

平成 23 年度

新居浜市の教育

平成 23 年度の計 画

平成 22 年度のあゆみ

新居浜市教育委員会

望ましき市民像

- 文化を尊重し、そのために貢献する創造的で教養ある市民
- すべての人々を敬愛するとともに、真理と正義にたって行動する市民
- 科学精神を身につけ、生活の合理化を図り、勤労にいそしむ市民
- 健康明朗で強い精神力を持ち、情操豊かな市民
- 社会の改良、公共の福祉に参加して、郷土の発展に努める市民

(市の教育方針として昭和29年4月教育委員会が策定)

めざす都市像

第五次新居浜市長期総合計画では、将来都市像を「— あかがねのまち、笑顔輝く — 産業・環境共生都市」と定め、次の4つの理念を基本にまちづくりを推進しています。

- 1 市民が安全・安心を実感できるまちづくり
- 2 市民、団体、事業者と行政が一体となったまちづくり
- 3 市民が郷土に誇りと愛着を持てるまちづくり
- 4 子どもたちの未来に責任が持てるまちづくり

目 次

平成23年度教育基本方針	1
教育委員会の沿革	2
教育委員、歴代教育委員	6
教育委員会事務局組織図、職員数	8
事務局事務分掌	9
教育費歳出予算（目別、平成22・23年度当初予算）	10
年度別教育費歳出決算（目別、平成17～22年度）	11
社会教育課	
1. 重点目標、最重要課題、重点事項	12
2. 社会教育委員名簿、放課後児童クラブ一覧表	14
3. 公民館等一覧表	15
4. 公民館事業計画	16
青少年センター	
1. 重点目標、課題	34
2. 施設状況、地区別少年補導委員の状況	35
学校教育課	
1. 重点目標、スローガン、最重要課題、重点事項	36
2. 新居浜市教育研究所の概要	38
3. 学校教育計画資料	40
4. 平成23年度児童・生徒・園児・教職員数	42
5. 学校等一覧	46
6. 通学区域	50
7. 園児・児童・生徒数の推移（平成18～27年度）	52
8. 中学校卒業者の進路状況	53
発達支援課	
1. 重点目標、最重要課題、重点事項	54
2. 発達支援システムイメージ図	56

学校給食課

1. 重点目標、重点事項、施設状況 57
2. 学校給食運営組織図 58
3. 新居浜市学校給食の推移 59

スポーツ文化課

1. 重点目標、主要事業、課題 60
2. 体育施設一覧表 61
3. 教育施設一覧表 61
4. 文化施設一覧表 62
5. 国指定文化財 63
6. 県指定文化財 63
7. 市指定文化財 64
8. 登録有形文化財 65

郷土美術館

1. 重点目標、主要事業、施設状況、資料の収集状況 66
2. 平成23年度事業計画 67

広瀬歴史記念館

1. 重点目標、課題、施設状況 68
2. 平成23年度事業計画 69

図書館

1. 基本方針、重点目標、重点事項、施設状況 70
2. 蔵書冊数 71

平成23年度行事予定表 72

平成22年度のあゆみ 97

平成23年度 教育基本方針

すべての市民が、健康で心豊かな人間性を自ら
養い、個性を発揮できる教育の充実に努める。

- 1 誰もが学べる環境を整備し、生涯にわたる学習機会を提供する。
- 2 学びの成果を活かし、よりよい地域づくりを推進する。
- 3 家庭・学校・地域の連携の下、子どもたちの健全な育成を支える。
- 4 基本的な生活習慣や社会規範を身につける温かい家庭教育を進める。
- 5 開かれた特色ある学校づくりを推進し、「生きる」を育む。
- 6 国際化、情報化、環境、防災、食育等現代的課題に対応する教育を進める。
- 7 子ども一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実に努める。
- 8 お互いを尊重し認め合う人権・同和教育を推進する。
- 9 自然を守り育て、郷土を学び愛する教育を進める。
- 10 伝統文化を保存・継承するとともに、芸術文化の香るまちづくりを推進する。
- 11 スポーツの振興を図り、市民の健康増進、体力向上に努める。

教育委員会の沿革

- 27年 4月 市庁舎落成
8月 「義務教育費国庫負担法」公布
11月 新居浜市教育委員会設置 新居浜市教育委員会事務局設置
- 28年 5月 神郷村・垣生村・多喜浜村・大島村合併
7月 「青少年問題協議会設置法」公布
12月 市営野球場設置
- 29年 6月 「へき地教育振興法」「学校給食法」公布
- 30年 3月 泉川町・中萩町・船木村・大生院村合併
泉川公民館・船木公民館設置
4月 社会教育委員会設置
6月 青年学級開校
- 31年 2月 大島公民館・惣開公民館設置
3月 「就学奨励援助法」公布
6月 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」公布
7月 「文化財保護条例」制定
12月 「幼稚園設置基準」告示 多喜浜公民館設置
- 32年 6月 川東支所開所
- 33年 4月 神郷公民館・高津公民館設置 教育研究所設置
「義務教育学校施設費国庫負担法」「学校保健法」公布
5月 「公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律」公布
- 34年 4月 郷土館設置 角野町合併 王子幼稚園・神郷幼稚園設置
12月 「日本学校安全会法」公布
- 35年 4月 市立商業高等学校設置
10月 上部支所開所
- 36年 6月 「スポーツ振興法」公布
9月 大島地域・離島振興法適用
10月 中学校全国一斉学力テスト実施
- 37年 3月 「教科書無償法」公布
11月 市民文化センター設置 中央公民館設置
- 39年 1月 東予新産業都市指定
4月 記念会館設置 重量挙練習場設置 弓道場設置 武徳殿設置
奨学資金貸付基金条例制定
7月 青少年問題協議会設置 少年補導センター設置
- 40年 5月 勤労青少年ホーム設置
- 42年 3月 市樹“クスノキ” 市花“ツツジ” 制定
- 44年 7月 「同和対策事業特別措置法」公布
- 45年 4月 入学準備金貸付基金条例制定
10月 第1回市民体育祭開催（以後毎年開催） 口屋跡記念公民館設置
12月 山根市民グラウンド設置
- 46年 5月 「義務教育教員給与特別措置法」公布
7月 第1回憲法を暮らしに生かす市民の集い開催
10月 テニスコート設置
12月 特別奨学基金条例制定 スポーツ振興審議会設置

- 47年 4月 川東中学校開校（神郷中・垣生中・多喜浜中・大島中統合）
市民プール開設 体育施設建設基金設置 第一次長期総合計画策定
- 6月 社会教育指導員設置
- 11月 市民憲章制定
- 48年 4月 桃山学院短期大学開校 別子銅山休山
- 49年 2月 「教員人材確保法」公布
- 5月 市立学校体育施設開放
- 8月 市民福社会館設置
- 50年 4月 金子公民館設置 心身障害児就学指導委員会設置
- 7月 「私立学校振興助成法」公布
- 50年 8月 市立商業高校夏の高校野球で準優勝
- 51年 3月 泉川公民館新築
- 9月 身体障害者福祉センター設置 台風17号
- 12月 青野記念奨学基金条例制定
- 52年 7月 市民体育館設置
- 54年 2月 中央児童センター設置
- 6月 滝の宮トリム公園設置 角野公民館新築
- 55年 3月 新庁舎落成 惣開公民館新築 船木公民館新築
- 4月 第二次長期総合計画策定 生徒指導推進事務局設置 新設校推進臨時事務局設置
- 10月 郷土美術館設置
- 56年 3月 大島公民館新築
- 4月 金栄公民館設置
- 57年 4月 豊かな心を育てる施策推進モデル指定 若宮公民館・浮島公民館設置
- 58年 4月 新居浜公民館設置
- 59年 4月 青少年健全育成推進事務局設置
- 12月 美術館建設推進臨時事務局設置
- 60年 3月 新居浜市文化振興基金条例制定
東中・中萩小・船木小校舎増改築
中萩中プール増改築
- 6月 市営野球場改築
- 61年 2月 重量拳練習場改築 中萩小プール増改築
- 3月 神郷公民館新築 生徒指導推進事務局廃止
- 8月 財団法人新居浜市文化体育振興事業団設立
- 62年 1月 中学校柔剣道場新築（～元年度）
- 2月 新居浜小学校改築 東中体育館増改築
- 62年 3月 山根総合体育館設置 多喜浜公民館増改築
- 63年 3月 船木中・泉川中・北中校舎改築 宮西小プール増改築
- 10月 山根屋内プール完成
- 11月 銅山の里自然の家新築
- 元年 1月 角野中校舎増築
- 3月 若宮小校舎改築 南中体育館増改築
- 10月 寺尾音楽教育振興基金条例制定
- 2年 2月 部室整備（中萩中・大生院中） 大生院中体育館増改築
- 3月 プール増改築（新居浜小・惣開小） 垣生公民館新築
桃山学院短期大学閉校 市立商業高校県立移管

- 2年 4月 第三次長期総合計画策定
- 3年 3月 船木中体育館増改築 泉川中体育館、屋上プール増新築
部室整備（船木中・泉川中） 中萩公民館増改築 大島教育集会所新築
- 4月 生涯学習センター設置
- 12月 パソコン教室設置（西・南・北中）
- 4年 2月 川東中部室整備
- 3月 金栄小体育館増改築 金子小プール増改築 口屋跡記念公民館改修
銅山の里自然の家集会所棟新築 別子銅山記念図書館住友より寄贈
- 4月 広瀬記念邸設置
- 5年 3月 大生院公民館増改築 文化振興会館改築
北中プール増改築 北中部室整備
パソコン教室設置（川東・東・船木・泉川・角野・中萩・大生院中）
- 4月 高齢者生きがい創造学園設置
- 6年 3月 部室整備（東中・西中・南中・角野中）
高津小プール増改築
- 7年 3月 高津公民館増改築
多喜浜小屋内運動場改築
泉川小プール増改築
船木小運動場造成
- 9月 小学校パソコン教室設置
- 8年 3月 若宮小プール改築
川東中屋内運動場大規模改造
- 9年 3月 広瀬歴史記念館完成
神郷小屋内運動場大規模改造
大島小プール新築
- 9月 生涯学習都市宣言制定
- 10年 2月 高津小北校舎大規模改造
- 10月 東中完全給食開始
- 11年 1月 心の教室整備（東中）
- 7月 市営サッカー場（グリーンフィールド新居浜）完成
- 8月 心の教室整備（中萩中、川東中）
- 10月 泉幸吉文庫開設（別子銅山記念図書館）
- 12年 3月 西中北校舎棟改築
男女共同参画都市宣言制定
- 4月 地方分権の推進を図るための関係法律の整備等に関する法律（地方分権一括法）施行
- 9月 心の教室整備（北中、泉川中）
- 13年 3月 学校給食センター完成
- 4月 西・南・北・船木・泉川・角野・中萩・川東中学校完全給食実施
船木小学校わかば分教室開設
船木中学校ひびき分校開校
- 6月 第四次長期総合計画策定
- 10月 心の教室整備（南中・角野中）
- 11月 西中南校舎棟外改築
- 14年 4月 学校週5日制の完全実施
- 15年 1月 心の教室整備（船木中・大生院中）

- 15年 3月 垣生小学校プール改築
- 4月 別子山村との合併により別子小学校、別子中学校、教職員住宅、別子山公民館、別子山ふるさと館、別子山市民プール、別子山市民グラウンドが加わる
総務課を廃止、同課の業務を社会教育課と学校教育課に移管
同和教育課を廃止、同課の業務と大島教育集会所を人権擁護課に移管
生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園を市民活動推進課に移管
多喜浜体育館(旧勤労者体育センター)を商工観光課から体育文化課に移管
新設校推進臨時事務局廃止
視聴覚ライブラリー廃止
教職員住宅保土野寮B棟焼失
- 6月 旧広瀬家住宅が国の重要文化財に指定
- 7月 泉川公民館新築
- 16年 3月 武徳殿 国の登録有形文化財登録
- 16年 台風の被害、避難所の設置
- 17年 1月～ 子ども見守り隊結成
- 3月 角野小学校プール改築
- 18年 3月 新居浜市伝える力を育てる教育特区(英語で話そう科・表現科)認定
- 9月 新居浜市こども夢未来基金創設
- 18年 耐震補強工事の実施
(角野小・宮西小・高津小・若宮小・泉川小・惣開小・中萩小・浮島小) 体育館
- 19年 耐震補強工事の実施
(金子小・大生院小・西中・川東中) 体育館
(船木小・金子小・泉川小・中萩中) 校舎
- 20年 4月 発達支援準備室設置
新居浜・西条地区広域市町村圏事務組合の解散により、同組合の施設「別子ハイツ自然学習館」が新居浜市に帰属
地域主導型公民館へ移行(金子公・惣開公・若宮公・泉川公)
- 20年 耐震補強工事の実施
(金栄小・中萩小・高津小・垣生小・東中) 校舎
- 21年 4月 発達支援課設置
地域主導型公民館へ移行(新居浜公・金栄公)
- 21年 耐震補強工事の実施
(角野小・神郷小・大生院小・惣開小・角野中・船木中・泉川中) 校舎
- 22年 4月 新居浜市地域交流センター設置(金子公民館廃止)
地域主導型公民館へ移行(口屋跡記念公・高津公・浮島公・垣生公・神郷公・多喜浜公・船木公・大生院公)
- 22年10月 こども発達支援センター開所
- 23年 3月 北中学校体育館改築
- 23年 4月 生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園が市民活動推進課から移管
放課後児童健全育成事業の移管
地域主導型公民館へ移行(中萩公民館・角野公民館)
第五次長期総合計画策定

教 育 委 員

職 名	氏 名	生 年 月 日	就 任 年 月 日
教 育 委 員 長	太 田 恵 理 子	昭 和 43 年 2 月 6 日	平 成 15 年 12 月 24 日
教 育 委 員 長 職 務 代 理	三 木 由 紀 子	昭 和 38 年 12 月 24 日	平 成 21 年 6 月 27 日
教 育 委 員	伊 藤 嘉 秀	昭 和 40 年 9 月 27 日	平 成 22 年 12 月 24 日
教 育 委 員	宇 野 征 一	昭 和 14 年 9 月 6 日	平 成 15 年 12 月 24 日
教 育 長	阿 部 義 澄	昭 和 22 年 8 月 1 日	平 成 14 年 4 月 1 日

歴 代 教 育 委 員

公選された教育委員

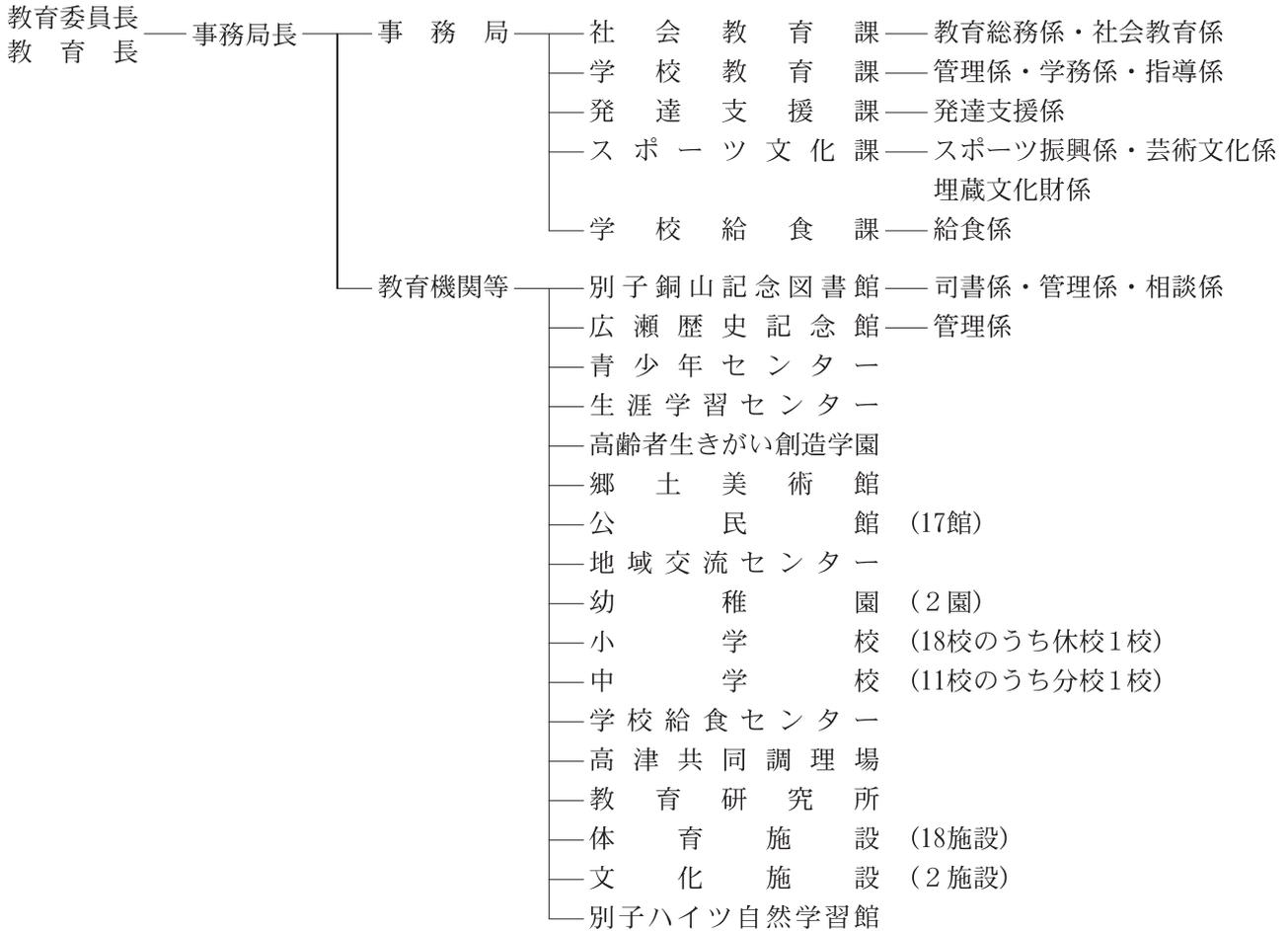
氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日	備 考
小 野 基 道	昭 和 27 年 11 月 1 日	昭 和 31 年 9 月 30 日	初 代 教 育 委 員 長
大 場 英 雄	" 27 年 11 月 1 日	" 31 年 9 月 30 日	二、三代教育委員長
村 上 精 逸	" 27 年 11 月 1 日	" 31 年 9 月 30 日	四 代 教 育 委 員 長
加 藤 長 次	" 27 年 11 月 1 日	" 30 年 4 月 22 日	
青 野 重 馬	" 27 年 11 月 1 日	" 30 年 4 月 22 日	議 会 選 出
黒 川 晋	" 30 年 5 月 2 日	" 31 年 9 月 30 日	
高 須 賀 佐 太 郎	" 30 年 5 月 2 日	" 31 年 9 月 30 日	議 会 選 出

任命された教育委員

氏 名	就 任 年 月 日	離 任 年 月 日	備 考
大 場 英 雄	昭 和 31 年 10 月 1 日	昭 和 33 年 9 月 30 日	五 代 教 育 委 員 長
久 門 英 雄	" 31 年 10 月 1 日	" 33 年 9 月 30 日	六 代 "
黒 川 晋	" 31 年 10 月 1 日	" 33 年 9 月 30 日	七 代 "
三 浦 義 一	" 31 年 10 月 1 日	" 35 年 9 月 30 日	八 代 "
加 藤 実	" 31 年 10 月 1 日	" 39 年 7 月 10 日	教 育 長 を 兼 ね る
三 野 担	" 32 年 10 月 1 日	" 34 年 4 月 3 日	
高 橋 玉 置	" 33 年 10 月 1 日	" 37 年 9 月 30 日	九 代 教 育 委 員 長
永 井 伊 三 郎	" 34 年 10 月 20 日	" 36 年 9 月 30 日	
山 下 桂 太 郎	" 34 年 10 月 8 日	" 38 年 10 月 7 日	十 代 教 育 委 員 長
久 米 申	" 35 年 10 月 1 日	" 39 年 9 月 30 日	十 一 代 教 育 委 員 長
亀 井 清 太 郎	" 36 年 11 月 1 日	" 40 年 10 月 30 日	十 二 代 "
神 野 一 郎	" 37 年 10 月 11 日	" 41 年 10 月 10 日	十 三 代 "
山 下 桂 一 郎	" 38 年 10 月 8 日	" 42 年 10 月 7 日	十 四 代 "
岡 本 悦 良	" 39 年 10 月 1 日	" 43 年 9 月 30 日	十 五 代 "
岡 虎 義	" 40 年 12 月 3 日	" 44 年 12 月 2 日	十 六 代 "
神 野 一 郎	" 41 年 10 月 11 日	" 45 年 6 月 30 日	十 七 代 "
栗 原 利 得 喜	" 41 年 10 月 11 日	" 45 年 10 月 10 日	教 育 長 を 兼 ね る
藤 田 秀 朋	" 42 年 12 月 21 日	" 46 年 12 月 20 日	十 八 代 教 育 委 員 長
近 藤 続 行	" 43 年 12 月 21 日	" 47 年 2 月 21 日	十 九 代 "
斉 藤 一	" 45 年 7 月 4 日	" 49 年 7 月 3 日	二 十 代 "
岡 虎 義	" 45 年 12 月 21 日	" 49 年 12 月 20 日	二 十 一 代 "
藤 田 秀 朋	" 46 年 12 月 24 日	" 50 年 12 月 23 日	二 十 二 代 "

氏名	就任年月日	離任年月日	備考
村上哲亮	昭和46年8月1日	昭和50年7月31日	教育長を兼ねる
神野忠利	" 48年4月2日	" 52年4月1日	二十三代教育委員長
藤田南夫	" 49年12月24日	" 53年12月23日	二十四代 "
藤田秀朋	" 50年12月24日	" 54年12月23日	二十五代 "
坂口勲	" 50年12月14日	" 54年12月23日	二十六代 "
村上哲亮	" 51年3月18日	" 55年3月17日	教育長を兼ねる
神野忠利	" 52年4月2日	" 56年4月1日	二十七代教育委員長
堀越和衛	" 53年12月24日	" 57年12月23日	二十八代 "
印南忠一	" 54年12月24日	" 58年12月23日	二十九代 "
坂口勲	" 54年12月24日	" 58年12月23日	三十代 "
伊達孝	" 55年3月26日	" 59年3月25日	教育長を兼ねる
大西博臣	" 56年6月6日	" 60年6月5日	三十一代教育委員長
堀越和衛	" 57年12月24日	" 61年12月23日	三十二代 "
印南忠一	" 58年12月24日	" 62年12月23日	三十三代 "
坂口勲	" 58年12月24日	" 62年12月23日	三十四代 "
伊達孝	" 59年3月30日	" 63年3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	" 60年6月6日	平成元年6月5日	三十五代教育委員長
守谷照男	" 61年12月24日	" 2年12月23日	三十六代 "
千葉文政	" 62年12月24日	" 3年12月23日	三十七代 "
田坂富美子	" 62年12月24日	" 3年12月23日	三十八代 "
伊達孝	" 63年3月26日	" 4年3月25日	教育長を兼ねる
篠原利光	平成元年6月27日	" 5年6月26日	三十九代教育委員長
真鍋栄	" 2年12月24日	" 6年12月23日	四十代 "
天野征郎	" 3年12月24日	" 7年12月23日	四十一代 "
田坂富美子	" 3年12月24日	" 7年12月23日	四十二代 "
渡邊健	" 4年4月1日	" 8年3月31日	教育長を兼ねる
近藤求	" 5年6月27日	" 9年6月26日	四十三代教育委員長
千葉昭夫	" 6年12月24日	" 10年12月23日	四十四代 "
千葉陽三	" 7年12月24日	" 11年12月23日	四十五代 "
小野トヨミ	" 7年12月24日	" 11年12月23日	四十六代 "
西原洋昂	" 8年4月1日	" 12年3月31日	教育長を兼ねる
一色康範	" 9年6月27日	" 13年6月26日	四十七代教育委員長
加藤信一	" 10年12月24日	" 14年12月23日	四十八代 "
千葉陽三	" 11年12月24日	" 15年12月23日	四十九代 "
小野トヨミ	" 11年12月24日	" 15年12月23日	五十代 "
西原洋昂	" 12年4月1日	" 14年3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	" 13年6月27日	" 17年6月26日	五十一代教育委員長
阿部義澄	" 14年4月1日	" 16年3月31日	教育長を兼ねる
小野正師	" 14年12月24日	" 18年12月23日	五十二代教育委員長
宇野征一	" 15年12月24日	" 19年12月23日	五十三代 "
太田恵理子	" 15年12月24日	" 19年12月23日	五十四代 "
阿部義澄	" 16年4月1日	" 20年3月31日	教育長を兼ねる
栗田敬子	" 17年6月27日	" 21年6月26日	五十五代教育委員長
小野正師	" 18年12月24日	" 22年12月23日	五十六代教育委員長
宇野征一	" 19年12月24日		五十七代教育委員長
太田恵理子	" 19年12月24日		五十八代教育委員長
阿部義澄	" 20年4月1日		教育長を兼ねる
三木由紀子	" 21年6月27日		
伊藤嘉秀	" 22年12月24日		

組 織 図



職 員 数

(平成23年5月1日現在)

	定 数	現 員
事 務 局	41	42
教 育 機 関	72	50

	課 所 別	職 員	臨時職員	非常勤職員	委託職員	計
事務局	社会教育課	12	2	50	2	66
	学校教育課	13	1	10		24
	発達支援課	7		14		21
	スポーツ文化課	7	3			10
	学校給食課	3	1			4
教育機関	別子銅山記念図書館	9	9	6		24
	広瀬歴史記念館	2		4	1	7
	青少年センター	1	1			2
	生涯学習センター・高齢者生きがい創造学園		2	12		14
	郷土美術館		2	2		4
	公民館	1		69		70
	幼稚園	6	4	3		13
	小学校 (県費教職員を除く。)	27	4	134	7	172
	中学校 (県費教職員を除く。)			53		53
	学校給食センター			21	15	36
	高津共同調理場	4	1	11		16
教育研究所				1	1	
	計	92	51	384	10	537

事務局事務分掌

課	事 務
社会教育課 教育総務係	事務局内の庶務、財務、資料整備、連絡調整 教育委員会の会議に関すること 教育委員の報酬、費用弁償、儀式及び交際に関すること 市費職員の人事及び福利厚生に関すること 公印管守、教育委員会規則・規程の制定、改廃及び公布に関すること
社会教育係	社会教育の啓発 社会教育委員会議の庶務、成人教育、指導者育成 公民館、地域交流センター、生涯学習センター、高齢者生きがい創造学園、 別子ハイツ自然学習館、青少年センターに関すること 社会教育指導者及び社会教育関係団体の育成指導、関係機関及び団体との連絡調整 学校体育施設開放の事務及び運営指導 社会教育施設の設置及び廃止 社会教育施設の管理・営繕及び保全
学校教育課 管理係	学校教育施設の設置及び廃止 学校教育施設の管理・営繕及び保全
学 務 係	学校及び幼稚園の管理運営の指導、通学区域の設定変更事務、 学級編制関係事務、教科書関係事務、県費負担教職員の人事、 給与、福利及び厚生事務、児童生徒の就学事務、 就学時の健康診断事務、就学援助事務、育英奨励事務、 就園奨励関係事務
指 導 係	学校休業日の決定、学校行事等の調整、指導及び承認、 教員団体関係事務、教育課程及び教育内容の編成、 教科用図書の採択、学校及び幼稚園の教育指導、 教員の現場教育研修、児童生徒活動の指導、 児童生徒の生活指導、中学生の国際交流、 教育研究所事務、学校体育、 児童生徒及び学校職員の健康診断事務、学校保健、学校保全
発達支援課 発達支援係	特別支援教育関係事務 個別の支援計画、総合的な発達支援システム関係事務 就園就学相談、発達相談、巡回相談、早期教育(療育)相談 発達支援関係団体、関係機関との連絡調整
スポーツ文化課 スポーツ振興係	市民体育の振興、体育指導者の育成・指導及び助言 体育・スポーツ行事の企画・運営及び指導 体育施設の設置及び廃止、体育施設の建設及び管理運営 体育施設の使用許可、使用料収納、 市民体育関係団体の育成と連絡調整
芸術文化係	芸術文化の振興、文化関係団体の育成と連絡調整 郷土美術館・広瀬歴史記念館に関すること
埋蔵文化財係	文化財の保存活用、埋蔵文化財発掘調査、文化財保護委員会議に関すること
学校給食課 給 食 係	学校給食に関すること、共同調理場に関すること

教育費歳出予算（目別、平成22・23年度当初予算）

（単位：千円）

区 分	平成22年度		平成23年度		前年度比較
	当 初 予 算		当 初 予 算		
費 目	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	
教 育 総 務 費	660,849	13.3 %	702,308	20.1 %	106.3 %
教育委員会費	6,722	0.1 %	6,725	0.2 %	100.0 %
事務局費	381,810	7.7 %	387,118	11.1 %	101.4 %
諸 費	272,317	5.5 %	308,465	8.8 %	113.3 %
小 学 校 費	1,414,826	28.4 %	721,119	20.6 %	51.0 %
学校管理費	392,002	7.9 %	398,270	11.4 %	101.6 %
教育振興費	159,177	3.2 %	153,042	4.4 %	96.1 %
学校建設費	863,647	17.3 %	169,807	4.8 %	19.7 %
中 学 校 費	1,454,220	29.1 %	610,167	17.4 %	42.0 %
学校管理費	261,308	5.2 %	237,545	6.8 %	90.9 %
教育振興費	94,864	1.9 %	84,153	2.4 %	88.7 %
学校建設費	1,098,048	22.0 %	288,469	8.2 %	26.3 %
幼 稚 園 費	118,220	2.4 %	107,296	3.1 %	90.8 %
幼稚園費	118,220	2.4 %	107,296	3.1 %	90.8 %
社 会 教 育 費	497,608	10.0 %	528,907	15.1 %	106.3 %
社会教育総務費	155,977	3.1 %	173,752	4.9 %	111.4 %
公民館費	148,256	3.0 %	167,341	4.8 %	112.9 %
図書館費	88,298	1.7 %	85,667	2.4 %	97.0 %
郷土美術館費	9,644	0.2 %	19,807	0.6 %	205.4 %
青少年教育費	2,719	0.1 %	2,316	0.1 %	85.2 %
青少年センター費	3,796	0.1 %	3,784	0.1 %	99.7 %
広瀬歴史記念館費	88,918	1.8 %	76,240	2.2 %	85.7 %
保 健 体 育 費	839,080	16.8 %	830,790	23.7 %	99.0 %
保健体育総務費	28,193	0.5 %	26,430	0.7 %	93.7 %
体育施設費	277,880	5.6 %	264,999	7.6 %	95.4 %
学校給食費	533,007	10.7 %	539,361	15.4 %	101.2 %
合 計	4,984,803	100.0 %	3,500,587	100.0 %	70.2 %
一 般 会 計 総 額	46,037,489		44,514,720		96.7 %
教 育 費 の 割 合	10.8 %		7.9 %		2.9 p減

放課後児童クラブ運営費 …… 放課後児童対策費（民生費 児童福祉費 児童福祉総務費）86,500千円

年度別教育費歳出決算（目別、平成17～22年度）

（単位：千円）

年度 費目	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
教育総務費	489,006	541,411	571,739	615,156	567,506	693,797
教育委員会費	6,682	6,589	6,684	6,648	6,640	6,622
事務局費	324,684	313,545	343,646	386,922	340,669	422,127
諸費	157,640	221,277	221,409	221,586	220,197	265,048
小学校費	519,683	602,543	955,590	1,289,633	894,607	2,167,814
学校管理費	376,531	439,241	361,836	393,817	383,784	572,912
教育振興費	143,152	124,868	123,642	134,094	144,504	405,450
学校建設費	—	38,434	470,112	761,722	366,319	1,189,455
中学校費	316,558	338,135	523,215	457,286	701,878	1,776,538
学校管理費	230,839	233,028	233,706	212,953	212,637	340,423
教育振興費	85,719	94,082	90,756	92,614	97,450	300,705
学校建設費	—	11,025	198,753	151,719	391,791	1,135,410
幼稚園費	122,293	122,958	121,838	110,212	97,742	104,981
幼稚園費	122,293	122,958	121,838	110,212	97,742	104,981
社会教育費	659,101	521,406	469,166	448,214	458,292	466,189
社会教育総務費	394,475	262,816	220,068	205,431	183,458	144,839
公民館費	108,533	106,239	109,978	113,499	136,114	156,851
図書館費	92,686	102,013	86,884	81,711	88,578	92,622
郷土美術館費	19,555	10,919	12,337	8,950	9,198	9,015
青少年教育費	6,050	1,424	1,665	1,664	1,518	2,316
青少年センター費	3,354	3,330	3,234	3,134	3,001	3,053
広瀬歴史記念館費	34,448	34,665	35,000	33,825	36,425	57,493
保健体育費	801,591	791,838	768,425	863,979	842,658	799,365
保健体育総務費	55,138	52,765	20,632	23,291	25,207	25,219
体育施設費	271,642	258,614	270,634	358,535	324,541	274,572
学校給食費	474,811	480,459	477,159	482,153	492,910	499,574
合計	2,908,232	2,918,291	3,409,973	3,784,480	3,562,683	6,008,687

但し、繰越分含む

平成22年度地域交流センター建設事業決算額（総務費・総務管理費・企画費）22,806千円

社 会 教 育 課

重点目標

1. 市民の自ら学ぶ意欲を喚起し、市民生活に即したさまざまな活動の拠点としての公民館の機能を再構築する。
2. 地域ぐるみで子どもたちの居場所づくりに取り組むとともに、安全・安心の確保に努める。
3. 社会教育関係団体をはじめ市民活動のネットワークを構築し、よりよい地域づくりを推進する。
4. 地域主導型公民館の基盤を固めるため、支援体制の整備を図る。

最重要課題

地域住民が主役になった公民館活動の推進

重点事項

I 各世代に対応した事業の推進

1. 青少年を対象とした事業
 - (1) 子どもの居場所づくりを推進するために、放課後子ども教室推進事業に取り組む。
 - (2) 公民館を中心に、地域の伝統行事、自然体験、職業体験等を推進する。
 - (3) 子ども会、愛護班、目的少年団体等の活動促進を図る。
 - (4) 青少年の社会参加、ボランティア活動を促進する。
 - (5) 地域全体で子どもの成長を見守るために指導者やボランティアの発掘、育成、人材バンクの整備に努める。
2. 家庭を対象とした事業
 - (1) 未就学児を持つ親を対象とした子育て教室を開設する。子育てサロンとの連携に努める。
 - (2) 親の責任と家庭の役割について学習する家庭教育講座等を通じて、保護者としての意識向上を図る。
 - (3) 地域において情報や学習機会の提供を行い、相談体制の充実等、地域全体で家庭教育を支えていくえひめ地域家庭教育・子育てサポート事業に取り組む。
 - (4) いじめ・不登校等の問題に対して、地域・家庭・学校が連携して取り組む体制を整備する。
3. 女性を対象とした事業
 - (1) 女性の自主学習や社会参画の促進を図り、エンパワーメントにつなげる。
 - (2) 公民館における女性を対象とする講座の開設、地域活動への参画を促進する。
 - (3) 婦人会等の地域の女性団体の育成、指導者養成に努める。
4. 高齢者を対象とした事業
 - (1) 高齢者が地域、家庭の一員として果たすべき役割、健康づくり、社会の変化への対応などについて学習するための講座を開設する。
 - (2) 高齢者の知識や経験を活用し、地域文化の伝承、世代間交流事業等を推進する。
 - (3) 高齢者が地域で活躍する人材バンクの構築、見守り隊などのボランティア活動の推進を図る。

5. 成人を対象とした事業

- (1) 急激な社会の変化に対応するために、今日的な社会課題を解決する講座や事業に取り組む。出前講座の積極的活用。「役に立つ社会教育」を目指す。
 - ・環境問題・男女共同参画・国際化・安全安心・介護福祉・子育て支援・自主防災組織など
- (2) 市民の多種・多様な学習ニーズに対応するために、生涯学習センター、NPO等との連携をとり、高度化・専門化した学習機会を提供する。
- (3) 人権感覚を磨き、差別をしないまちづくりを推進する。
- (4) 地域の各種団体との連携を密にし、心豊かなコミュニティづくり、ボランティア精神の定着に努め、市民と行政の協働のまちづくりを推進する。
- (5) 情報化社会の中で、すべての市民がITを有効に活用できるよう公民館等で学習を推進する。
- (6) 社会体育を推進するために、学校の体育館、グラウンド等の学校開放事業を行う。
- (7) 各種団体のリーダーを対象に研修を実施し、指導者としての資質向上を図る。

II 新規事業及び強化事業

1. 地域教育力向上プロジェクト推進事業

従来あった委託事業を統合し、①学ぶ②活かす③創るを三本柱に、地域住民が自ら考え、学び、行う。その活動を通し、よりよい地域づくりができるような仕組みづくりへの転換を図る。

2. こども夢未来基金事業の実施

子どもたちの豊かな心の成長と夢広がる未来のふるさとづくりに資するため、平成18年9月に設置した新居浜市こども夢未来基金を活用し、4つの事業を行う。

- (1) 震災を知らない子どもたちのリーダー研修
- (2) 新居浜こども博士養成講座
- (3) 四国ものづくり探訪ツアー
- (4) 新居浜こども環境キャンプ

3. 『こころのことばコンクール』の実施

子どもたちが日頃抱えている悩みや将来への期待、夢など、様々な心のメッセージを綴ってもらい、子どもの表現する力を育み、大人の子どもに対する感性や受容力を高めるために「こころのことばコンクール」を行う。

4. 『子ども見守り隊』活動の拡充

地域社会が子どもたちの安全と安心を確保するために平成17年度に結成した子ども見守り隊の地域への浸透、定着を図るために、見守り活動に関する講習会や各地域の活動実態を情報交換する研修会を開催する。

5. 放課後児童クラブ

就労等により昼間家庭に保護者がいない児童(小学校1年～3年)を対象に、その児童の健全育成を図るため、放課後児童クラブを開設する。

社会教育委員名簿

50音順

氏名	性別	備考
有吉 瑞穂	女	女性連合協議会代表
安藤 進一	男	体育協会代表
石川 隆文	男	企業代表
遠藤 敦子	女	公民館連絡協議会代表
大浦 哲雄	男	高等学校校長会代表
大西 英滋	男	愛媛新聞社新居浜支社長
大橋 勝英	男	新居浜市医師会代表
尾崎 伸興	男	青年会議所代表
篠原 雅士	男	文化協会代表
藤間 良	男	P T A 連合会代表
永易 英寿	男	市議会福祉教育委員長
秦 栄子	女	ボランティア連絡協議会代表
日野 幸彦	男	連合自治会代表
森田 まゆみ	女	小学校校長会代表
横井 敏行	男	中学校校長会代表

任期 平成23年7月1日～平成25年6月30日

放課後児童クラブ一覧表

クラブの名称	設置場所	クラブの名称	設置場所
たねっこクラブ	高津小学校	ひまわりクラブ	垣生小学校
たねっこクラブ2	同上	のぞみクラブ	惣開小学校
ひかりクラブ	中萩小学校	あじさいクラブ	多喜浜小学校
ひかりクラブ2	同上	さくらクラブ	泉川小学校
なかよしクラブ	新居浜小学校	こねこクラブ	若宮小学校
たんぼぼクラブ	金栄小学校	かがやきクラブ	金子小学校
こぼとクラブ	角野小学校	かがやきクラブ2	同上
うずいクラブ	大生院小学校	きりんクラブ	上部児童センター
かぶとクラブ	船木小学校	ぴかっこクラブ	川東児童センター
あひるクラブ	神郷小学校	ともだちパーク	コミュニティハウス三恵
すみれクラブ	宮西小学校		

公 民 館 等 一 覧 表

(平成23年5月1日現在)

施設名	所在地	設 立 年月日	新改築 年度	人 口 23. 3. 31	世帯数	構 造	建 築 延 面積(㎡)	敷地面積 (㎡)	施設長氏名
新 居 浜 32-8312	新居浜市新須賀町 三丁目2番17号	昭和 58. 4. 1	昭57年度 新築	4,687	2,242	鉄 筋 2階建	535.50	1,586.00	山内 昭
口屋跡記念 32-8430	" 西町 6番2号	" 45.10. 3	平 3 " 改築	5,216	2,568	鉄 筋 3階建	949.44	2,214.87	神尾 亮吉
地域交流センター 34-6320	" 庄内町 一丁目14番7号	平成 22. 4. 1	平21 " 新築	12,008	5,441	鉄 筋 2階建	945.02	2,021.40	越智 保二
金 栄 33-3212	" 高木町 6番25号	昭和 56. 4. 1	昭55 " 新築	5,414	2,441	鉄 筋 2階建	456.00	1,758.00	遠藤 敦子
高 津 32-3320	" 沢津町 二丁目3番30号	" 33. 4. 1	平 7 " 改築	12,227	5,595	鉄 筋 2階建	987.25	2,220.77	渡部 弘
浮 島 34-7617	" 八幡 二丁目6番52号	" 57. 4. 1	昭56 " 新築	3,867	1,819	鉄 筋 2階建	456.00	1,480.48	片村 源二
惣 開 33-1031	" 王子町 1番3号	" 31. 2. 24	昭54 " 新築	4,192	2,001	鉄 筋 2階建	456.00	1,130.81	中山 郁男
若 宮 34-7612	" 新田町 一丁目8番37号	" 57. 4. 1	昭56 " 新築	1,984	1,050	鉄 筋 2階建	456.00	1,124.96	木下 信
垣 生 45-0024	" 垣生 二丁目12番26号	" 24.12. 1	平元 " 新築	4,447	1,855	鉄 筋 平屋建	483.00	1,985.80	岡部 益夫
神 郷 46-1181	" 郷 三丁目7番20号	" 33. 4. 1	昭60 " 新築	10,182	4,366	鉄 筋 2階建	624.00	1,433.00	永易 良樹
多 喜 浜 45-0014	" 多喜浜 五丁目7番27号	" 31.12. 27	昭61 " 改築	4,066	1,831	鉄 筋 2階建	545.63	1,245.00	真鍋 淳江
大 島 45-1006	" 大島 甲128番地の1	" 31. 2. 24	昭55 " 新築	303	174	鉄 筋 2階建	414.00	515.53	矢野 秀綱
泉 川 41-6463	" 瀬戸町 12番34号	" 30. 3. 31	平15 " 新築	11,702	5,457	木 造 平屋建	公民館 693.00 体育館 286.00	2,966.00	今西 光昭
中 萩 41-6735	" 萩生 740番地の1	" 22.11. 1	平 2 " 改築	20,343	8,765	鉄 筋 2階建	984.00	2,024.02	伊藤 正
船 木 41-6003	" 船木 2579番地の1	" 24. 9. 14	昭54 " 新築	7,499	3,217	鉄 筋 2階建	456.00	1,917.99	徳田 勝英
大 生 院 41-6604	" 大生院 1063番地の1	" 25. 9. 28	平 4 " 改築	4,270	1,891	鉄 筋 2階建	公民館 562.70 体育館 233.20	4,324.28	真鍋 耀江
角 野 41-6224	" 中筋町 二丁目4番24号	" 23.11. 3	昭54 " 新築	12,329	5,450	鉄 筋 2階建	864.00	2,963.24	稲見 弘
別 子 山 64-2211	" 別子山 甲347番地の1	" 59. 4. 1	昭59 " 新築	195	103	鉄 筋 2階建	631.00	821.54	和田 仲吉
合 計				124,931	56,147				

※ 改築は、増築・大規模改修等とする。

公 民 館 事 業 計 画

新 居 浜 公 民 館

公民館重点目標		<p>～夢・ロマン・感動を求めて～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ボランティア活動の推進 2. 学校・家庭・地域を結ぶ青少年健全育成と見守り隊の推進 3. 生涯学習の活性化と推進 4. 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成 5. 小学生・中学生の居場所づくりと交流
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	女性講座	地域の女性を対象とし、多種多様な講座を開催し、文化教養を高める。(年6回) 健康教室・手芸教室・料理教室 等
	高齢者講座	自らの生きがいを求めて学習し、健康で楽しく興味ある講座を行う。(年6回) 笑いの介護予防・輪投げ大会・軽スポーツ等
	小学生夏休み講座	未来を担う子どもたちを、健やかに育むため、活力ある、絵画教室・宿題デー・パソコン教室を行う。
	小・中学生料理教室	地域の方が講師となり新たな交流関係を生み出し、料理を学ぶ事により家庭での仕事を体験し、理解できるよう取り組む。(各年4回)
	なかよし教室	新小放課後児童クラブへ通う児童を対象とし、昔遊び・科学実験・自然体験活動等の事業を地域協力で行い、協調性を養う。
	小学生通学合宿	公的施設で宿泊しながら通学し、集団活動や生活活動体験を行い、自主性・協調性など心豊かな人間性を育む。
	えんぜるっこ	未就園児を対象とし、子育てに孤立、又は悩んでいる方を支援する。(年12回)
	三世代ウォークラリー	地域と地元企業がタイアップし、工場・歴史資料館の見学をし、地域間交流を図る。
	新小夜市	夏祭りを開催し、幼児・小・中学生や高齢者との交流を図り、地域の活性化を促進する。
	三世代交流事業	餅つき・しめ縄づくり・凧づくりを各種団体が共同で実施し、伝統的文化・技術の継承を行い、各世代間交流と親睦を深める。
地域自主防災組織の強化	新居浜校区自主防災会を再構築し、単位自治会相互の連携で、熟議に取り組み、災害時においての高齢者対策、地域課題解決、自主防災グッズの開発を行う。	
公民館部活動	広報部・健康体育部・文化部	
校区内行事	校区文化祭・校区運動会	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

口屋跡記念公民館

公民館重点目標		<p>～心触れ合う、住みよい地域づくりをめざして～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 豊かな心を育てる生涯学習の充実 2. 青少年の健全育成 3. 社会教育関係団体相互の連携・交流 4. 人権・同和教育の推進 5. 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	家庭教育 (家庭教育講座)	料理教室、人権・同和教育、施設見学、手芸教室 他
	女性教育 (女性講座)	料理教室、史跡探訪、軽スポーツ、人権・同和教育、防災教室、手芸教室 他
	高齢者教育 (高齢者講座)	奉仕活動、史跡探訪、防災教室、保育園児との交流、軽スポーツ、交通安全教室、人権・同和教育、健康教室 他
	高齢者・女性 合同講座	県内外から講師の先生を呼んで人権・同和教育を学ぶ
	生活文化講座	一日親子研修
	スポーツ健康教室	ベタンク、グラウンドゴルフ、シャフルボード、スマイルボウリング
	三世代交流福祉 もちつき大会	小学6年生、PTA、老人会、自治会等でもちつき、赤飯作り及び紙ひこうきづくりを行う。その後、地域の独居老人宅に赤飯を、児童の手紙を添えて持っていく。
	先進地研修	地域の活性化を図る事を目的に、先進地に出向きノウハウを学び活かすための研修
	宮西校区子ども 絵画展	地域の元美術の先生を中心として、子ども達(小・中学生対象)から絵を募集して展示・審査・指導等の教室を開く。この事業を通して、PTA、学校、地域が協力し合い、子ども達の文化的な活動を後押しし心を癒し育み、育てるための事業。
	三世代で考え 学ぶ自主防災組織 づくり及び実践	宮西校区の自主防災組織を再構築し、「ワークショップ」等を取り入れ、自分の住む地域に関心をもってもらえるようなシステム作りを推進する。及び災害に際したときの連携を深めるための訓練を実施する。
校区内行事	文化祭、運動会	
その他特記事項	人権・同和教育お茶の間懇談会	

事業計画

地域交流センター

重点目標		<p>～活気あふれる地域交流センターへ～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生きがいのあるふるさとづくりの推進 2. 生涯学習・スポーツの推進 3. 各種団体との協力体制の強化 4. 地域が一体となった青少年健全育成 5. 自主防災組織の充実と意識の向上
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	家庭教育講座	小学校PTAを中心に、趣味の教室、救急法、人権同和研修等の学習を実施し、明るい家庭づくりを図る。
	高齢者講座	高齢化社会、生涯学習時代を迎え、人権・同和教育、社会奉仕、健康づくり、介護予防教室等の学習会を実施し、生きがいづくりを推進する。
	三世代交流	地域の三世代交流を深めるため、ラジオ体操や軽スポーツの実施、また小学校で老人会、婦人会による「昔の遊び」教室や地域住民有志による「凧作り」、「しめ縄作り」教室等を開催する。
	文化教養講座	校区住民を対象とした歴史文化を知る「ふるさと探訪」、伝統文化の伝承(たぬき踊りの練習)等を実施する。
	乳幼児講座	乳幼児を持つ保護者同士の情報交換の場を作り、絵本の読み聞かせや作品制作・料理教室等を実施する。
	防災教室	自治会相互の連携で、熟議に取り組み、災害時における炊き出しや対策を学ぶ講座を行う。
	金子フォーラム	各種団体の連携を図りながら相互の問題解決の糸口をみつけられるような講座を行う。
放課後子ども教室推進事業	金子校区に伝わる「小女郎たぬき」の民話を継承していくため、地域の大人から子どもへ踊り、篠笛・太鼓の技術指導をする。また、そろばん教室や習字教室も実施する。	
校区内行事	文化祭、ラブ金子ふるさと夏まつり、芸能発表会、高齢者軽スポーツ大会	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

金 栄 公 民 館

公民館重点目標		～地域と共に歩む公民館を目指して～ 1. 事業の企画・運営への住民の参画促進 2. 地域の絆を深め連携を図る 3. 安全・安心の校区づくりと見守りボランティアの推進 4. 自主防災組織の充実と意識の向上
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	家庭教育 (家庭教育講座)	子育て教室、人権学習、寄せ植え教室、エコクラフト教室
	婦人教育 (婦人講座)	人権学習、交通安全教室、料理教室、史跡めぐり、健康体操
	高齢者教育 (高齢者講座)	人権学習、介護教室、史跡めぐり、交通安全教室、奉仕作業、折紙教室など
	料理講座	中華料理、郷土料理など
	文化講座	手芸教室など
	環境美化講座	ぼかし作り、花いっぱい運動
	親子のつどい	親子のつどい
	ドリームツリー	ドリームツリー「金栄ふれあい広場」
	ドッジボール大会	ドッジボール大会
	安心まちづくり講座	地域パトロール
	芸能発表会	校区芸能発表会を行うことで世代間交流を深め親睦を図る。
	地域コミュニティ 活性化事業	地域コミュニティの場となる「金栄よりみち」の皆が使い心地の良くなるよう改善し更なる充実を図る。
	校区盆踊り大会	地域住民の夏の交流の場として、また三世代交流の場として更なる充実を図る。
ボランティアスタッフ 養成講座	ボランティアリーダースタッフの人材発掘・育成・養成のため研修等を行う。	
放課後子ども教室 推進事業	かるがもクラブ (原則月2回)	
公民館部活動	広報部、総務部、防犯防災部等	
校区内行事	文化祭 (11月13日)、盆踊り大会 (8月14日)、運動会 (5月15日)	
その他特記事項	金栄ふれあいの家 (月1回)、子育てサロン (月2回)、 金栄ふれあいの集い (年1回)	

公 民 館 事 業 計 画

高 津 公 民 館

公民館重点目標		～住民が主体的に携わる公民館を目指して～ 1. 住民の自治能力の向上に努める 2. 住民が自ら考え行動する生涯学習の推進 3. 学校、家庭、地域が一体となった青少年の健全育成 4. 地域の連帯を図る三世代交流とふれあい活動の充実 5. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
地域 教育 力 向 上 プ ロ ジ エ ク ト 推 進 事 業	高齢者講座 (明治大学)	健康、人権・同和学习、環境、交通安全教室、防災・防犯教室等
	女性講座 (女性セミナー)	郷土の歴史、人権・同和学习、フラワーアート、コーラス、法律講座等
	健康講座	歩け歩け大会
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツを実施して、校区住民の親睦交流・健康づくりを推進する。
	健康ウォーキング	ウォーキングを通して自然に親しみ、親子、子どもからお年寄りまで異世代間の交流を図る。
	れんげ祭り	自然体験の少ない子どもたちのために農地を借り上げネイチャーム、昔遊び等を行うとともに三世代の交流を図る。
	たかつ納涼夏祭り	校区の夏のイベントとして、子どもからお年寄りまで皆が楽しめる夏祭りを実施する。盆踊り・模擬店・お化け屋敷・ゲーム大会等
	たかつ花あふれるまちづくり	ボランティアによる花苗の栽培と花壇の植え込み、管理等のまちの環境美化を行うとともに、花作りを通して心豊かな人間形成を行う。
	たかつ史跡めぐり	地域についての史跡を学び、地域への関心を育むと同時に、地域の人々の親睦・交流を深める。
	文化部発表会	公民館利用サークルの発表の場を設け、サークル間の情報交換や技術向上を目的とする。
たかつパソきっず	校区外から高津校区に通う児童・生徒も受け入れ、様々な体験学習を行い、地域行事への参加とともに地域への愛着を養う。	
放課後子ども教室 推進事業	地域社会の中で子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを推進する（やんちゃクラブ）毎週土曜日開催	
公民館部活動	総務広報部（公民館報の編集、各種団体役員名簿の作成等） 文化部（文化サークル発表会の開催等） 青少年部（青少年健全育成の講演等）	
校区内行事	校区運動会、校区文化祭、文化部発表会、青少年健全育成講演会	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

浮 島 公 民 館

公民館重点目標		<p>～明るく元気な浮島校区の構築～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 青少年の健全育成を地域の課題として取り組む。 2. 高齢者も児童も気軽に参加できる事業の推進。 3. 「安全・安心」の地区の拠点としてのレベルアップ。
事業名		事業内容
地域教育 力向上 プロジ ェクト 推進 事業	パソコン初級講座	校区住民を対象にパソコンの初歩を学ぶ機会を作り、事業の推進協役に役立ててもらおう。
	総合講座	校区住民を対象に、防災・人権同和教育・健康などに関する講座を開催する。
	料理教室	男性料理教室は校区内高齢者男性を対象に、婦人料理教室は校区内女性を対象に各々開催する。（男性：11回 女性：4回）
	婦人講座	校区内女性を対象に日常的で、興味のある教室・講座を開催し、交流を深める。（年間6回）
	子ども教室	校区内児童を対象に学ぶ・体験する講座を開催する。（年間4回）
	軽スポーツ教室	校区住民を対象に手軽で、健康に良い軽スポーツを開催し、交流を深める。（年間3回）
	伝統を伝える講座	材料から採取する「門松」作りと七草粥や児童としめ縄作りや昔遊びを行う。
	明るく元気の出る標語看板作り講座	児童の「明るく元気の出る標語」を看板に作成し、校区内に設置する。
	校区内美化講座	校区内の環境美化を目的に花づくりを行い、通学路で見通しの妨げになる箇所等の樹木の剪定を行う。
	幼児＆児童の健全育成講座	幼児と児童の健全育成を目的に「まもるくん活動」などを推進する。
	安全安心マップの作成講座	安全安心マップを作成し、校区内の危険箇所を発掘、情報を共有する。
	人材の育成講座	ボランティア研修や、先進地への研修を行い、人材の育成を目指す。
双子クラブ	双子及び保護者を対象とした育成指導・情報交換等	
校区内行事		校区歩け歩け大会、浮島校区文化祭、七草粥を食べる会、小学校運動会（小学校、地域と共同開催）、自治会対抗ソフトボール大会
その他特記事項		<ul style="list-style-type: none"> ○まもるくんパトロール隊による地域に根ざした防犯活動 ○学校・地域が一体となった運動会

公 民 館 事 業 計 画

惣 開 公 民 館

公民館重点目標		<p>～どこまでも住民主役の公民館を目指して～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業の企画・運営への住民の参画促進 2. 地域資源を活かしたまちづくり 3. 惣開協力会を結成し、まちおこしを行う。
事業名		事業内容
地域教育 力向上 プロ ジェ クト 推 進 事 業	高 齢 者 講 座	交流給食、昔のあそび、高齢者交流会、健康教室 他
	婦 人 講 座	料理教室、人権・同和教育、男女共同参画、健康教室、七草がゆ 他
	乳 幼 児 学 級	乳幼児のための教育や、人権・同和教育など乳幼児を持つ父母が考えていく講座
	生 活 文 化 講 座	観月会、子育てママのわくわく教室、夏休みお楽しみ会 他
	三 世 代 交 流 事 業	夕涼み会、卒業記念もちつき大会
	ま ち づ くり 事 業	まち探検、親子登山、ウォークラリー、写真コンテスト 他
校 区 内 行 事		校区文化祭
そ の 他 特 記 事 項		

公 民 館 事 業 計 画

若 宮 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域の連帯をはかり、安全・安心で住みよい若宮校区づくりを目指す～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの居場所づくりと交流 2. 高齢者が安心して暮らせるまちづくり 3. 環境にやさしいまちづくり 4. スポーツと健康づくり
事業名		事業内容
地域教育 力向上 プロ ジェ クト 推 進 事 業	環境にやさしい まちづくり	美しい地球を未来に残すため、環境意識の高揚と実践。 美しい地域づくり。(花いっぱい運動)
	安全・安心な まちづくり	校区防災活動への支援。防災組織力の向上。防災・安全情報の発信。 防災スクールモデルへの協力。避難訓練。
	子どもが主役の まちづくり	遊びながら自然の大切さと体験し、仲間、自然との共生を自覚した行動を促す。 子どもが集まる場づくりの推進。
	高齢者のつどい	高齢者が引きこもりにならないように、活動の機会を提供する。 高齢者の軽スポーツと健康。
	スポーツと健康	三世代交流軽スポーツの実施。地区別対抗スポーツ大会の実施。 健康ウォーキング。
	地域の伝統・ 歴史の伝承	年中行事の伝承。三世代交流。 昔の遊びを子どもたちと手づくり。(竹とんぼづくり、紙飛行機づくり、凧づくり、七夕飾り、竹苗づくり、七草摘み、七草がゆ、もちつき)
	趣味の世界	手仕事…いろいろな素材に手を加えて作品づくりをして、生活の楽しみと潤いを知る。 万葉集と俳句 韓国を知ろう! 料理教室
	先進地研修	他市町村の進んだ社会教育施設・活動を研修し、今後の公民館活動に活かす。
校区内行事	校区文化祭	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

垣 生 公 民 館

公民館重点目標		～地域と共に歩む公民館～ 1. 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり 2. 自ら学ぶ生涯学習の推進 3. 各種団体・機関との連携強化 4. 生活文化活動の振興 5. 安全で住みたい垣生づくり
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	家庭教育講座 (家庭教育コース)	親の役割、健康づくり、料理、環境問題、世代間交流等の講座を実施し、家庭教育の責任者としての自覚を促し、開かれた家庭、明るい家庭づくりを図る。
	婦人講座 (婦人コース)	教養講座及び奉仕活動、健康づくり、郷土理解、料理、世代間交流等の講座を実施し、婦人の家庭や地域における役割を考える。
	高齢者講座 (高齢者コース)	輝く老人(生きがいづくり)、体の健康、心の健康づくり、奉仕活動、レクリエーション、世代間交流等の講座を実施し、社会の一員としての自覚を促すとともに、高齢社会への対応を考える。
	ふるさと文化講座 (文化コース)	郷土芸能「じょうさ節」の保存、伝承を中心に、郷土理解を図り、明るく住みよい郷土づくりを考える。
	成人講座	家庭や地域の大黒柱である成人(中高年男子)を対象に成人大学を開設し、体の健康、料理教室、史跡探訪、参禅等の学習を通して、家庭・地域の活性化を図る。
	パソコン教室	パソコン初心者を対象とし、Word・Excelなどの基本的な使い方を学ぶ。また、インターネットの正しい使い方を学ぶ。
	スポーツ健康教室	軽スポーツ、ニュースポーツの実施を通してスポーツの浸透を図り、主体的な健康管理を促進する。
	えひめA I - 2	環境微生物「えひめA I - 2」による環境美化活動等、地域全体で取り組める事業を実施し、地域連帯感、郷土愛の醸成と青少年の健全育成を図る。
	イルミネーションファンタジー	毎年、年末年始の数日間、垣生公民館の駐車場の木々を装飾する。12月23日にイルミネーション点灯式が行われ、来館者に豚汁を振る舞う。
	農業体験教室	休耕田を利用して小学生に田植え、稲刈り、芋掘りなどの体験実習を行う。
	校区納涼祭	花火大会、盆踊り、出店等を開き、校区住民の親睦を図る。
	史跡めぐりウォーキングマップ	校区内の文化財ウォーキングマップを作製して、小学生、地域の住民に周知してもらい、遠足、オリエンテーリングに利用してもらうと共に、健康維持にも役立ててもらおう。
	垣生山遊歩道整備	地域をあげて校区のシンボルである垣生山の環境保持作業に努めることにより、愛着を深めてもらう。また、市民の方々に健康づくりや憩いの場として利用してもらうために遊歩道整備を行う。
校区内行事	校区文化祭・芸能祭、大運動会、納涼祭、敬老会、少年式、一日敬老の家、生き生きサロンなど。	
その他特記事項	重点目標「安全で住みたい垣生づくり」のため、地域福祉、環境美化、青少年健全育成、ふるさと学習をあらゆる講座の中で展開する。	

公 民 館 事 業 計 画

神 郷 公 民 館

公民館重点目標		<p>家庭・学校・地域の連帯強化を図り、一人ひとりが大切にされる、安全・安心で住みよい地域づくりを目指す。</p> <p>1. 青少年の健全育成 2. 地域の安全と安心の推進 3. 地域福祉の拡充 4. 生涯学習の推進と各サークル活動の支援 5. スポーツの振興と健康づくりの推進</p> <p>6. お茶の間懇談会の拡充・強化 7. 自主防災組織づくりの拡充・強化 8. 地域の環境美化の推進</p>
事業名		事業内容
地域教育 力向上 プロ ジェ ク ト 推 進 事 業	家庭教育講座	環境教室・食育教室・健康教室・科学教室・福祉教室など、小学校PTAを対象に子どもとふれあいつつ家庭生活の向上を図る。
	婦人講座	手芸教室・環境教室・健康教室・料理教室・人権教室など、健康づくり、趣味や教養を高め、地域への関わりを深められるよう講座を実施。
	高齢者大学	歴史教室・防災教室・健康教室・男性の料理教室・文化教室など、体と心共に健康であり、地域での生きがいづくりを図る。
	乳幼児期 家庭づくり教室	健康教室・食育教室・三世代交流サマーレクリエーションなど、乳幼児を持つ父母のための情報交換の場を作り明るい家庭づくりを図る。
	三世代交流事業	三世代交流おはよう体操・凧づくり教室など、三世代交流を図り、古くからの伝統文化を継承する。
	校区芸能発表会	子どもから高齢者の方々が公民館を利用しての学習の成果を地域の方々に披露する場。地域の方にも参加を募り、お互いが刺激し合い、生涯学習への興味を持ってもらい笑顔で過ごせるまちづくりを目指す。
	神郷夏まつり 開催事業	青少年の健全育成とふれあいのまちづくりを目標に、高齢者が幼児まで広く参加できる三世代交流の場として、地域の活性化に資するため、神郷夏まつりを実施する。
	観月会	地域の方々との交流を目的とし実施する。郷土食ともいわれるいも炊きで季節感を味わう。
	史跡めぐり	地域の歴史または校区外にも目を向け、新居浜市の歴史に触れ、郷土愛を深めること及び三世代交流を目的とし実施する。
	大凧づくり	小学6年生を対象に昔ながらの凧を皆で協力し製作する。高齢者から凧づくりの手ほどきを受け交流を図り、昔遊びの伝承と継承を目的として実施する。
	放課後子ども スポーツ	放課後、もしくは土曜日に軽スポーツに汗を流し、体力向上及びコミュニケーションを培う場を提供することを活動の目的として実施する。
先進地研修	今後の公民館の在り方を勉強することを目的として実施する。	
校区内行事	大運動会・文化祭・芸能発表会・夏まつり・自治会対抗ソフトボール大会・自治会対抗レクバレーボール大会	
その他特記事項	文化活動の推進・あいさつ運動の徹底、神郷史情保存会で神郷史情の普及を図る。	

公 民 館 事 業 計 画

多喜浜公民館

公民館重点目標		～笑顔にあふれ、元気の出る公民館を目指して～ 1. 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進 2. 世代間の交流、人材の発掘 3. 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成 4. 郷土の伝統文化の継承と郷土意識の向上 5. 人権・同和教育の推進
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	高齢者大学 (高齢者講座)	疾病予防講座、人権・同和教育、軽スポーツ、歩け歩け大会、演芸大会
	三世代交流事業	しめ縄づくり、多喜浜焼入門教室、少年の日を祝う会
	スクール多喜浜	スポーツ健康教室、青少年健全育成団体連絡協議会
	だいすき多喜浜 夏まつり	
	塩田文化バンク	塩田ウォーク、塩を使ったレシピ集、たきはま写真館
	環境講座	環境活動、えひめA I - 2の作成
	まちづくり講座	他の公民館と交流研修
放課後子ども教室 推進事業	ボンデン広場（軽スポーツ、うちわ作り、七夕教室、宿泊体験教室、もちつきなど）	
公民館部活動	文化部会、環境部会、青少年部会、体育部会、防災部会、広報部会	
校区内行事	校区大運動会、夏まつり、校区文化祭、演芸大会	
その他特記事項	自治会対抗各種スポーツ大会、多喜浜塩田遺産を活かした諸活動	

公 民 館 事 業 計 画

大 島 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域に根ざした公民館づくり～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生涯学習の拠点として、学習の推進を図る 2. 各種団体との連携と協調・課題の解決 3. 潤いと生きがいのあるふるさとづくりの推進 4. 奉仕活動の強化、快適で潤いのあるまちづくりの推進 5. 人権・同和教育の学習、軽スポーツの普及
事業名		事業内容
地域 教育 力 向 上 プ ロ ジ ェ ク ト 推 進 事 業	文化講座	木版画・絵てがみ
	とうど祭り	伝統文化の伝承と保存・念仏踊り
	教養講座	人権同和教育・施設見学・男性女性料理教室
	手芸講座	ちぎり絵・ポーセラーツ・草木染め・ビーズ教室
	ふれあい交流	異年齢体験交流サマーキャンプ
	島体験講座	白いもづくり、ふき佃煮づくり体験
公民館部活動	青少年健全育成部・社会福祉部・生活改善部・保健体育部の実施する部活動を通じて、地域の生活改善と活性化を図る。	
校区内行事	町内一斉清掃・下水道消毒・盆踊り・敬老会・秋祭り・文化祭・とうど祭り・自主防災訓練	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

泉 川 公 民 館

公民館重点目標		<p>～新しい発見、気づこう、まちづくりの魅力～</p> <p>1. 再発見事業</p> <p>2. 住民が総参加の事業展開</p>	
事業名		事業内容	
地域教育力向上プロジェクト推進事業	学	泉川ふるさと塾	不特定多数の人を対象にした講座の開設は、多くの地域の住民の皆に参加して頂き、地域住民が主体的に地域づくりや地域の課題解決に取り組む。
		なんでも楽習会	公民館までは少し遠いし、用事もあって…夜出かけるのはちょっと…近くの自治会館だったら気軽に参加できるのに等々の住民の皆さんに自治会館での学習の機会を開設する。
	活	子ども主催イベント事業	まちづくりの中心に子どもを位置付け、子どもたちの活躍する事業を行い、地域の大人とのコミュニケーションを図る中で「子どもは地域の宝」を实践する。
		シニアネット事業	地域の老人会・婦人会等々の人の輪を広げるためにネットワーク化を確立し、知識と知恵を広げ、地域内の人材の掘り起こしなどを行うことにより、地域住民総参加の地域づくりを目指す。
		公民館祭り	従来の文化祭を総点検し、公民館祭りとして、まちづくり協議会を中心に公民館利用者の発表会、児童・生徒らによるイベント事業の創出、フリーマーケット等々を行い、地域住民総参加の公民館祭りを目指す。
	創	泉川感謝祭	地域住民の子どもからお年寄りまで参加し、金婚式該当者、また、その年に活躍された方、また団体を讃える日を設け、式典やアトラクションで祝い、地域活動や次年度に繋げていく。
		グループ・サークルコミュニケーション事業	公民館利用者(グループ・サークル)に横の繋がりを作るためのワークショップを行い、泉川のまちづくりに参加していただくための協議の場を設け、新たな事業を創設する。
		先進地研修	まちづくりのための先進地交流研修を行う中で、訪問や研修先としての受け入れなどを行い相乗効果を図る先進地研修とする。
放課後子ども教室推進事業		大好き泉川っ子体験教室（ふるさと探訪、農作業体験、川柳教室、囲碁教室、いけばな教室、通学合宿、軽スポーツ体験教室、野外研修ほか）	
校区内行事		町民運動会、星原市、とうどさん、田植え・稲刈り体験、ウォーキング in 泉川	
その他特記事項		泉川まちづくり協議会を中心とした花いっぱい運動、防災研修、毎月第2日曜日「大好き泉川」清掃ボランティアの実施	

公 民 館 事 業 計 画

中 萩 公 民 館

公民館重点目標		～地域力の向上による住民主役の開かれた民主的な公民館運営を目指す～ 「目指せ!!住み良い町・住みたい町・行ってみたい町日本一の中萩」 1. 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進 2. 青少年健全育成の推進 3. 社会福祉活動の推進 4. 人権・同和教育の推進 5. 智慧(知恵)と慈悲の循環サイクルの構築	
		事 業 名	事 業 内 容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	主に個人の学び、学習のための事業“学ぶ”	女性セミナー	教養や趣味を高め、地域へのボランティア活動、青少年健全育成も視野に入れた講座内容を企画運営し、充実を図る。
		高齢者セミナー	軽スポーツ競技、小学生とのふれあい活動、伝統文化の継承、文化講座、地域への奉仕作業等を通じて高齢者の生きがいづくりを進める。
		文化講座	篠笛教室、男女共同料理教室、門松づくり
		スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
		ふれあいセミナー	地元保育園、幼稚園、地域が一体となり、親と子がふれあい、ともに成長していけるような企画運営を図る。
		チャレンジ事業	地域に活力をもたらす様々なことにチャレンジしていく。
	地域での実践のための事業“活かす”	歴史探究活動	史跡めぐり
		萩っ子生き生き活動	子どもスポレク祭、中萩を知り愛する活動
		中萩住民触れ合い事業	校区運動会、校区文化祭、校区老人運動会、自治会対抗各種スポーツ大会
		環境と健康づくり事業	環境にやさしい日常生活を送るための生活習慣を身につける実践活動と低栄養への対策としての食習慣の改善を実践する。
	今後の公民館・地域の方向性を決定するための事業“創る”	十河信二を知り学び顕彰する活動	十河信二についての講話等、十河信二の通学路を歩く会、十河信二の図書配布、十河信二関連図書の充実、十河信二英文本の翻訳、十河信二展(写真・遺作品・図書等)

公 民 館 事 業 計 画

船 木 公 民 館

公民館重点目標		～安全・安心で快適に暮らせるまちづくり～ 1. 青少年の健全育成 2. 心豊かな福祉のまちづくりの推進 3. 生涯学習の推進 4. 人権学習の推進 5. 地域に根ざした親しまれる公民館づくり
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	人権講座	・ハンセン病について ・原爆体験談講座 ・認知症サポーター養成講座
	健康講座	・男性健康料理教室 ・健康太極拳教室 ・健康教室
	伝統文化講座	・七夕かざり教室 ・盆踊り教室 ・昔の遊び教室 ・もちつき教室 ・七草がゆ教室 ・とうどまつり
	こども講座	・シャボン玉教室 ・手芸教室
	趣味講座	・押し花教室 ・プリザーブドフラワー教室 ・ビーズ教室
	スポーツ健康教室	・シャフルボード ・カローリング ・スマイルボウリング ・ディスコン
	池田池をわたる風とマンドリン	・池田池をわたる風とマンドリン13
	地域づくり講座	・先進地研修 ・ワークショップ
校区内行事		・住民運動会・しょうぶ祭り・夏まつり・長寿大運動会・芸能祭・文化祭 ・校区成人式・校区マラソン大会・校区徒歩探訪会
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

大 生 院 公 民 館

公民館重点目標		<p>～地域住民が集まり、共に進む公民館～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 事業の企画・運営の住民参画を通して、人材の育成・発掘を図る 2. 自然という地域資源を活かした特色ある事業の推進 3. 放課後子ども教室推進事業への取組 4. 自治会各種団体等と連携した安心・安全の地域づくりの推進
事業名		事業内容
地域教育力向上プロジェクト推進事業	高齢者いきいきセミナー	お笑い講座、カローリング・輪投げ大会
	くらしのセミナー	陶芸教室、男の料理、手芸教室等
	育ちのセミナー	体操教室、浴衣着つけ教室、バレンタインチョコ作り、ピザ焼き等
	郷土の歴史と文化	他校区の史跡巡り、講演
	スポーツ健康教室	ペタンク、スマイルボウリング等
	通学合宿	小学校高学年の児童を対象に公民館で6泊7日宿泊しながら通学し、集団行動や地域の人との触れ合いの中で様々な体験活動を行い、生きる力を養うとともに郷土愛を育む。
	サマーキャンプ	小学校高学年・中学生を対象に、夏休みを利用して自然の中でキャンプを行い、自然と親しみ、地球にやさしい環境について学びながら郷土愛を育む。
	三世代交流事業	たのも団子作り、しめ縄作り、七草がゆ、近藤篤山の孝道をたずねて、昔の遊び、ふれあいの集い
	うずい教室	放課後児童クラブに通う児童を対象に、昔あそび、科学実験、自然体験などの事業を地域の協力を図りながら行う。
	大野山プロジェクト	あるいてゆく大野山ツアー、マス釣り大会、ほたる祭り、ウォークラリー
	大野山フォーラム	大野山プロジェクトの集大成として、地域の各団体との連携を図りながら意識統一を図るとともに地域活性化を熟議する。
自主防災組織の強化	大生院自主防災組織を再構築し、各団体の連携を図るとともに防災の視点から地域を考える機会をつくる。	
放課後子ども教室推進事業	お化け屋敷、木工教室、針金細工、音楽鑑賞、パン教室 等	
校区内行事	校区町民運動会、校区文化祭	
その他特記事項		

公 民 館 事 業 計 画

角 野 公 民 館

公民館重点目標		～共に学び・話し・喜び合える地域づくりを目指して～ 1. 思いやる心を育てる生涯学習を推進する地域づくり 2. 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり 3. 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり 4. 自分達で命を守る防災組織の確立を図る地域づくり 5. 三世代交流や人自然の調和、健康で笑顔あふれる地域づくり
事業名		事業内容
地域教育 力向上 プロ ジェ クト 推 進 事 業	合同セミナー (三世代交流)	開講式記念講演、角野ウォークラリー、おはようラジオ体操、もちつき大会、しめ縄作り教室、七草がゆ、閉講式記念講演
	手作りセミナー	エコクラフト、ビーズでネックレス、銅版レリーフ、プリザーブフラワー、美味しいうどんを作ろう、抹茶を楽しもう
	いきいき 生活セミナー	ダーツ大会、遺言の作り方、季節の料理教室3回、生き生きコーラス、やさしいヨガ
	家庭教育セミナー	太陽エネルギーを体感、写生大会、住友鉄道あとを歩く、別子銅山峰を訪ねて、凧作り教室
	スポーツ健康教室	各種軽スポーツ
	伝統文化プラン	ちびっ子相撲、角野校区に残る近代化産業遺産めぐり
	未来まちづくり プラン	環境・緑化推進、防災、すみの郷土館開館の取り組み、角野の民話のお話会・読み聞かせ、次世代を担う人材育成
校区内行事	すみの夏まつり、文化祭、芸能祭、地域清掃、とうどおくり	

公 民 館 事 業 計 画

別子山公民館

公民館重点目標	～地域づくりの拠点として、暖かく温もりのある公民館を目指して～ 1. 学校・地域との連携を図り、地域活性化に繋げる 2. 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る 3. 人権・同和教育の推進 4. 青少年の健全育成を図る 5. 世代間交流の充実強化	
事 業 名	事 業 内 容	
地域教育力向上プロジェクト推進事業	家庭教育講座	男の料理教室、手づくり料理教室
	ふれあい体験学習	炭焼き体験・炭アート教室、魚つかみ大会
	教 養 講 座	民話教室
	いきいきまちづくり	秋季大運動会、三世代交流敬老会
	まちづくり支援事業	ポルトガルギターコンサート
	活性化支援事業	地域づくり講演会、物産品開発会
校 区 内 行 事	校区運動会、別子校区産業文化祭	
そ の 他 特 記 事 項		

青少年センター

重点目標

1. 「見せる補導」を徹底し、非行の未然防止に努める。
2. 学校周辺を巡回し、児童生徒の安全確保に努める。
3. 安全情報ネットワークの整備に努める。

課 題

1. 健全育成活動の推進

- (1) 青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)、子ども・若者育成支援強調月間(11月)の推進
- (2) 青少年善行表彰

2. 相談活動の推進

- (1) 相談業務の周知徹底、積極的な相談活動
- (2) 適切な資料提供並びに専門機関への紹介

3. 少年補導委員による補導活動の充実

- (1) 地域に密着した昼夜の街頭補導
- (2) 夏祭り、花火大会、年末等における特別街頭補導
- (3) 支部長による広域補導

4. 環境浄化活動の推進

- (1) 危険箇所、非行集団等のたまり場の早期発見と指導
- (2) 未成年者喫煙、飲酒防止の推進

5. 情報収集と啓発活動の充実

- (1) 青少年健全育成入選標語の広報による周知、啓発
- (2) ホームページによる情報発信
- (3) センターだよりの発行

6. 研修活動

- (1) 少年補導委員研修大会の実施
- (2) 各種研修会への派遣

7. 関係機関・団体・学校等との連携強化

- (1) 学校・警察・児童相談所等との相互情報交換並びに連携の推進
- (2) 少年補導委員会等(支部長会)の開催
- (3) 青少年健全育成、非行防止に関する各種会合等への積極的な参加

施設状況

所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	所長氏名
繁本町8番65号	昭和37.11	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 403.68	m ² 403.68	33-4152	神野盛雄

地区別少年補導委員の状況

(平成23年度)

地区別	補導委員数		
	男	女	計
川西地区	36人	25人	61人
川東地区	34	21	55
上部地区	49	29	78
計	119	75	194

学 校 教 育 課

重点目標

基礎的・基本的な事項の確実な定着を図り、「生きる力」の基となる、確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成をめざし、家庭や地域社会との連携を深めながら、個性を生かす特色ある学校教育の充実に努める。また、安全管理の徹底を図り、健やかな学習環境の整備に努める。

スローガン 愛情と信頼・深めよう 絆

最重要課題 いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり

重点事項

※ 〈 〉は各種推進事業の実施事項

基本方針

1. 開かれた学校づくりの推進 ※ 〈夢広がる学校づくり推進事業等〉
 - (1) 児童生徒及び地域の実態や課題を十分に踏まえ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する。
 - (2) 学校評価システムの改善を図るとともに、内部評価・外部評価を実施し、家庭や地域の人々に説明責任を果たすとともに理解や協力を求めるなど、開かれた学校づくりに努める。
※ 〈えひめ教育の日 11/1、学校へ行こうデー(日) 小学校 10/6・中学校 9/27、学校評価等の活用、グランドデザインの活用〉
2. 教職員の資質と指導力の向上
 - (1) 分かる楽しい授業の充実に努めるなど、実践的指導力と人間的魅力を備えた教職員となるよう、専門的・実践的な研修に努める。
 - (2) 学校の教育目標の具現化を図るため、組織的・計画的な研修に努める。
 - (3) 学習指導要領の理念に基づいた指導内容の充実に努める。(小学校完全実施、中学校移行期最終年度)

具体目標

1. 確かな学力の定着と向上
 - (1) 「全国学力・学習状況調査」の結果等をもとに学力向上に係る検証改善を行い、確かな学力の定着と向上を図るための学習指導の改善に努める。
 - (2) 主体的に学ぶ力を身に付けるとともに、基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力や判断力、表現力などの資質や能力を育てるため、体験的な学習や問題解決的な学習の充実に努める。
 - (3) 指導方法や指導体制を工夫改善し、個に応じたきめ細かな指導の充実に努める。
 - (4) 基本的な学習習慣や学習規律を確立すると同時に、家庭学習の充実に努める。
2. 生徒指導の徹底と健全育成
 - (1) いじめ・不登校・非行については、全教職員が一致協力して早期発見、早期解決、また未然防止に全力を尽くす。 ※ 〈校内生徒指導委員会・不登校対策検討委員会の充実、不登校チェックシートの活用、小・中学校連携についての研究〉
 - (2) 小・中学校の連携を深め、9か年を通したグランドデザインを構築する。
 - (3) 教育相談を充実させ、児童生徒を多面的、総合的に理解する。
 - (4) 家庭や地域社会及び関係機関(適応指導教室、スクールソーシャルワーカー、ハートなんでも相談員、スクールカウンセラー、中1ギャップ対応非常勤講師等を含む。)との連携を密にし、開かれた生徒指導の推進に努める。
 - (5) 基本的な生活習慣の徹底を図り、規範意識を育てることによって、積極的な生徒指導を推進する。
 - (6) 「教育懇談会」「子ども会議」等の実施により、保護者・地域・市民への啓発を図る。

3. 人権・同和教育の推進

- (1) 一人一人の教職員が、同和問題をはじめとする様々な人権問題解決の力を確立するための研修に努め、差別解消に取り組む児童生徒を育成する。
- (2) 学力・進路を保障する教育を実践する。
- (3) 小・中学校の連携を図りながら、計画的な人権・同和教育の推進を図る。
- (4) 仲間意識を育て、いじめ等を生まない集団づくりに努める。
- (5) 家庭や地域等と連携し、「身元調査お断り運動」の推進を図る。

4. 健康教育・安全教育の推進

- (1) 生涯を通じて、健康・安全で活力のある生活を送るための基礎を培う。
※〈AED講習の実施：中学2年生全員〉
- (2) 学校安全に関する校内の体制を整備し、教職員一人一人の危機管理意識を高める。
- (3) 防犯に関する実践的な研修や訓練の充実に努める。 ※〈CAP講習の実施：小学4年生全員〉
- (4) 交通安全に関する校内の指導体制を整備し、組織的・計画的な指導に努める。
- (5) 家庭や地域社会及び警察等との連携を深め、児童生徒の安全を守る「地域ぐるみの取組」に努める。
- (6) 防災教育を推進し、児童生徒の生きる力を育てる。 ※〈10時間以上の実施〉
- (7) 性教育、薬物乱用防止教育(禁煙教育を含む。)等の指導を充実し、児童生徒の健全育成に努める。
- (8) 食育の充実に努め、望ましい食習慣の形成に努める。 ※〈食農と健康に関する実践研究推進事業〉
- (9) 体育的活動の推進と運動の生活化を図ることにより、健康な心身を育てる。
※〈中学校スポーツトップアスリート事業〉
- (10) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果を活用し、児童生徒の運動能力、体力等の向上に努める。

5. 国際理解教育の推進

- (1) 国際社会に主体的に対応できる能力や態度を育てる。 ※〈中学生海外派遣事業〉

6. 環境教育の推進

- (1) 環境と人間との関わりについて理解を深め、環境を大切にす意識や自ら行動する実践的な態度及び資質・能力を育てる。 ※〈学校版ISO、にいはま子ども環境サミットの開催〉

7. キャリア教育の充実

- (1) 望ましい職業観・勤労観を育むとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、小・中の連携を図ったキャリア教育の充実に努める。 ※〈職場体験活動〉

8. 福祉教育の充実

- (1) 高齢者や障がいのある人、地域の人々との触れ合いを深め、互いに認め合い、共に生きていこうとする実践的な態度を育てる。

9. 学校図書館の活用 ※〈学校図書館支援〉

- (1) 児童生徒の望ましい読書習慣を形成するため、創意工夫を生かした読書活動の充実に努める。
- (2) 学校図書館機能の充実に努め、児童生徒のより良い学習活動の糧となるよう努める。

10. 情報教育の推進 ※〈教職員のパソコン整備〉

- (1) 全教員のICT活用能力を向上させ、授業への効果的な活用に努める。
- (2) 学校の情報公開を一層推進するため、学校のホームページを適時更新する。
- (3) 情報モラル教育の充実に努める。
- (4) 個人情報等の情報管理を的確に行う。

11. 幼児教育の充実

- (1) 教育内容の充実と教員の資質の向上を図る。
- (2) 幼・保・小の連携を密にし、教育活動の充実に努める。

12. 教育研究所の充実

- (1) 現職教育の充実に努め、確かな研究を推進する。
- (2) 教科・教科外研修会等の充実に努め、実践的研究を推進する。
- (3) 所員を中心として、時宜に応じた教育的課題について調査・研究を行う。
※〈郷土の歩みと産業遺産を活用した活動の創造〉

新居浜市教育研究所の概要

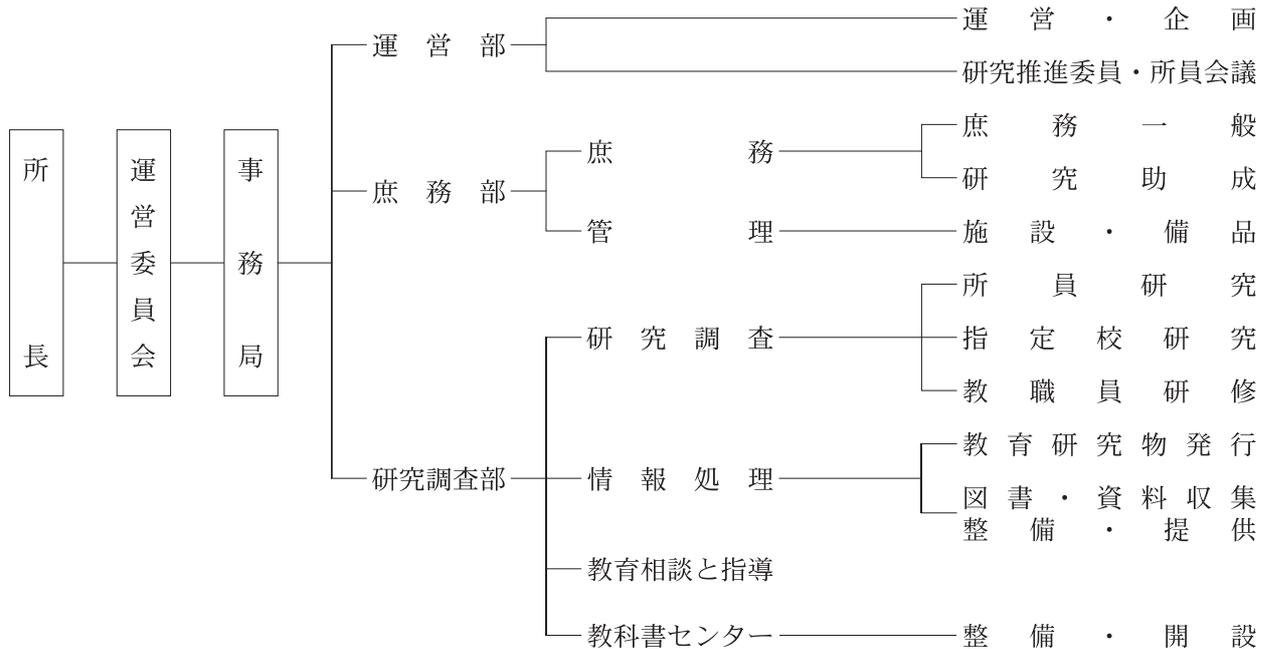
1. 沿革の概要

昭和33年3月31日 新居浜市教育研究所設置条例に基づき、新居浜市教育研究所を置く。

昭和46年6月 教育会館の2階に教育研究室を設ける。

平成22年度 第19期新居浜市教育研究所の発足

2. 機構・組織



3. 事業内容

(1) 教育に関する専門的、技術的事項の研究

ア 研究所員による「テーマ研究」

イ 研究指定校との連携による「共同研究」

ウ 第19期新居浜市教育研究所

(2) 教育に関する調査及び各種教育資料の作成

ア 教育研究物の発行

- 3・4年生用社会科副読本
- 外国語活動自主教材

- 研究紀要
- 所報

イ 教育に関する調査と資料の作成

(3) 教育関係職員の研修

教科研修等

(4) 教育図書・資料及び教科書センターの経営

ア 図書の整備、閲覧、貸出し

イ 各種資料の収集、整理、提供

ウ 教科書センターの整備と開設

4. 研究のあゆみと歴代研究所長

氏名	就任年月日	離任年月日	研究期・研究主題等
藤田弥一郎	昭和33年4月1日	昭和37年3月31日	第1期 第2期 科学技術教育研究会
河野 貫	昭和37年4月1日	昭和40年3月31日	第3期 授業分析の研究
岡田 信秋	昭和40年4月1日	昭和43年3月31日	第4期 授業分析の研究
尾崎健次郎	昭和43年4月1日	昭和46年3月31日	第5期 個性能力に応ずる教育の研究
神野 忠利	昭和46年4月1日	昭和48年3月31日	第6期 学習指導の近代化
印南 忠一	昭和48年4月1日	昭和52年3月31日	第7期 学習指導の近代化
大西 博臣	昭和52年4月1日	昭和56年3月31日	第8期 自ら学ぶ力を育てる指導
村上 好央	昭和56年4月1日	昭和58年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
永井 弘	昭和58年4月1日	昭和59年3月31日	第9期 自ら学ぶ力を育てる指導
久米 浩	昭和59年4月1日	昭和60年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
加藤 勝見	昭和60年4月1日	昭和61年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
廣川 地彦	昭和61年4月1日	昭和62年3月31日	第10期 授業の質的改善の研究
宮崎 弘	昭和62年4月1日	昭和63年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
廣川 地彦	昭和63年4月1日	平成元年3月31日	第11期 個人差に応じる学習指導
渡邊 健	平成元年4月1日	平成3年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
宮崎 弘	平成3年4月1日	平成5年3月31日	第12期 自己教育力の育成を図る学習指導
一色 康範	平成5年4月1日	平成7年3月31日	第13期 子どもの可能性を拓く学習指導と評価の研究
鴻上 政士	平成7年4月1日	平成9年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成9年4月1日	平成10年3月31日	第14期 主体的な学習の仕方を身につける学習指導と評価の研究
合田 正	平成10年4月1日	平成11年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
山本 光博	平成11年4月1日	平成12年3月31日	第15期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
河野 義隆	平成12年4月1日	平成14年3月31日	第15期 第16期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
藤本 博文	平成14年4月1日	平成16年3月31日	第16期 生きる力をはぐくむ学習指導と評価の研究
三浦 孝信	平成16年4月1日	平成18年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
佐藤弘美子	平成18年4月1日	平成19年3月31日	第17期 「確かな学力」と「豊かな心」をはぐくむ指導と評価の研究
真鍋 智明	平成19年4月1日	平成21年3月31日	第18期 基礎基本の定着と確かな学力の向上
秋本 司	平成21年4月1日	平成23年3月31日	第18期 第19期 基礎基本の定着と確かな学力の向上 学力の向上を図る実践研究

学校教育計画資料

1. 研究指定校（発表校）・訪問指導校・研修会会場等予定校

小学校

学校名	内 容	指定年度
新居浜小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
宮西小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
金子小学校	文科省指定 人権教育研究指定校事業	23
	県指定 2年目フォローアップ研修	23
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
金栄小学校	新居浜市 学校給食研究大会	23
	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
高津小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
	県指定 人権・同和教育訪問	23
浮島小学校	県指定 特別支援学級設置学校長管内別研究協議会	23
	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
惣開小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	23
若宮小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	23
垣生小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	23
神郷小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
	県指定 学校力アップ実践研究事業（キャリア教育）	23・24
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
多喜浜小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
泉川小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
	県指定 環境教育推進事業	23・24
船木小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
中萩小学校	県指定 2年目フォローアップ研修	23
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
大生院小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23
	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	23
角野小学校	新居浜市 夢広がる学校づくり推進事業	23

中学校

学校名	内 容	指定年度
東 中 学 校	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
西 中 学 校	新居浜市 「食農と健康」実践研究推進事業	23
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
南 中 学 校	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
北 中 学 校	文科省指定 スクールカウンセラー活用事業	23
泉 川 中 学 校	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
船 木 中 学 校	県指定 「森はともだち」推進事業	23
	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
中 萩 中 学 校	県指定 ハートなんでも相談員設置事業	23
大 生 院 中 学 校	文科省指定 スクールカウンセラー活用事業	23
角 野 中 学 校	文科省指定 スクールカウンセラー活用事業	23
川 東 中 学 校	県指定 免許外教科担任教員研修会	23
	文科省指定 スクールカウンセラー活用事業	23
新 居 浜 市	文科省指定 不登校対策ネットワーク向上事業	23
	文科省指定 特別支援教育総合推進事業	23
	文科省指定 スクールソーシャルワーカー活用事業	23

2. 学校教育における人権・同和教育研究会

行 事	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	備 考
校区別人権・同和教育懇談会運営委員会											9(木)		
新居浜市人権・同和教育研究大会								小中合同 9(水)					小学校4校 中学校5校
愛媛県人権・同和教育研究協議会								14(月)					松山市
四国地区人権教育研究大会			30(木) 7/1(金)										徳島県
全国人権・同和教育研究大会								26(土) 27(日)					鹿児島県

平成23年度 児童・生徒・園児・教職員数

小学校

学校名	学年 性別	1			2			3			4		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
新居浜小学校	児童数	18	9	27	28	24	52	27	11	38	29	21	50
	学級数	1			2			1			2		
宮西小学校	児童数	23	24	47	24	17	41	17	27	44	25	30	55
	学級数	2			2			2			2		
金子小学校	児童数	56	48	104	61	65	126	63	68	131	52	63	115
	学級数	3			4			4			4		
金栄小学校	児童数	27	40	67	33	18	51	33	18	51	38	30	68
	学級数	2			2			2			2		
高津小学校	児童数	55	67	122	69	50	119	67	65	132	59	65	124
	学級数	4			4			4			4		
浮島小学校	児童数	6	8	14	15	11	26	5	6	11	13	12	25
	学級数	1			1			1			1		
惣開小学校	児童数	28	24	52	25	27	52	28	28	56	20	27	47
	学級数	2			2			2			2		
若宮小学校	児童数	5	6	11	7	11	18	10	10	20	6	4	10
	学級数	1			1			1			1		
垣生小学校	児童数	27	15	42	30	23	53	24	16	40	17	18	35
	学級数	2			2			1			1		
神郷小学校	児童数	50	41	91	52	45	97	40	41	81	47	51	98
	学級数	3			3			3			3		
多喜浜小学校	児童数	14	17	31	17	14	31	18	19	37	27	22	49
	学級数	1			1			1			2		
大島小学校	児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	学級数	0			0			0			0		
泉川小学校	児童数	41	42	83	38	39	77	44	40	84	35	44	79
	学級数	3			3			3			2		
船木小学校	児童数	36	27	63	31	30	61	35	27	62	52	36	88
	学級数	2			2			2			3		
中萩小学校	児童数	77	88	165	92	90	182	82	75	158	104	85	189
	学級数	5			6			5			6		
大生院小学校	児童数	16	22	38	21	17	38	12	24	36	28	26	54
	学級数	2			2			1			2		
角野小学校	児童数	59	58	117	54	59	113	54	52	106	53	51	104
	学級数	4			4			3			3		
別子小学校	児童数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	学級数	0			0			0					
計	児童数	538	536	1,074	597	540	1,137	560	527	1,087	605	586	1,191
	学級数	38			41			36			40		

※ 大島小学校 …… 休校中
船木小学校 …… わかば分教室を含む。

(平成23年5月1日現在)

5			6			計			学級数			教員数	職員数
男	女	計	男	女	計	男	女	計	通常	特別支援	計		
19	12	31	25	27	52	146	104	250	9	1	10	17	8
1			2			9							
29	24	53	26	31	57	144	153	297	12	2	14	24	12
2			2			12							
60	63	123	57	65	122	349	372	721	23	2	25	34	13
4			4			23							
25	23	48	28	32	60	184	161	345	12	1	13	18	10
2			2			12							
73	66	139	67	54	121	390	367	757	24	2	26	34	6
4			4			24							
9	6	15	11	9	20	59	52	111	6	3	9	14	18
1			1			6							
20	28	48	32	33	65	153	167	320	12	1	13	17	9
2			2			12							
11	8	19	9	8	17	48	47	95	6	1	7	13	6
1			1			6							
23	23	46	16	35	51	137	130	267	10	1	11	18	8
2			2			10							
55	58	113	39	42	81	283	278	561	18	2	20	26	11
4			2			18							
15	15	30	17	26	43	108	113	221	8	0	8	13	8
1			2			8							
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0			0			0							
44	41	85	47	39	86	249	245	494	17	2	19	26	14
3			3			17							
41	40	81	39	37	76	234	197	431	14	2	16	22	15
2			3			14							
95	83	178	87	102	189	538	523	1,061	34	4	38	51	23
6			6			34							
29	22	51	21	17	38	127	128	255	10	2	12	17	17
2			1			10							
50	64	114	60	58	118	330	342	672	22	2	24	33	13
4			4			22							
0	0	0	1	0	1	1	1	2	1	0	1	2	1
1 (複式)						1							
598	576	1,174	582	615	1,197	3,480	3,380	6,860	238	28	266	379	192
41			41			238							
1 (複式)													

中 学 校

学校名		1			2			3	
		男	女	計	男	女	計	男	女
東 中 学 校	生徒数	78	52	130	67	64	131	51	67
	学級数	4			4			3	
西 中 学 校	生徒数	50	56	106	49	46	95	51	62
	学級数	3			3			3	
南 中 学 校	生徒数	84	66	150	93	77	170	75	67
	学級数	4			5			4	
北 中 学 校	生徒数	45	42	87	48	49	97	42	46
	学級数	3			3			3	
泉 川 中 学 校	生徒数	39	51	90	45	48	93	47	35
	学級数	3			3			3	
船 木 中 学 校	生徒数	35	34	69	38	38	76	33	31
	学級数	2			2			2	
船 木 中 学 校 ひびき分校	生徒数	1	0	1	5	2	7	6	4
	学級数	1			1			1	
中 萩 中 学 校	生徒数	96	98	194	91	92	183	101	111
	学級数	5			5			7	
大 生 院 中 学 校	生徒数	31	25	56	22	26	48	25	22
	学級数	2			2			2	
角 野 中 学 校	生徒数	61	51	112	41	50	91	69	62
	学級数	3			3			4	
川 東 中 学 校	生徒数	88	84	172	89	121	210	96	84
	学級数	5			6			5	
別 子 中 学 校	生徒数	0	0	0	2	1	3	0	2
	学級数	0			1			1	
計	生徒数	608	559	1,167	590	614	1,204	596	593
	学級数	35			38			38	

幼 稚 園

幼稚園名		4 歳 児			5 歳 児				
		男	女	計	男	女	計		
王 子 幼 稚 園	園児数	22	28	50	28	31	59		
	学級数	2			2				
神 郷 幼 稚 園	園児数	18	5	23	16	13	29		
	学級数	1			1				
計	園児数	40	33	73	44	44	88		
	学級数	3			3				

(平成23年5月1日現在)

計	計		計	学 級 数			教員数	職員数
	男	女		通常	特別支援	計		
118	196	183	379	11	1	12	28	3
	11							
113	150	164	314	9	2	11	22	5
	9							
142	252	210	462	13	2	15	29	3
	13							
88	135	137	272	9	2	11	22	3
	9							
82	131	134	265	9	2	11	24	5
	9							
64	106	103	209	6	1	7	16	3
	6							
10	12	6	18	3	0	3	8	1
	3							
212	288	301	589	17	2	19	38	5
	17							
47	78	73	151	6	1	7	17	3
	6							
131	171	163	334	10	2	12	24	3
	10							
180	273	289	562	16	1	17	33	5
	16							
2	2	3	5	2	0	2	5	1
	2							
1,189	1,794	1,766	3,560	111	16	127	266	40
	111							

(平成23年5月1日現在)

計	計		計	教 員 数
	男	女		
	50	59	109	6
	4			
	34	18	52	4
	2			
	84	77	161	10
	6			

学 校 等 一 覧

幼 稚 園

園 名	所 在 地	電 話 (FAX)	園 長 氏 名
王 子	王子町2番2号	32-4815 (32-4815)	高 橋 ひとみ
神 郷	郷三丁目8番16号	45-0170 (45-0170)	木 下 直 子
合		計	

小 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 (FAX)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
新 居 浜	新須賀町三丁目1番58号	37-3061 (37-3062)	鴻 上 隆 文	菅 知 子
宮 西	宮西町5番56号	33-8940 (33-8941)	久 保 弥 生	三 好 尊 史
金 子	久保田町一丁目3番57号	37-2221 (37-2302)	藤 田 利 郎	岡 田 敏 樹
金 栄	西の土居町一丁目5番1号	37-2313 (37-2120)	後 藤 宏 治	永 井 奈保子
高 津	宇高町二丁目13番7号	37-3754 (37-3854)	秦 博 文	小笠原 忠 彦
浮 島	八幡二丁目2番65号	33-1020 (33-1021)	石 川 道 子	眞 鍋 増 雄
惣 開	王子町1番3号	37-3401 (37-3402)	森 田 まゆみ	高 橋 伸 也
若 宮	新田町一丁目8番56号	32-3987 (32-4887)	荒 井 正 隆	越 村 慎 治
垣 生	垣生一丁目5番38号	45-0186 (45-0195)	片 岡 康次郎	渡 邊 健 児
神 郷	神郷一丁目1番1号	45-0082 (45-0493)	上 田 英 二	青 野 浩 之
多 喜 浜	多喜浜五丁目7番34号	45-0142 (45-0035)	眞 鍋 慶 子	中 野 久
大 島	大島甲589番地		休 校	
泉 川	岸の上町一丁目13番68号	43-4145 (43-4146)	福 本 教 次	岡 田 和 行
船 木	船木4299番地の1	41-6260 (41-6362)	栞 田 英 治	品 川 弘 樹
わかば分教室	船木甲2971番地の1	31-7645 (31-7646)		
中 萩	中萩町6番61号	41-6225 (41-6265)	菅 順 一	澤 井 哲 男
大 生 院	大生院1070番地の1	41-6627 (41-6694)	岡 野 弥 生	星 川 孝 徳
角 野	中筋町二丁目7番10号	43-7141 (43-7142)	小 野 健 治	曾 我 亨
別 子	別子山甲358番地	64-2167 (64-2321)	長 野 太	中 村 慎 二
合		計		

(平成23年5月1日現在)

教室数		園舎面積	校地面積			遊戯場面積	プール水面積
普通	特別		運動場	その他	計		
6	—	1,237 ^{m²}	1,008 ^{m²}	1,130 ^{m²}	2,138 ^{m²}	185 ^{m²}	37 ^{m²}
4	—	965	1,037	1,705	2,742	144	29
10	—	2,202	2,045	2,835	4,880	329	66

(平成23年5月1日現在)

教室数		校舎面積	校地面積			屋内運動場面積	プール水面積
普通	特別		運動場	その他	計		
10	9	3,757 ^{m²}	10,990 ^{m²}	7,154 ^{m²}	18,144 ^{m²}	831 ^{m²}	375 ^{m²}
16	9	3,816	11,274	10,274	21,548	807	425
25	10	5,640	10,358	10,852	21,210	1,033	425
13	10	3,616	14,565	7,001	21,566	919	400
26	17	6,706	9,664	13,325	22,989	1,196	475
9	9	3,434	8,591	9,449	18,040	807	400
13	11	4,088	8,010	12,235	20,245	807	425
7	5	2,336	11,020	10,387	21,407	807	423
11	5	2,713	7,646	4,884	12,530	807	425
20	13	5,560	9,400	8,283	17,683	894	400
8	9	2,792	8,421	5,381	13,802	919	400
0	0	1,007	1,760	3,331	5,091	679	196
19	15	6,181	12,800	10,197	22,997	1,023	475
15	13	3,975	9,811	9,034	18,845	807	400
0	—	—	—	—	—	—	—
39	12	7,669	10,383	16,268	26,651	1,239	525
12	7	3,087	8,570	7,095	15,665	807	—
26	12	6,137	15,797	13,079	28,876	1,033	425
1	0	26	2,126	2,662	4,788	551	—
270	166	72,540	171,186	160,891	332,077	15,966	6,594

中 学 校

学 校 名	所 在 地	電 話 (FAX)	校 長 氏 名	教 頭 氏 名
東	東雲町一丁目4番23号	37-1294 (37-1038)	浦 江 賢 治	柿 本 正 雄
西	江口町7番1号	37-2021 (37-2023)	佐 藤 弘 美 子	高 橋 良 光
南	庄内町二丁目4番47号	37-0310 (37-5392)	越 智 正 信	高 須 賀 洋
北	宮西町5番81号	33-9135 (33-9136)	本 宮 直 人	伊 藤 彰 人
泉 川	星原町7番8号	43-5800 (43-5821)	藤 田 裕 彦	神 野 康 一
船 木	船木甲3754番地の1	41-6347 (41-6364)	中 津 博 子	吉 岡 庸 夫
船 木 校 ひびき分校	船木甲2971番地の1	31-7645 (31-7646)		小 西 裕 久
中 萩	中萩町13番31号	43-5131 (43-5132)	畑 野 周 司	森 正 男
大 生 院	大生院1070番地の2	41-6927 (41-6229)	横 井 敏 行	田 中 利 季
角 野	宮原町11番51号	43-6108 (43-6109)	秋 本 司	稲 見 武 仁
川 東	神郷二丁目4番1号	45-0180 (45-0144)	真 鍋 智 明	西 原 泰 介
別 子	別子山甲358番地	64-2115 (64-2321)	長 野 太	中 村 慎 二
合 計				

(平成23年5月1日現在)

教室数		校舎面積	校地面積			屋内 運動場 面積	プール 水面積
普通	特別		運動場	その他	計		
13	15	4,533	10,200	6,596	16,796	1,388	400
11	14	4,830	13,504	11,456	24,960	816	400
15	13	4,731	12,699	7,811	20,510	981	375
11	13	4,183	15,880	9,628	25,508	1,138	425
14	13	4,256	14,451	6,942	21,393	981	425
7	13	3,401	10,679	11,108	21,787	1,014	400
4	7	834	6,171	1,681	7,852	420	150
19	16	4,865	16,838	11,641	28,479	1,031	425
7	11	3,210	9,952	6,299	16,251	830	550
12	14	4,814	10,934	11,018	21,952	1,031	375
17	13	5,779	28,094	20,673	48,767	1,055	400
2	6	862	0	1,046	1,046	145	—
132	148	46,298	149,402	105,899	255,301	10,830	4,325

通 学 区 域

小学校名	通 学 区 域
新 居 浜	大江町、港町、若水町一丁目、若水町二丁目、菊本町一丁目、菊本町二丁目、新須賀町一丁目、新須賀町二丁目、新須賀町三丁目、新須賀町四丁目
宮 西	西町、中須賀町一丁目、中須賀町二丁目、西原町一丁目、西原町二丁目、西原町三丁目、泉池町、泉宮町、宮西町、徳常町、繁本町
金 子	一宮町一丁目、一宮町二丁目、久保田町一丁目、久保田町二丁目、久保田町三丁目（1番から9番まで）、八雲町、平形町、田所町、庄内町一丁目、庄内町二丁目、庄内町三丁目、庄内町四丁目（1番から3番まで、5番30号から39号まで）、庄内町五丁目、庄内町六丁目、江口町（1番から3番まで、5番、6番、8番から17番まで）、北新町（1番、2番、4番、5番）、城下町（1番から6番まで）
金 栄	滝の宮町、西の土居町一丁目、西の土居町二丁目（1番から7番まで、9番から17番まで）、高木町、政枝町一丁目、政枝町二丁目、政枝町三丁目、久保田町三丁目（10番、11番）、庄内町四丁目（4番、5番（金子小学校の区域を除く。）、6番、7番）、坂井町一丁目、坂井町二丁目、金子丙（1番地から30番地まで）
高 津	宇高町一丁目、宇高町二丁目、宇高町三丁目、宇高町五丁目（1番から9番まで、12番、13番）、沢津町一丁目、沢津町二丁目、沢津町三丁目、東雲町一丁目、東雲町二丁目、東雲町三丁目（1番から8番まで）、松の木町（1番）、高津町、清水町、南小松原町、桜木町、郷一丁目（1番、7番）、郷五丁目（2番）、高田二丁目（1番、6番）、田の上四丁目（6番から9番まで）
浮 島	松の木町（2番から13番まで）、宇高町四丁目、宇高町五丁目（10番、11番、14番、15番）、垣生六丁目（1番、15番）、八幡一丁目（9番から21番まで）、八幡二丁目、八幡三丁目（1番、4番4号から18号まで・36号・40号・43号、5番から8番まで、9番3号・39号から54号まで、10番38号から48号まで）
惣 開	星越町、前田町、王子町、河内町、北新町（3番、6番から13番まで）、西の土居町二丁目（8番）、磯浦町（1番）、江口町（4番、7番、18番）、金子丙（金栄小学校の区域を除く。）
若 宮	惣開町、新田町一丁目、新田町二丁目、新田町三丁目、磯浦町（2番から19番まで）、新居浜乙
垣 生	垣生一丁目、垣生二丁目、垣生三丁目、垣生四丁目、垣生五丁目、垣生六丁目（2番から14番まで）、八幡一丁目（1番から8番まで）、八幡三丁目（2番、3番、4番（浮島小学校の区域を除く。）、9番（浮島小学校の区域を除く。）、10番（浮島小学校の区域を除く。）、長岩町、垣生
神 郷	郷一丁目（2番から6番まで、8番から16番まで）、郷二丁目、郷三丁目、郷四丁目、郷五丁目（1番、3番から9番まで）、東雲町三丁目（9番）、清住町、落神町、又野一丁目、又野二丁目、又野三丁目、高田一丁目、高田二丁目（2番から5番まで）、田の上一丁目、田の上二丁目、田の上三丁目、田の上四丁目（1番から5番まで、10番から12番まで）、松神子一丁目、松神子二丁目、松神子三丁目、松神子四丁目、神郷一丁目、神郷二丁目、楠崎一丁目（1番、3番、4番33号から46号まで・60号から62号まで・65号・66号・5番から8番まで）、楠崎二丁目、多喜浜一丁目（8番1号から16号まで・56号から89号まで）、多喜浜四丁目（8番1号から11号まで・28号から53号まで、9番、10番）、多喜浜五丁目（10番1号から8号まで）、郷、郷乙
多 喜 浜	楠崎一丁目（2番、4番（神郷小学校の区域を除く。）、多喜浜一丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、9番、10番）、多喜浜二丁目、多喜浜三丁目、多喜浜四丁目（1番から7番まで、8番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜五丁目（1番から9番まで、10番（神郷小学校の区域を除く。）、11番、12番）、多喜浜六丁目、阿島一丁目、阿島二丁目、阿島三丁目、阿島四丁目、阿島、荷内町、黒島一丁目、黒島二丁目、黒島

小学校名	通 学 区 域
大 島	大島
泉 川	松木町、西喜光地町、喜光地町一丁目、松原町、坂井町三丁目、瀬戸町、寿町、星原町、上泉町、外山町、岸の上町一丁目、岸の上町二丁目、城下町（7番）、下泉町一丁目、下泉町二丁目、観音原町、東田一丁目、東田二丁目、東田三丁目、国領一丁目、光明寺一丁目、光明寺二丁目
船 木	船木、七宝台町
中 萩	萩生、横水町、本郷一丁目、本郷二丁目、本郷三丁目、中萩町、上原一丁目、上原二丁目、上原三丁目、上原四丁目、中村一丁目、中村二丁目（1番から15番まで）、中村三丁目（3番から11番まで）、中村四丁目（3番から9番まで、11番、15番から18番まで）、御蔵町（2番、3番）、中村松木一丁目、中村松木二丁目、土橋一丁目、土橋二丁目（1番から10番まで、13番、14番）、大永山（出口、小味地）
大 生 院	大生院
角 野	土橋二丁目（11番、12番、15番から17番まで）、中村二丁目（16番）、中村三丁目（1番、2番）、中村四丁目（1番、2番、10番、12番から14番まで）、御蔵町（1番、4番から13番まで）、喜光地町二丁目、西泉町、西連寺町一丁目、西連寺町二丁目、篠場町、山田町、山根町、中西町、宮原町、中筋町一丁目、中筋町二丁目、北内町一丁目、北内町二丁目、北内町三丁目、北内町四丁目、吉岡町、角野新田町一丁目、角野新田町二丁目、角野新田町三丁目、種子川町、角野、大永山（出口・小味地を除く。）、立川町、種子川山
別 子	別子山

中学校名	通 学 区 域
東	高津小学校区、松の木町、宇高町四丁目
西	惣開小学校区、若宮小学校区、江口町、北新町
南	金子小学校区（北中学校区、西中学校区を除く。）、金栄小学校区
北	新居浜小学校区、宮西小学校区、一宮町二丁目（2番18号から42号まで・100号から末号まで、3番から5番まで、6番32号から67号まで・100号から末号まで）
泉 川	泉川小学校区
船 木	船木小学校区
中 萩	中萩小学校区
大 生 院	大生院小学校区
角 野	角野小学校区
川 東	垣生小学校区、神郷小学校区、多喜浜小学校区、大島小学校区、浮島小学校区（東中学校区を除く。)
別 子	別子小学校区

園児・児童・生徒数の推移（平成18～27年度）

（毎年度5月1日現在）

学校	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
新居浜小学校	312	287	290	263	264	250	(見込)227	(見込)236	(見込)216	(見込)209
宮西小学校	300	301	307	311	298	297	280	274	259	274
金子小学校	747	766	753	751	740	721	723	700	723	730
金栄小学校	253	267	294	304	328	345	351	357	355	373
高津小学校	708	732	733	764	751	757	738	696	679	645
浮島小学校	115	108	110	115	121	111	125	148	168	194
惣開小学校	401	378	363	332	328	320	302	301	300	288
若宮小学校	70	86	88	94	102	95	89	84	86	81
垣生小学校	267	263	259	258	260	267	258	253	251	251
神郷小学校	609	619	633	618	584	561	566	530	529	529
多喜浜小学校	239	235	245	243	215	221	210	214	197	198
大島小学校	3	2	0	0	0	0	0	2	3	7
泉川小学校	569	548	546	528	511	494	480	481	505	527
船木小学校	432	438	454	455	439	431	415	382	363	350
中萩小学校	1,106	1,093	1,096	1,060	1,071	1,061	1,046	1,036	1,022	1,058
大生院小学校	321	304	300	284	275	255	249	231	180	175
角野小学校	672	669	658	643	665	672	652	636	644	645
別子小学校	4	4	7	5	2	2	1	2	2	2
小学校計	7,128	7,100	7,136	7,028	6,954	6,860	6,712	6,563	6,482	6,536
東中学校	408	411	407	405	395	379	375	376	364	378
西中学校	273	303	309	315	302	314	297	268	224	208
南中学校	382	392	403	417	459	462	481	473	500	508
北中学校	284	262	253	244	263	272	300	295	311	283
泉川中学校	289	286	260	254	255	265	266	263	258	258
船木中学校	193	192	191	201	210	209	219	225	242	229
船木中学校ひびき分校	11	7	15	10	14	18	8	1	0	0
中萩中学校	506	531	531	571	575	589	574	577	576	546
大生院中学校	175	163	172	168	154	151	142	143	139	135
角野中学校	344	333	333	353	325	334	321	340	327	315
川東中学校	509	516	509	525	551	562	581	578	623	596
別子中学校	4	2	0	2	5	5	4	1	2	1
中学校計	3,378	3,398	3,383	3,465	3,508	3,560	3,568	3,540	3,566	3,457
王子幼稚園	160	161	164	123	121	109	—	—	—	—
神郷幼稚園	64	63	57	52	55	54	—	—	—	—
幼稚園計	224	224	221	175	176	163	—	—	—	—

中学校卒業者の進路状況

() 卒業者に対する百分率

区分 年度	卒業者数	進学者数	就 職 者 数			公共職業能力 開発施設等 入 学 者	そ の 他 自 己 就 職 家 事 手 伝 等
			県 内	県 外	総 数		
22	1,123	1,096 (97.6)	12 (1.1)	0 (0.0)	12 (1.1)	3 (0.3)	12 (1.1)
21	1,163	1,121 (96.4)	24 (2.1)	0 (0.0)	24 (2.1)	2 (0.2)	16 (1.4)
20	1,093	1,067 (97.6)	11 (1.0)	0 (0.0)	11 (1.0)	1 (0.1)	14 (1.3)
19	1,131	1,101 (97.3)	15 (1.3)	0 (0.0)	15 (1.3)	1 (0.1)	14 (1.2)
18	1,138	1,101 (96.7)	16 (1.4)	0 (0.0)	16 (1.4)	3 (0.3)	18 (1.6)
17	1,139	1,106 (97.1)	13 (1.1)	0 (0.0)	13 (1.1)	2 (0.2)	18 (1.6)
16	1,231	1,194 (97.0)	5 (0.4)	0 (0.0)	5 (0.4)	2 (0.2)	30 (2.4)
15	1,274	1,235 (96.9)	1 (0.1)	0 (0.0)	1 (0.1)	1 (0.1)	37 (2.9)
14	1,319	1,274 (96.6)	3 (0.2)	0 (0.0)	3 (0.2)	0 (0.0)	42 (3.2)
13	1,376	1,321 (96.0)	2 (0.1)	0 (0.0)	2 (0.1)	1 (0.1)	52 (3.8)
12	1,410	1,362 (96.6)	4 (0.3)	1 (0.1)	5 (0.4)	1 (0.1)	42 (3.0)
11	1,469	1,429 (97.3)	9 (0.6)	0 (0.0)	9 (0.6)	1 (0.1)	30 (2.0)
10	1,473	1,428 (96.9)	5 (0.3)	0 (0.0)	5 (0.3)	0 (0.0)	40 (2.7)
9	1,511	1,452 (96.1)	21 (1.4)	1 (0.1)	22 (1.5)	4 (0.3)	33 (2.2)
8	1,516	1,455 (96.0)	5 (0.3)	1 (0.1)	6 (0.4)	2 (0.1)	53 (3.5)
7	1,599	1,550 (96.9)	8 (0.5)	1 (0.1)	9 (0.6)	1 (0.1)	39 (2.4)
6	1,710	1,664 (97.3)	13 (0.8)	0 (0.0)	13 (0.8)	1 (0.1)	32 (1.9)
5	1,805	1,744 (96.6)	19 (1.1)	2 (0.1)	21 (1.2)	0 (0.0)	40 (2.2)
4	1,881	1,819 (96.7)	20 (1.1)	3 (0.2)	23 (1.2)	2 (0.1)	37 (2.0)
3	2,004	1,918 (95.7)	16 (0.8)	7 (0.3)	23 (1.1)	3 (0.1)	60 (3.0)

(学校基本調査による)

発 達 支 援 課

重点目標

障がいや発達課題のある子どもが、地域でともに育ち、学び、働き、暮らす支援の体制づくりに取り組み、障がいの有無にかかわらず、誰もが相互に人格と個性を尊重し支えあう共生社会を目指す。

新居浜市の特別支援教育の中核的機関として設置した「こども発達支援センター」を中心に、乳幼児期から就労時期まで各ライフステージに対応する関係機関と連携し、子ども一人一人の教育的ニーズを踏まえ、その能力を十分に伸ばし、生活上や学習上の困り感を軽減するために、一貫した支援や指導を包括的かつ継続的に実施またはコーディネートする。

最重要課題

障がいや発達課題のある子どもへの生涯にわたる一貫した支援の推進

重点事項

I 特別支援教育の充実

1. 特別支援教育を推進するための支援体制の充実と教育環境の整備

- (1) 適切な指導と必要な支援が行えるよう特別支援教育校内委員会の機能を高めるとともに、特別支援教育コーディネーターの実践力の向上を図り、校内支援体制の充実に努める。
- (2) 巡回相談を年間計画に位置づけたり定期的に支援会議を開いたりして、教育的ニーズに応じた支援を効果的に行う。また、特別支援学校のセンター的機能等を活用する。
- (3) 多様な教育的ニーズに対応するために、各種研修会や講演会等に積極的に参加し、また校内研修を充実させて教職員の資質・能力の向上を図る。

2. 学校・家庭・地域・関係機関の連携による特別支援教育の充実

- (1) あらゆる機会を通して、特別支援教育に対する理解啓発に努める。
- (2) 発達支援課等と連携し、長期的な視点で適切な指導と必要な支援を行うために、「個別の支援計画」(サポートファイル「にっこ・にこ」)を作成するとともに積極的に活用する。
- (3) 家庭や地域社会との連携を深めるとともに、学校相互の連携や交流を図ることに努める。また、特別支援学級と通常の学級双方の児童生徒の教育的ニーズを充分把握し、校内協力体制を構築し、交流及び共同学習を積極的に推進する。

3. 一人一人の障がいの状態や発達の段階等に応じた指導・支援の充実

- (1) 児童生徒の障がいの状態等に応じたきめ細やかな指導・支援を行うために、創意工夫を生かした教育課程の編成・実施に努める。
- (2) 的確な実態把握により、「個別の指導計画」を作成するとともに、積極的に活用し、個に応じた指導の充実に努める。
- (3) 児童生徒が自己のあり方や生き方を考え、主体的に進路を選択できるようキャリア教育の充実を図る。

II 発達支援の推進

1. 関係機関の連携による継続した支援

発達支援に関わる医療、保健、福祉、教育、労働、地域の各関係機関を構成メンバーとする地域発達支援協議会において、関係機関相互の効果的なネットワーク方策と総合的な支援システムの構築を図る。

2. 早期発見、早期支援体制の充実

(1) 乳幼児健康診査時における障がいや発達課題の早期発見のためのスクリーニング強化方策(M-C HAT)の導入と評価面接、フォローアップの充実など、就学前の早期発見体制の強化を図る。

(2) 個別療育、小集団療育、構音訓練、個別SSTを内容とする早期療育通園事業(親子通園事業)の運営を開始し、心身の発達に課題のある未就学児に日常生活における基本的動作及び集団生活への適応訓練等の指導、療育を行い早期療育体制の強化を図る。

(3) 専門研修等を通じて保健師、保育士、指導員、教職員等関係職員の専門性の向上を図り、早期発見、支援体制の充実と人材育成を図る。

3. 相談支援体制の充実

(1) 心理専門家等による保育所、幼稚園、小・中学校、高等学校での巡回相談を実施し、障がいや発達課題のある子どもの早期発見、早期対応及び継続支援の充実を図る。

(2) 障がいや発達課題のある子どもだけでなく、その兄弟姉妹や家族に対しても適切な情報の提供と相談や助言など必要な支援を行うため、実効性のある相談支援体制の整備を図る。

4. 個別の支援計画(サポートファイル)の作成、活用

多様な関係機関からの支援を総合的に調整していくためのツールとして、保護者と協働で個別の支援計画、個別の教育支援計画を作成し、効果的な運用と定期的な見直し、確実な引き継ぎを実施する。

5. ボランティア、地域との連携

住み慣れた身近な地域で療育やサービスが受けられるように、地域で様々な活動を行っている親の会や子育てサークル、NPOなどに対して必要な支援を行い地域資源の充実を図る。

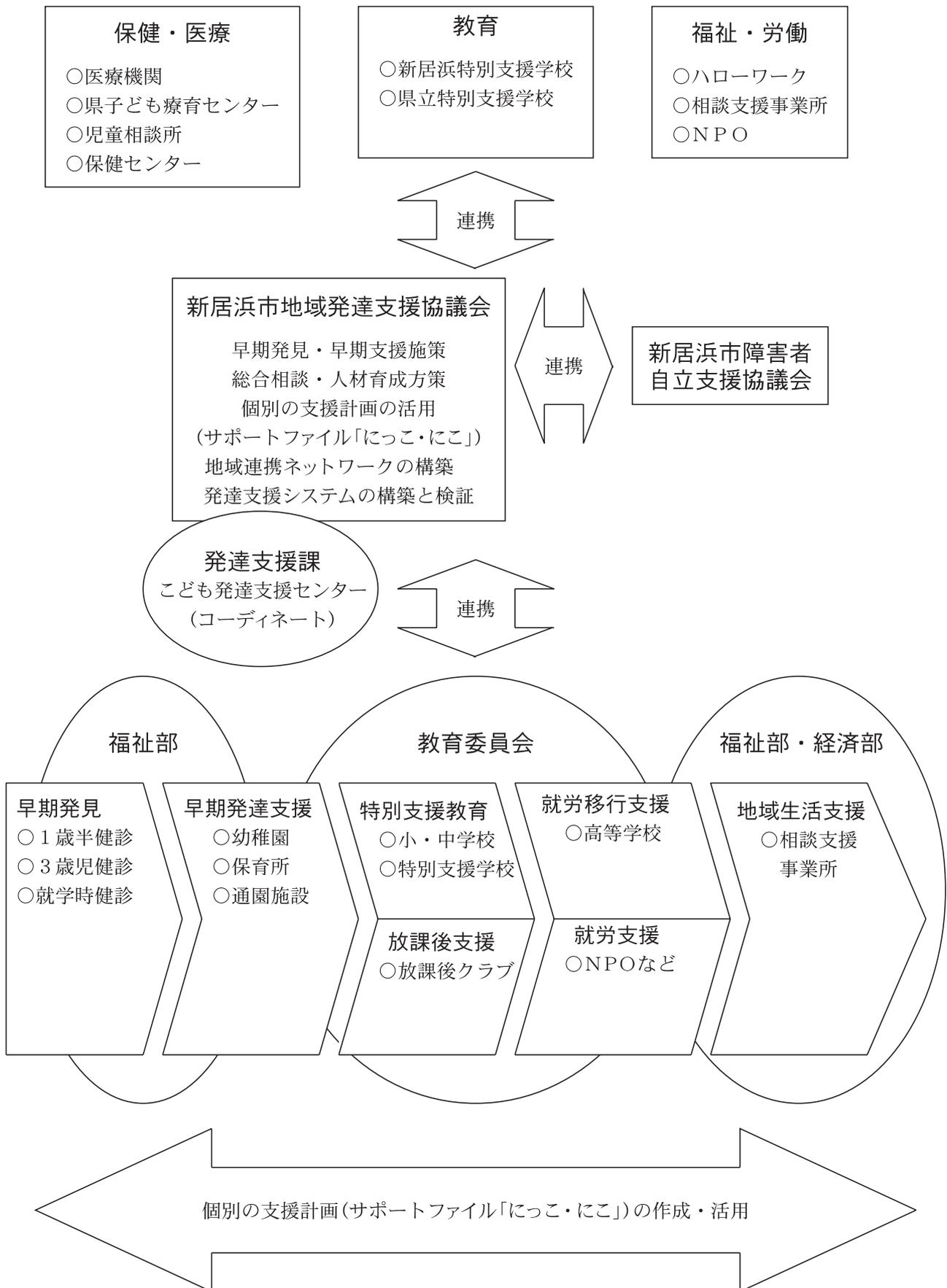
6. 専門的知識を有する人材の確保

障がいや発達課題の子どもたちへの適切な支援を確保していくために、医療、保健、福祉、教育、労働等の分野において、専門的知識を有する人材の確保に向けた取り組みを進める。

7. 障がいに対する啓発の推進

発達障がいなどに対する理解を深めるとともに、障がい者が生き生きと安心して生活できる地域づくりを目指して広報、講演会や研修会など普及、啓発活動を積極的に行う。

発達支援システムイメージ図



学 校 給 食 課

重点目標

子どもたちの健康を守るとともに、安全で喜ばれる給食づくり

重点事項

1. 食中毒予防対策の徹底を図り、衛生管理の向上・安全保持に努める。
2. 学校給食設備・備品の整備充実に努める。
3. 適正な物資の調達に努める。
4. 地域農産物の活用に努める。
5. 学校・家庭・地域が連携し、食生活の改善を図るとともに食文化の継承等に努める。
6. 心のふれ合う楽しい学校給食の展開に努める。
7. 学校の教育活動全体を通して、実践的・総合的な食に関する指導に努める。
 - ア. 発達段階に即した指導
 - イ. 個人に応じた指導（アレルギーに対応した給食等）
 - ウ. 献立を通じた指導
 - エ. 多様な経験ができる指導
8. 学校給食施設の老朽化への対応を検討する。

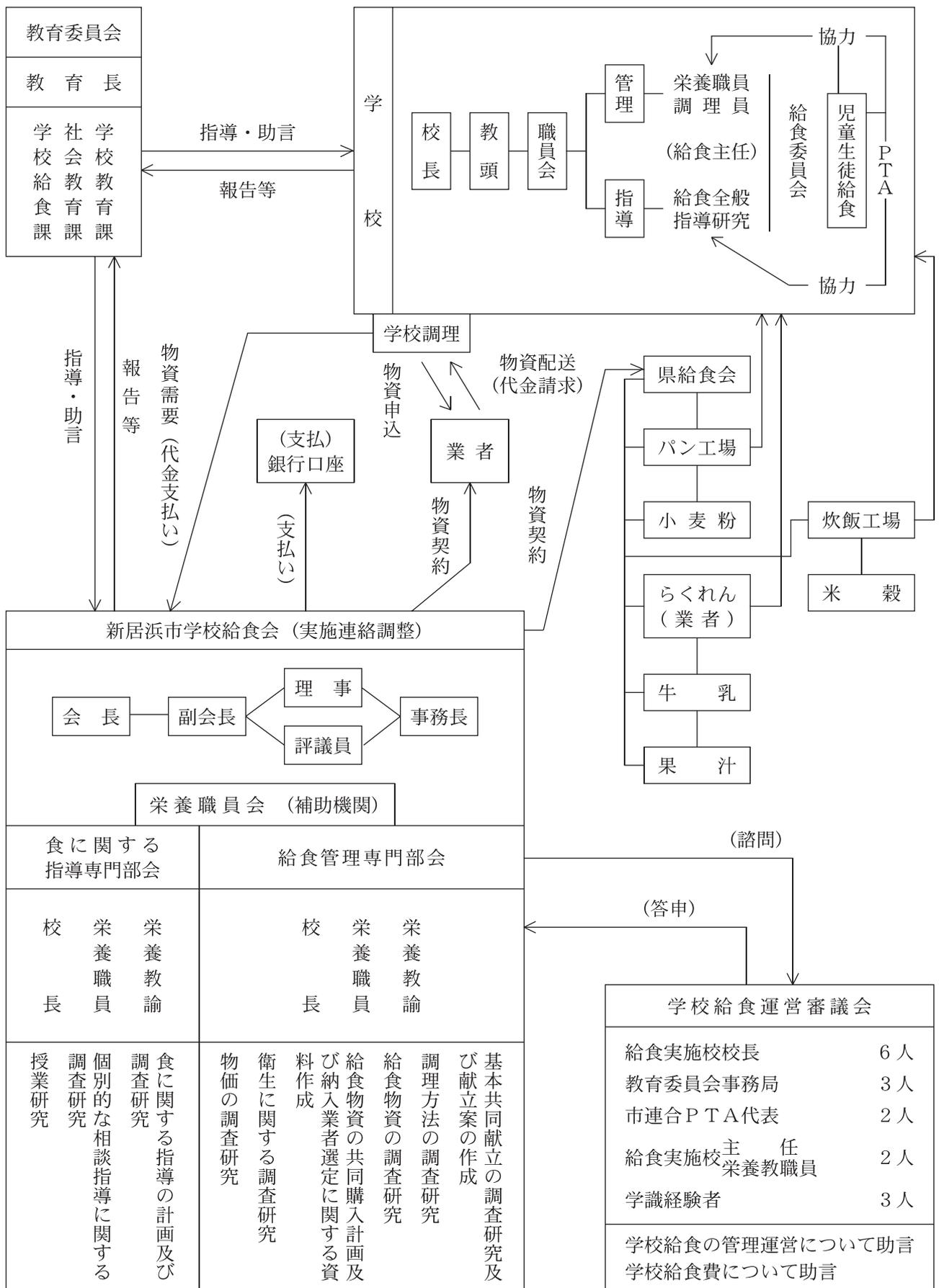
施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	敷地面積	建物面積	電話	所(場)長氏名
学校給食センター	瀬戸町12番38号	平成 13. 3	鉄骨造2階建 外	4,597m ²	(本体) 2,232m ² (その他) 84m ²	31-7470	伊藤繁次郎
高津共同調理場	宇高町二丁目 13番7号	昭和 57. 2	鉄筋コンクリート造 陸屋根平屋建 外 (平成10.8 増築)	—	(本体) 260m ² (その他) 12m ²	37-3797	伊藤孝嗣

※ 小学校給食室省略

〔対象校〕 学校給食センター 西中・南中・北中・泉川中・船木中・中萩中・角野中・川東中
愛媛県立新居浜特別支援学校・泉川小(米飯のみ)
高津共同調理場 高津小学校・東中学校

学校給食運営組織図



新居浜市学校給食の推移

年度	給食の形態			1食当りの給食費(円)	献立等	購入
	ミルク給食	還元牛乳	完全給食			
S22	市内全小学校					
23~			小1校			
25			小2校			
26~			小4校	15	各校単独献立	各校単独購入
31			小5校			
32			小6校		栄養職員1名で立案	
33			小7校		市教委栄養職員指導	
34			小8校		各校へ栄養職員配置	↓
35			小12校			準共同購入 (乾物・砂糖のみ)
36	↓		小13校	↓		
37~		市内全小中学校	小16校・中2校	25		
39				30		↓
40				↓		(卵追加)
41~				40	準共同献立	
43				46	完全共同献立	
44			↓	↓		完全共同購入
45		↓	小16校・中1校	55		
46		10月より牛乳	↓	65		
47			小17校・中1校	70		
48				85		
49~				130	11月栄養職員県費切替	
51		↓		150	米飯週1回実施	
52		9月より紙容器	金子、船木			
53			改築(小学校) 泉川、垣生	↓		
54			宮西、金栄、浮島、大生院	160	4月から10月ジュース実施	
55			神郷、惣開、多喜浜	↓	2学期から米飯週2回実施	
56~			高津	180	全校へおはし導入	
58			若宮			
59			角野、中萩		ジュース 5, 6, 7, 9月実施	
60					2学期から米飯週2.5回実施	
61~			新居浜			
H1				↓	学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(神郷小)	
2				小200 中220	米飯週3回実施 学校給食情報ネットワーク化 事業モデル校(大生院小)	
3					給食用食器強化磁器導入 (惣開小)	
4					学校給食地域農産物等活用 モデル指定校(角野小)	
5				↓	"	
6~				小220 中260		
10			小17校・中2校		高津共同調理場設置	
11						
12						
13			小17校・中10校		地元産米の使用 学校給食センター設置	
14			↓			
15			小18校・中11校			
16						
17						
18						
19						
20				↓		
21				21.9~ 小240 中280		
22		↓	↓	↓		↓

※ 平成20年度 ~ 大島小学校 休校

ス ポ ー ツ 文 化 課

重点目標

1. 体育・スポーツ活動の推進・充実

すべての市民が親しめる社会体育の推進と競技スポーツの振興を図り、「健康でスポーツの盛んなまち」づくりをめざす。

2. 芸術・文化活動の推進・充実

地域の芸能・文化活動をより一層発展させるため、市民の自主的な参画を促進し、すそ野の拡大と質の向上を図る。

主要事業

1. 市民体育・スポーツ振興

- (1) 市民体育スポーツの振興と社会教育団体等の組織の充実を図るため、市体育協会等の団体を支援する。
- (2) スポーツ関係指導者の資質の向上と育成を図るため、講習会、研修会を開催する。
- (3) 競技スポーツ振興の基盤となる青少年のスポーツ活動の促進を図るための各種スポーツ教室・スポーツ大会を実施する。
- (4) 各種スポーツ大会への選手派遣の助成を行う。

【主な年行事】

市民体育祭
少年スポーツ大会
スポーツ指導者講習会

2. 芸術文化活動の奨励

- (1) 地域住民が積極的に各種の芸術文化活動に参加し、創作や表現の喜びを味わえる機会の拡大を図るための発表・展覧会を実施する。
- (2) 文化協会その他のグループ・サークルの活動の促進を図るため芸術文化事業を支援する。
- (3) 中央の優れた芸術鑑賞、機会の拡充を図るため、公演会を開催する。

【主な年行事】

にいはま春の市民文化祭
秋の芸術祭
市美術展覧会

3. 文化財の保存活用

- (1) 市民の文化財に対する理解と認識を深めるため、文化財・史跡めぐり等を開催する。
- (2) 文化財の調査研究記録・遺跡台帳の整備を図るため、文化財パトロール、現地調査を実施する。
- (3) 公共事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査を実施する。

【主な年行事】

文化財めぐり
郷土芸能発表会

4. 総合文化施設建設の推進

- (1) 資金の確保
文化振興基金の計画的管理

5. 総合体育施設建設の推進

- (1) 資金の確保
体育施設建設基金の計画的蓄積

課 題

1. 体育・文化施設の老朽化への対応
2. 体育・文化施設の借地解消
3. 総合型地域スポーツクラブの構築
4. 愛媛国民体育大会に向けた国体種目の育成・強化

体 育 施 設 一 覧 表

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	管理者
市民体育館	東雲町一丁目 1番25号	昭和 52. 8	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 4,863	m ² 6,163	34-1888	文化体育 振興事業団
山根総合体育館	角野新田町 三丁目14番1号	昭和 62. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 5,358	m ² 3,252	43-2905	"
多喜浜体育館	多喜浜四丁目 3番7号	昭和 59. 3	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 1,953	m ² 1,179	46-2466	"
東雲市民プール	東雲町一丁目 1番13号	昭和 47. 6	鉄筋コンクリート造	m ² 10,744	524m ² 水面積 2,840m ²	32-3595	"
山根公園屋内プール	角野新田町 三丁目14番2号	昭和 63. 9	鉄筋コンクリート造2 階建プール棟は鉄骨造	m ² 7,400	1,527m ² 水面積 395.5m ²	43-1411	"
別子山市民プール	別子山甲 335番地の1	昭和 57. 3	樹脂一部コンクリート造	m ² 1,430	m ² 200		別子校区 連合自治会
市営野球場	新須賀町三丁目 2番54号	昭和 60. 7	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 15,269	m ² 4,448	34-0518	文化体育 振興事業団
武徳殿	徳常町4番6号	昭和 14. 10	木造瓦葺平家建	m ² 2,362	m ² 584		"
弓道場	徳常町4番15号	平成 5. 3	木造平家建	m ² 546	m ² 103		"
重量挙げ練習場	徳常町4番6号	昭和 61. 2	鉄骨造平家建	m ² 297	m ² 228		"
文化振興会館	徳常町4番8号	平成 5. 3	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 456	m ² 993	36-0800	"
山根市民グラウンド	角野新田町三丁目 2822番地の9			m ² 13,403			"
別子山市民グラウンド	別子山乙 304番地の8	昭和 57. 3		m ² 1,470			新居浜市
市民テニスコート	庄内町二丁目地先	昭和 59. 10	軟式6面	m ² 6,600	80m ² コート 4,314m ²	36-2071	文化体育 振興事業団
		昭和 57. 3	セミアンツーカー 硬式4面	m ² 4,400	コート 2,885m ²	"	"
		昭和 57. 3	全天候性ウレタンコート 硬式4面	m ² 4,000	コート 2,885m ²	"	"
山根公園テニスコート	角野新田町 三丁目12番	平成 4. 3	全天候型人工芝生6面 練習コート3面(壁打)	m ² 5,117	317m ² コート 5,117m ²	43-2151	"
東雲競技場	東雲町三丁目地先	平成 5. 3	全天候型300mトラック 及び投てき場	m ² 13,000	m ² 70		"
市営サッカー場	観音原町乙 109番地	平成 11. 7	天然芝グラウンド2面 管理棟(鉄骨造平家建)	m ² 22,220	m ² 168	66-2522	"

教 育 施 設 一 覧 表

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	管理者
銅山の里自然の家	立川町654番地の3	昭和 63. 7	木造コロニアル葺 2階建外	m ² 17,050	m ² 1,446	32-1300	文化体育 振興事業団

文化施設一覧表

名 称	市 民 文 化 セ ン タ ー	管理者	文化体育振興事業団
所 在 地	繁本町8番65号 ☎ 33-2180		
敷 地 面 積	18,337 m ²		
構 造	鉄筋コンクリート造地下1階地上3階	鉄筋コンクリート造地下1階地上4階	
建 物 面 積	3,713 m ²	2,166 m ²	
延 床 面 積	5,064 m ²	4,620 m ²	
ホ ー ル	大ホール (1,181席)	中ホール (固定486席 車いす席3)	
会 議 室		洋室10、和室2	
教 室		料理・茶華各1、視聴覚1	
プラネタリウム		プラネタリウム室 (72席)	
展 示		展示室1	
そ の 他	老人社交室	相談室、保育室	
駐 車 場	駐車可能台数 170台		
工 事 費	3億5,000万円	5億4,400万円	
完 成	昭和37年11月3日	昭和49年8月9日	
改 修	<p>【工 期】 昭和61年12月18日 ～ 昭和62年4月25日</p> <p>【工 事 費】 4億500万円</p> <p>【工事概要】 せり舞台を新設 (約100m²) 舞台天井・側面に音響反射板 の新設 客席の幅を拡大 前部客席に床暖房設備を設置 防音扉の設置</p>		
名 称	別 子 山 ふ る さ と 館	管理者	別子校区連合自治会
所 在 地	別子山甲345番地 ☎ 64-2305	完成年月日	H2.7.31
施 設 内 容 等	資料館 1階 86.64 m ² 2階 146.87 m ² 管理棟 2階 127.17 m ² 展示 銅山歴史、遺跡案内、登山案内等パネル 岩石標本 銅山、物産関係		

国 指 定 文 化 財 (5)

(H 23. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
旧広瀬家住宅	建 造 物	上原二丁目 10 番 52 号	新 居 浜 市	H15. 5. 30
太刀銘守次革包太刀拵	工 芸		個 人 蔵	S 30. 2. 2
太刀銘行秀	工 芸		個 人 蔵	S 30. 6. 22
剣銘国永	工 芸		個 人 蔵	S 31. 6. 28
一宮神社のクスノキ群	天然記念物	一宮町一丁目 3 番 1 号	一 宮 神 社	S 26. 6. 9

県 指 定 文 化 財 (15)

(H 23. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
経堂「大転輪蔵」	建 造 物	山根町 8 番 1 号	瑞 応 寺	S 45. 3. 27
木造薬師如来坐像	彫 刻	高木町 3 番 21 号	河 内 寺	S 54. 9. 14
太刀銘国継	工 芸		個 人 蔵	S 30. 11. 4
太刀無銘	工 芸		個 人 蔵	S 39. 3. 27
銅銭承和昌宝	工 芸	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 40. 4. 2
金銅密教法具	工 芸	黒島二丁目 7 番 70 号	明 正 寺	S 40. 4. 2
太刀銘正恒	工 芸		個 人 蔵	S 43. 3. 8
金子山古墳出土品	考 古 資 料	西の土居町二丁目 16 番 47 号	慈 眼 寺	S 63. 4. 19
別子銅山口屋跡	史 跡	西町 6 番 2 号	新 居 浜 市	S 24. 9. 17
別子ライン	名 勝	立川山、大永山	新 居 浜 市	S 30. 11. 4
広瀬公園	名 勝	上原二丁目 10 番 52 号	新 居 浜 市	S 43. 3. 8
瑞応寺のイチョウ	天然記念物	山根町 8 番 1 号	瑞 応 寺	S 31. 11. 3
赤石山の高山植物	天然記念物	赤石山系	新 居 浜 市 新 四 国 中 央 市	S 32. 12. 14
久貢山のソテツ	天然記念物	多喜浜六丁目 4 番 55 号	天 野 市 三	S 32. 12. 14
短刀銘井上真改延宝三年八月 日	工 芸		個 人 蔵	S 34. 3. 31

市 指 定 文 化 財 (72)

(H 23. 4. 1 現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
大元神社本殿	建 造 物	大島字宮山	大島八幡神社	S52. 4. 7
金胎両界曼荼羅	絵 画	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S40. 6. 3
弘法大師御影像	絵 画	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S40. 6. 3
絵馬〔渡辺綱鬼女退治図〕	絵 画	新須賀町三丁目4番5号	堀 江 神 社	S60.10. 3
釈尊誕生仏	彫 刻	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S40. 6. 3
十二神将	彫 刻	高木町3番21号	河 内 寺	S52. 4. 7
木造聖観世音菩薩立像	彫 刻	萩生2635番地	萩 生 寺	S52. 4. 7
随神	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S52. 4. 7
牛王宝印	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S52. 4. 7
蛙股	彫 刻	八雲町10番16号	宗 像 神 社	S52. 4. 7
仏海上人作仏像	彫 刻	大島143番地	吉 祥 寺	S53. 4. 6
木造阿弥陀如来立像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H15.11. 4
木造大日如来坐像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H15.11. 4
木造聖観音菩薩坐像	彫 刻	別子山乙551番地7	圓 通 寺	H15.11. 4
宝篋印塔	石造美術	郷四丁目	上郷自治会	S52. 4. 7
狛犬	石造美術	東田三丁目1229番地	東台神社	S52. 4. 7
太刀銘伝三条小鍛冶宗近作	工 芸	一宮町一丁目3番1号	一宮神社	S40. 6. 3
仏舎利塔と舎利器	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S40. 6. 3
鉄鉢と二十五条麻袈裟	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S40. 6. 3
獅子王御太刀	工 芸	八幡二丁目4番69号	八幡神社	S52. 4. 7
孔雀文金銅磬	工 芸	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S52. 4. 7
秘法三十二箇巻	古 文 書	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S40. 6. 3
白石家文書	古 文 書	北新町10番1号	新居浜市	H16. 8. 5
野田家文書	古 文 書	北新町10番1号	新居浜市	H16. 8. 5
銭がめと古銭	考古資料		個人蔵	S52. 4. 7
古宮経塚出土「経筒」	考古資料	一宮町一丁目5番1号	新居浜市	S60.10. 3
西条藩領地鳥瞰図屏風	歴史資料	一宮町一丁目5番1号	新居浜市	S60.10. 3
瓜生野御堂棟札	歴史資料	別子山瓜生野	近藤利枝	H15.11. 4
圓通寺棟札	歴史資料	別子山乙551番地7	圓通寺	H15.11. 4
石造地藏菩薩立像	歴史資料	別子山乙551番地7	圓通寺	H15.11. 4
とうどおくり	無形民俗文化財	大島	大島自治会	S53. 4. 6
じょうさ節	無形民俗文化財	垣生	じょうさ節保存会	S53. 4. 6
かぶと踊り	無形民俗文化財	船木	かぶと踊り保存会	H16. 8. 5
五輪塔群	史 跡	西の土居町二丁目	西の土居自治会	S40. 6. 3
大師泉縄文遺跡	史 跡	萩生801番地	萩生東老人会	S52. 4. 7
唐津塚	史 跡	上原二丁目	新居浜市	S52. 4. 7
小山古墳	史 跡	垣生小山	太子堂	S52. 4. 7
桧端住居跡	史 跡	船木4638番地の2	安葉誠之助	S52. 4. 7
河内寺の塔礎石	史 跡	高木町3番21号	河内寺	S52. 4. 7
深尾権太輔の墓	史 跡	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S52. 4. 7
星原市	史 跡	星原町4番	矢野忠俊	S52. 4. 7
久貢屋敷	史 跡	多喜浜六丁目4番55号	天野市三	S53. 4. 6

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	指定年月日
天野喜四郎の墓	史 跡	多喜浜六丁目4番55号	天 野 市 三	S53. 4. 6
つづら淵	史 跡	若水町二丁目5番	つづら淵保存会	S53. 4. 6
金子城跡	史 跡	金子山	新 居 浜 市	S53. 4. 6
横山古墳群	史 跡	中萩町13番	新 居 浜 市	S53. 4. 6
岡崎城跡	史 跡	上郷郷山	新 居 浜 市	S53. 4. 6
金子山古墳	史 跡	金子15番地	慈 眼 寺	S58. 1. 6
三義民の碑	史 跡	宇高町二丁目6番 観音堂	宇 高 自 治 会	S60. 6. 6
村上平兵衛の墓	史 跡	又野二丁目5番 阿弥陀堂	又 野 自 治 会	S60. 6. 6
高橋弥市左衛門の墓	史 跡	宇高町二丁目6番 観音堂	宇 高 自 治 会	S60. 6. 6
高橋孫兵衛の墓	史 跡	宇高町二丁目1番52号 地藏堂	高 橋 寛 一	S60. 6. 6
高橋孫兵衛屋敷跡地	史 跡	宇高町二丁目	高 橋 寛 一	S60. 6. 6
金子備後守供養塔を中心とする墓	史 跡	西の土居町二丁目16番47号	慈 眼 寺	S60.12. 5
広瀬家墓所	史 跡	山田町217番地の1	高 木 康 江 ほか	H16. 8. 5
銚子の滝	名 勝	大生院大野山	新 居 浜 市	S53. 4. 6
樽の滝	名 勝	種子川山	新 居 浜 市	S53. 4. 6
バクチノキの群生	天然記念物	大島字宮山	大 島 八 幡 神 社	S52. 4. 7
ミョウショウジザクラ	天然記念物	黒島二丁目7番70号	明 正 寺	S52. 4. 7
法泉寺のムクノキ	天然記念物	垣生四丁目9番12号	法 泉 寺	S52. 4. 7
大師泉のオオバタネツケバナ	天然記念物	萩生801番地	萩 生 東 老 人 会	S52. 4. 7
ヤクシマツバキ	天然記念物	大生院大野山谷	曾 我 部 伊 与 一	S52. 4. 7
漣痕	天然記念物	荷内町2番5号	真 鍋 麻 直	S52. 4. 7
アッケシソウ	天然記念物	阿島二丁目14番1号	岡 田 秋 稔	S59. 7. 5
中央構造線小河谷断層	天然記念物	萩生1833番地～2960番地の1	伊 達 逸 司	S60. 1.10
宗像神社の参道と社叢	天然記念物	八雲町10番13号	宗 像 神 社	S60.11. 5
黒嶋神社のツバキ群生林	天然記念物	黒島779番地の1	黒 嶋 神 社	S60.12. 5
三島神社の社叢	天然記念物	船木甲5371番地	三 島 神 社	S60.12. 5
龍河神社の社叢	天然記念物	立川496番地の1.2.3 497番地の3	龍 河 神 社	S63. 5.12
保土野溪谷罅穴群	天然記念物	別子山保土野乙475番8地先ほか	国 土 交 通 省	H15.11. 4
オオモミジ	天然記念物	別子山乙551番地13	圓 通 寺	H15.11. 4
山城八幡神社社叢	天然記念物	別子山甲130番地	山 城 八 幡 神 社	H15.11. 4

登 録 有 形 文 化 財 (9)

(H23.4.1現在)

名 称	種 類	所 在 地	所有者・管理者	登録年月日
住友化学工業愛媛工場歴史資料館	建 築 物	惣開町5番1号	住友化学株式会社	H13. 4. 24
武徳殿	建 築 物	徳常町4番6号	新 居 浜 市	H16. 3. 2
遠登志橋	土木構造物	立川町620番1地先	新 居 浜 市	H17.12.26
旧別子鉱山鉄道端出場橋(足谷川鉄橋)	土木構造物	立川町682番地先他	住友金属鉱山(株)別子事業所	H22. 8. 25
旧別子鉱山鉄道端出場隧道	土木構造物	立川町682番地	住友金属鉱山(株)別子事業所	H22. 8. 25
旧泉寿亭特別室棟	建 築 物	立川町707番3	(株)マイントピア別子	H22. 8. 25
山根競技場観覧席	工 作 物	角野新田町三丁目2822番9	新 居 浜 市	H22. 8. 25
旧山根製錬所煙突	工 作 物	角野新田町三丁目2822番1	新 居 浜 市	H22. 8. 25
旧端出場水力発電所	建 築 物	立川町594番地	新 居 浜 市	H23. 1. 26

郷 土 美 術 館

重点目標

見る・ふれる・創るを主題に鑑賞・創作活動を触発し、市民の文化意識の高揚と文化活動の振興を図る。

主要事業

1. 文化遺産の顕現と伝承

- (1) 資料の収集
- (2) 資料の調査研究、図書充実
- (3) 資料の作成、補修
- (4) 資料の整理、保存
- (5) 学識者、協力員の確保

2. 文化展等行事の実施

- (1) 常設展示の内容充実
- (2) 特別展の実施
- (3) 企画展の実施
- (4) 研究会・講習会の開催
- (5) 教室の開設
- (6) 一般展示への会場供与
- (7) 学校・公民館等への資料の貸出

施設状況

所在地	開設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	館長氏名
一宮町一丁目5番1号	昭和56.10	鉄筋コンクリート造 3階建	m ² 1,472	m ² 2,466	33-1030	野口 憲一

資料の収集状況

(平成23年3月31日現在)

種別	人文科学資料					自然科学資料				その他の資料			合計
	美術	考古学	民俗	歴史	計	動物	植物	地学	計	図書	その他	計	
点数	930	7,584	2,421	2,067	13,002	11,491	2,213	1,256	14,960	565	542	1,107	29,069

平成23年度事業計画

(1) 常設展示

【人文科学資料】

歴史・民俗資料（むかしのくらし）

考古資料（石器・土器・瓦・郷土の出土品等）

木の玩具（世界のおもちゃ・日本のおもちゃ・郷土のおもちゃ）

太鼓台

【自然科学資料】

岩石・鉱物・鳥瞰模型地図・写真・パノラマ

(2) 主催展

- 〈企画展〉 にはま郷美コレクション2011
～新居浜市ゆかりの芸術家(アーティスト)たち～ 7月 2日(土)～ 7月10日(日)
- 〈特別企画展〉 平成23年度特別企画展
平山郁夫展 11月26日(土)～ 12月25日(日)
- 〈企画展〉 文化教室成果発表会 3月上旬予定

(3) 共催展

- 第44回にはま春の市民文化祭（美術の部） 前期 4月 9日(土)～ 4月14日(木)
後期 4月16日(土)～ 4月24日(日)
- 新居浜南高等学校 美術・書道展 7月29日(金)～ 7月31日(日)
- 別子銅山記憶の継承展 8月10日(水)～ 8月14日(日)
- 第61回新居浜市美術展覧会（秋の市展） 10月中旬～ 11月上旬予定
- 第60回秋季県展新居浜移動展 11月中旬予定
- 高齢者趣味の作品展 1月中旬予定
- 第31回新居浜こども美術展 2月上旬～中旬予定

(4) 文化教室

- 書道教室（漢字部門） 毎月2回 年24回
- 書道教室（かな部門） 毎月2回 年24回
- 水墨画教室 毎月2回 年24回
- 銅アート教室 毎月2回 年24回
- 自然写真教室 毎月2回 年24回
- 新居浜市自然散歩の集い 年1回（5月下旬）
- 夏休み親子野外教室 年1回（夏休み期間中）

広瀬歴史記念館

重点目標

日本の近代化産業を育成した広瀬幸平翁の功績を正しく理解し、新居浜の生い立ちと近代化の歩みを後世に伝えるとともに、未来に向かって市民の活力をはぐくみ、文化遺産の継承と生涯学習の拠点施設として活動の振興を図る。

課 題

1. 広瀬幸平と近代化遺産の顕彰と伝承

- (1) 資料の収集及び整理保存
- (2) 資料の調査研究と作成・補修
- (3) 関係機関との協調連携
- (4) 図書の実充
- (5) 学者、協力者の確保

2. 企画展、行事の開催

- (1) 展示内容の充実（常設展示）
- (2) 特別企画展の実施（年1回）
- (3) 主催事業（研修会、講演）

3. 市民へのPR活動

- (1) 文化協会等との連携
- (2) 学校や公民館等諸団体への活動
- (3) 各種のPR資料作成と配布

施設状況

所在地	建設年月日	構造	敷地面積 (㎡)	建物面積 (㎡)	電話	館長等氏名
新居浜市 上原二丁目10番42号	展示館 平成9年4月	鉄筋コンクリート造 地上1階 地下1階	4,688.03	1,072.00	40-6333	名誉館長 末岡 照啓
	旧広瀬邸 明治20年頃	木造瓦葺 2階建	31,827.19	1,361.00	43-4667	館長 久葉 裕可
計			36,515.22	2,433.00		

平成23年度事業計画

1. 特別企画展の開催

当館所蔵資料と、住友史料館など関連施設から借用した資料により特別企画展を開催する。また、特別企画展のテーマに合わせた記念講演会を開催する。

2. 宰平翁セミナー(出前講座)の開催

「広瀬宰平と別子銅山の近代化」「重要文化財旧広瀬邸を訪ねる」

※ 対象は一般市民。新居浜市ホームページ、市政だより等でPRする。

3. その他

年報やパンフレットを作成し、PRする。

図 書 館

基本方針

生涯学習及び地域情報拠点として、図書館機能の拡充に努める。

重点目標

市民の多様なニーズに応えるため、新鮮な資料・情報の提供、学習機会の提供、既存図書館の管理体制強化、さらなる子どもの読書推進事業の展開、計画的な図書館施設の改善を図り、「市民に役に立つ図書館」づくりを進める。

重点事項

1. 市民の生涯学習活動の支援、推進と機会の提供
市民の自主的、自発的な学習活動を支援するため、資料・情報提供の推進及び学習機会の提供に努める。
2. 学校図書館支援の充実
学校図書館の本来の目的である「学校の教育課程の発展に寄与する」ために、学校図書館支援員を派遣し、学校図書館の機能である「学習情報センター機能」「読書センター機能」「教材情報センター機能」の充実に努める。
3. 図書館PR活動の充実
図書館の活動を市民によく知ってもらい、図書館の利用促進につなげるため、PR活動の改善を図る。
4. 移動図書館の利用促進
学校の昼休み乗り入れや、高齢者福祉施設、病院、幼稚園等へのステーション設置により、利用促進を図る。
4. 郷土資料の保存と情報発信
郷土資料の収集・保存を積極的に努め、館内における展示や紹介リスト等を作成し、ホームページに掲載する。
6. 関係機関との連携による地域の情報拠点化の推進
市民の読書活動の推進及び地域課題の解決を支援するため、公共図書館相互の連携のみならず、他の関係機関との資料や情報の相互利用等の協力活動の積極的な実施に努める。
本市子育て支援施策との連携、健康支援、ビジネス支援、就業支援、行政支援の実施、地域等関連情報の提供と調査研究を行う。
7. 市民ボランティアの活動支援の推進
市民ボランティアへの活動支援や学校図書館支援員等による地域ボランティアの育成を図る。
8. 資料の収集、除籍の計画的な実施
資料の有効活用を図るため、図書資料の収集、除籍の選定を迅速・計画的に行う。
9. 施設の維持管理
計画的な図書館施設の改善を図る。

施設状況

施設名	所在地	建設年月日	構造	面積(敷)	面積(建)	電話	館長氏名
市立別子銅山記念図書館(本館)	北新町 10番1号	平成 4.3	鉄筋コンクリート造 陸屋根・銅板葺 地下1階付2階建	m ² 16,534	m ² 3,072	32-1911	坂本睦美
角野分館	中筋町二丁目 4番24号	昭和 54.7	鉄筋コンクリート造 2階建	m ² 200	m ² 162	41-6217	

蔵書冊数

(H23. 3. 31 現在・単位：冊)

区分 分類	本 館				移動図書館		角 野 分 館			合計
	一般	児童	郷土	参考資料	一般	児童	一般	児童	参考資料	
0 総 記	(209) 9,900	(73) 927	(41) 1,656	(229) 1,450	(12) 62	(11) 114	(12) 440	(11) 99	(11) 78	(609) 14,726
1 哲 学	(228) 10,983	(24) 488	(2) 99	(2) 101	(25) 146	(32) 128	(22) 229	(3) 65	(0) 2	(338) 12,241
2 歴 史	(414) 18,045	(221) 2,732	(54) 2,163	(19) 796	(46) 281	(46) 339	(49) 649	(26) 420	(4) 30	(883) 25,455
3 社 会	(809) 27,078	(337) 2,465	(94) 2,391	(30) 720	(29) 290	(18) 219	(36) 598	(13) 304	(2) 6	(1,368) 34,071
4 自 然	(513) 14,913	(342) 5,743	(16) 238	(97) 563	(27) 321	(53) 634	(23) 459	(68) 1,042	(3) 11	(1,142) 23,924
5 工 学	(634) 15,384	(203) 1,596	(10) 382	(7) 582	(129) 772	(17) 164	(49) 896	(33) 299	(1) 4	(1,083) 20,079
6 産 業	(202) 5,284	(177) 1,008	(27) 385	(4) 195	(8) 136	(6) 105	(11) 196	(3) 144	(1) 1	(439) 7,454
7 芸 術	(556) 21,617	(138) 3,695	(17) 339	(5) 217	(47) 398	(106) 820	(22) 825	(32) 524	(0) 4	(923) 28,439
8 語 学	(48) 3,234	(25) 690	(0) 27	(9) 368	(4) 41	(10) 145	(5) 90	(5) 118	(0) 17	(106) 4,730
9 文 学	(2,046) 74,813	(693) 25,916	(48) 859	(2) 243	(304) 2,325	(484) 4,211	(525) 8,027	(178) 3,213	(0) 3	(4,280) 119,610
C 紙芝居		(32) 1,525				(0) 184		(2) 200		(34) 1,909
E 絵 本		(680) 28,281				(254) 4,952		(239) 3,490		(1,173) 36,723
その他	(2) 799									(2) 799
計	(5,665) 202,050	(2,945) 75,066	(309) 8,539	(404) 5,235	(631) 4,772	(1,037) 12,015	(754) 12,409	(613) 9,918	(22) 156	(12,380) 330,160

(H23. 3. 31 現在・単位：点)

A V 資 料	
C T (カセットテープ)	(0) 37
V T (ビデオテープ)	(0) 1,663
C D	(134) 1,650
L D	(0) 79
D V D	(172) 668
計	(306) 4,097

()内は本年度受入数

平成23年 4月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	金		辞令交付式 初任者研修本庁研修① 新採養護教諭研修① 新採栄養教諭研修①	
2	土			
3	日			
4	月	新任管理職・転任管理職・市教委管理職 紹介式並びに転入職員紹介式(文セン) 定例教育委員会	幼稚園新採研① ~5日	
5	火	新規採用教職員着任式(文セン) 講師・助教諭等着任式(文セン)		
6	水	臨時小中学校教頭会(文セン)		
7	木	中学校自主校長会		
8	金	市立幼・小・中学校 第1学期始業式 小学校入学式		
9	土	北中学校入学式		
10	日			
11	月	中学校入学式(市内10校) 第1回小体連理事会	所長・管理主事・指導主事等連絡協議	
12	火	幼稚園入園式 第1回校長研修会 第1回中体連理事会		
13	水		初任者配置校校長・初任者指導員連絡 協議会(東予地方局)	
14	木	教科・教科外主任・助言者合同会	初任者研修本庁研修② 新採養護教諭研修② 新採栄養教諭研修②	
15	金	小中学校交通安全指導担当者会 (文セン)	管内校長研修会(総合科学博物館)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	①			
17	②			
18	月		幼稚園新採研連絡会	
19	火	特別支援学級・進級による指導の教育課程説明会		
20	水	中体連評議員会		
21	木	第1回小・中学校教頭研修会(文セン)	初任者研修事務所研修①(東予地方局) 幼小関連教育連絡会	
22	金	特別支援教育担任者役員会 (ふれあい運動会打合せ)	幼10年研連絡会 管内学校教育担当者会①(東予地方局)	
23	③	市長旗大会 ～24日		
24	④			
25	月		東予地区人権・同和教育研究協議会事前打合せ(四国中央市庁)	
26	火	第1回小中生徒指導主事研修会 (文セン)	森林わくわく事業連絡会	
27	水			
28	木	第1回人権・同和教育主任会・小中専門部会(文セン) 校区別人権・同和教育懇談会事前打合せ(文セン) 中学校国語主任会(市庁舎 53)	愛媛県小中学校校長会定期総会 公立小中学校新規採用事務職員研修会 特色ある道德教育推進事業推進校連絡会	
29	⑤	●昭和の日 市長旗大会(予備日)		
30	⑥			

平成23年 5月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 (日)			
2 月			
3 (火)	●憲法記念日		
4 (水)	●みどりの日		
5 (木)	●こどもの日		
6 金			
7 (土)	小学校教職員ソフトボール大会		
8 (日)			
9 月	特別支援学級担当者会・通級指導教室担当者会	学校力アップ実践研究事業説明会 学力向上プロジェクト事業説明会	
10 火	第1回 小・中学校教務主任研修会 (別子銅山記念図書館)		
11 水		生徒指導主事研修会 (四国中央市・新居浜市：土居文化会館)	
12 木	環境教育主任会(文セン) 第2回 中体連理事会	主幹教諭研修会 初任者研センター研① 小・中	
13 金	第2回 小体連理事会 人権・同和教育主任会事前打合せ会 (市庁舎 53 会議室)	2年目フォローアップ研修①(授業研)小	
14 (土)		愛教研定期総会	
15 (日)			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	月	第1回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)	英語コミュニケーション能力育成事業 連絡協議会	
17	火	第2回 中体連理事会	5年研本庁研修 東予市地区 人権・同和教育研究協議会 運営委員会(四国中央市三島会館)	
18	水	中体連部活動顧問会	2年目フォローアップ研修①(授業研)中 授業のエキスパート養成研修会	
19	木	(中)職場体験学習打合せ会	初任者研修本庁研修③ 特別支援教育新任者研修会本庁研修①(教育センター) 総合危機管理等研修会(総合科学博物館)	
20	金	第1回 教育研究所員会(市庁舎)	新任進路指導主事研修会 人権・同和教育主任研修会(東予地方局) 昇任校長・教頭研修会	
21	ⓧ			
22	ⓧ			
23	月	音楽教育振興会 第2回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	新任教務主任研修会 広域特別支援推進協議会(県庁)	
24	火		5年研センター研① 小・中 教頭会定期総会	
25	水	第3回 中体連理事会 環境自治体会議(～27日)	10年研本庁研修 県教育会定期総会	
26	木	第1回 就学指導委員会	郡市教科等委員長会	
27	金			
28	ⓧ			
29	ⓧ		春秋会	
30	月		特別支援教育コーディネーター研修① (新文セン)	
31	火	第2回 小・中学校教頭研修会(文セン)	デジタルコンテンツを活用した指導資 料作成委員会 総体(西条市、今治市、上島町)～2日	

平成23年 6月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	水		総体(四国中央市)～2日	
2	木		国公立幼稚園教育研究協議会東予支部 研究会事前研究会(伯方幼稚園)	
3	金	ふれあい運動会	第1回 人権・同和教育資料作成委員会 公立小中学校事務長・事務係長研修会	
4	⊕			
5	⊕			
6	月		学校組織マネジメント研修① (東予地方局)	
7	火	市総体	2年目フォローアップ研修②小 (授業研、金子小、中萩小)	
8	水	市総体		
9	木		初任者研修事務所研修②(東予地方局)	
10	金		公民館ステップアップセミナー(上島町せとうち交流館) 5年研センター研② 小・中 幼稚園新採研②(神郷小)	
11	⊕	市総体		
12	⊕			
13	月	第1回 学習指導資料調査会(市庁舎) 小体連実技(水泳)講習会(山根プール)		
14	火		特別支援学級担任者等研修会・特別支 援教育学校訪問(寒川小)	
15	水		就学指導研究協議会(県庁予定)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	木		新採養護教諭研修③ 新採栄養教諭研修③ 初任者研センター研② 小・中	
17	金	第1回 中高生徒指導連絡協議会(文セン)	2年目フォローアップ研修②(授業研)	
18	土	小学校教職員バレーボール大会		
19	日			
20	月			
21	火	教科研修会	免許外教科担任教員研修①(川之江南中)	
22	水		5年研センター研③ 小・中	
23	木		免許外教科担任教員研修①(今治市立南中)	
24	金	第3回 小体連理事会	10年教職経験者研修教育事務所管内別 研修①(東予地方局)	
25	土	中学校教職員ソフトボール大会		
26	日			
27	月	就学指導委員会相談員会		
28	火	第1回 不登校対策検討委員会(市庁舎53)	子ども支援教育相談(西条市市民会館) 10年研センター研社会教育(小・中)	
29	水			
30	木	特別支援教育担当者役員会 (手作り親子打合せ会) 第3回 小・中学校教頭研修会(文セン)	四国地区人権教育研究大会(徳島市) ~7/1	

平成23年 7月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	金	第1回 英語主任会(市庁舎53) 第4回 中体連理事会	教育相談院研修会① (西条市ほほえみプラザ) 性に関する教育研修会	
2	土			
3	日			
4	月			
5	火		子ども支援教育相談(新文セン)	
6	水		国公立幼稚園教育研究協議会東予支部 研究会(伯方幼稚園)	
7	木			
8	金	新居浜市中中学生弁論大会 (文セン中ホール)		
9	土			
10	日			
11	月	特別支援教育担当者会・通級指導教室 担当者会		
12	火	人権・同和教育主任会事前打合せ会 (市庁53会議室) 第1回 地域発達支援協議会		
13	水	第2回 学習指導資料調査会(市庁舎)		
14	木			
15	金		通級による指導担当教員研修会(県庁) 専門家チーム・巡回相談員連絡会議 特別支援教育実践力向上セミナー 県教育会教育懇談会	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	①			
17	②			
18	③	●海の日		
19	火			
20	水	市立幼小中終業式 県総体結団式		
21	木	県総体～26日 小学校水泳記録会	平成23年度教員採用試験(一次)～24日	
22	金	新居浜こども美術展準備会(市庁舎53)	幼稚園10年研共通研① 初任者研修事務所研修③ (新居浜アソカ園)～23日	
23	④			
24	⑤			
25	月	夏季人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	幼稚園新採研③～26日	
26	火	第2回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)	NHK全国合唱コンクール東予準備(新文セン) 新採養護教諭研修④～28日 新採栄養教諭研修④～28日 10年研センター研教科(小)～29日	
27	水		NHK全国合唱コンクール東予・小(新文セン)	
28	木	子ども環境サミット(ウイメンズ)	NHK全国合唱コンクール東予・中(新文セン) 10年研センター研究生徒指導(中)～29日	
29	金	県総体報告会	幼稚園主任等研修会 管理職のための特別支援教育リーダーセミナー (生涯学習センター) 吹奏楽コンクール県大会～8/1	
30	⑥			
31	⑦	小中学生子ども会議(ウイメンズ)		

平成23年 8月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	月	中学校海外派遣事業第1回事前研修会 (市庁舎大会議室)	5年教職経験者研修教育事務所研修① (東予地方局)	
2	火		管内中学校教育課程研究集会 (新文セン)	
3	水	中学校生徒会交流会	愛教研教育講演会 ～4日	
4	木	第4回 小体連理事会	管内小学校教育課程研究集会 (今治市中央公民館) 10年研センター研究生徒指導(小)～5日	
5	金	手作り親子教室 第3回 社会科副読本編集委員会 (文セン)	初任者研修事務所研修④ (銅山の里自然の家)～7日	
6	土		四国総体 ～7日	
7	日			
8	月	中学校海外派遣事業第2回事前研修会 (文セン)	管内幼稚園理解推進協議会 (今治市中央公民館) 特別支援教育教育課程研修会 (西条市ほほえみプラザ)	
9	火		子どもの体力向上指導者研修会(小・中) 10年研センター研選択(小・中)～10日	
10	水	子どもの体力向上指導者養成講習会 (角野小)	愛教研県教育研究大会	
11	木	第2回 就学指導委員会 四国総体報告会		
12	金		5年教職経験者研修教育事務所研修② (東予地方局)	
13	土			
14	日			
15	月			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	火		手をつなぐ子らの作品展(県立美術館)～21日 10年研センター研教科(中)～19日	
17	水	統計グラフコンクール審査会(文化振興会館) 中学生海外派遣事業第3回事前研修会 (文セン)	道徳教育指導者育成研修～19日 新任教務主任研修会(東予地方局)	
18	木	第4回 小中教頭研修会(文セン)	幼稚園新採研④～21日 愛媛大学免許更新講習(東予)～19日 四国学校保健研究大会等～19日	
19	金	第4回 小体連理事会 小体連体育実技(陸上審判)講習会		
20	⊕		教育会全国大会(愛媛大会)	
21	⊕		第3回 えひめ特別支援教育研究大会	
22	月	第2回 小・中学校生徒指導主事研修会 (文セン)	2年目フォローアップ研修③ (西条市ほほえみプラザ)	
23	火	第2回 教育研究所員会(市庁舎)	特別支援教育サマーセミナー(新文セン)	
24	水	第2回 英語主任会(市庁舎53) 中学生海外派遣事業第4回事前研修会(文セン) 特別支援教育スキルアップ連続講座～25日	初任者研修事務所研修⑤(東予地方局)	
25	木	第2回 小中教務主任研修会(文セン)	免許外教科担任教員研修②〔実技研〕 (新居浜市立川東中学校) 初任者研センター研③ 小・中～26日	
26	金	市新人戦(水泳) 第4回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)	10年教職経験者研修教育事務所管内別 研修②(西条市もてこい元気館)	
27	⊕			
28	⊕			
29	月	新居浜市 人権・同和教育講演会(文セン) 第3回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	授業のエキスパート養成事務所研修 (東予地方局)	
30	火			
31	水			

平成23年 9月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	木	第2学期 始業式	県(中四国)公民館研究大会 (ひめぎんホール)～2日	
2	金	第5回 中体連理事会	所長・教育指導課長会	
3	⊕		教員採用二次試験 ～6日	
4	⊕		地区別愛媛班活動研究集会 (西条市中央公民館)	
5	月			
6	火			
7	水			
8	木	第3回 就学指導委員会	統計グラフコンクール東予地区審査会 (東予地方局)	
9	金		管内教頭研修会(新文セン)	
10	⊕			
11	⊕			
12	月			
13	火			
14	水		第2回 人権・同和教育資料作成委員会 人権ポスター審査会(東予地方局)	
15	木		ひびき分校等支援連絡会議 (ひびき分校)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	金			
17	①			
18	②	中学校運動会		
19	③	●敬老の日		
20	火			
21	水		武道・ダンス指導研修会(県武道館)	
22	木	第6回 中体連理事会		
23	④	●秋分の日 中学校海外派遣事業第5回事前研修会 (文セン)		
24	⑤			
25	⑥	小学校運動会		
26	月		新人戦(今治市、上島町)	
27	火	学校へ行こうデー【中学校】	新人戦(西条市、今治市、上島町)	
28	水		新人戦(四国中央市、西条市、今治市、上島町)	
29	木	中学校英語スピーチコンテスト (文セン)	新人戦(四国中央市、西条市)	
30	金			

平成23年 10月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 (土)	公立幼稚園運動会		
2 (日)			
3 月	小・中学校音楽発表会事前打合せ (文セン)		
4 火	新人戦 ～5日		
5 水			
6 木	学校へ行こうデー【小学校】		
7 金	読書感想文審査会(文セン)	5年教職経験者研修・栄養教諭5年経験者教育事務所研修 (授業研、西条小・西条東中)	
8 (土)			
9 (日)			
10 (月)	●体育の日		
11 火			
12 水			
13 木		障害児就学指導連絡協議会 初任者研センター研④(小)	
14 金	中学生海外派遣事業第6回事前研修会・ 結団式・壮行会(文化振興会館)		
15 (土)			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	④			
17	月			
18	火			
19	水		特別支援教育コーディネーター研修② (新文セン)	
20	木	小学校陸上記録会	特別支援教育新担任者研修会本庁研修②(教育センター) 県(中四国)社会教育研究大会(松山市コミュニティセンター)～21日 初任者研事務所研修⑥(新居浜特別支援学校) 全国学校歯科保健研究大会～21日	
21	金	えひめこども美術展第1次審査 (文化振興会館)	複式学級担当者研修会(明神小)	
22	⑤	中学生海外派遣事業第7回事前研修会 (文セン)		
23	④		県愛護班研究大会(県生涯学習センター)	
24	月	第5回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)	東予地区 人権・同和教育研究協議会事前研究会(四国中央市福祉会館)	
25	火	第2回 地域発達支援協議会 第7回 中体連理事会	初任者研事務所研修⑥ (今治特別支援学校)	
26	水		特別支援学級設置学校長管内別研究協議会 (浮島小)	
27	木		公立小中学校事務研究大会(松山) 中四国地区中学校技術・家庭科研究大会 ～28日	
28	金		教頭会研究大会(松山) 専門家チーム・巡回相談員連絡会議	
29	⑤	中学生海外派遣～11/8	県PTA大会(ひめぎんホール) 県中学校新人大会(陸上)	
30	④			
31	月			

平成23年 11月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 火		「えひめ教育の日」推進大会 子どものための優れた舞台芸術体験事業 (宮西小)	
2 水		人権教育研究指定校発表(金子小)	
3 ④木	●文化の日 市駅伝大会		
4 金		県中学校新人大会 ～6日	
5 ⑤土	小学校教職員ミニバレーボール大会		
6 ⑥日			
7 月		10年教職経験者研修教育事務所管内別研修③ (ジャスコ、光風館、タオル美術館) 県小学校陸上運動記録会	
8 火		障害児教育相談(東予地方局) えひめこども美術展中央審査会	
9 水	新居浜市 人権・同和教育研究大会	5年研センター研④ 小・中 ～10日	
10 木	小・中学校音楽発表会準備会(文セン)	初任者研事務所研修⑦(四国中央市)	
11 金	小・中学校音楽発表会(文セン)	幼稚園新採研⑤	
12 ⑦土		県中学校新人大会 (サッカー、野球、ソフトボール) 愛教研教育懇談会	
13 ⑧日			
14 月		愛媛県 人権・同和教育研究大会 (ひめぎんホール)	
15 火			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	水		子どものための優れた舞台芸術体験事業 (西中)	
17	木	ハートなんでも相談員等連絡協議会(市庁舎53) 第6回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)	2年目フォローアップ研修④(授業研)中 初任者研センター研⑤(小)	
18	金	小学校サッカー講習会	愛媛県小・中学校長会研究大会(宇和島) 新規採用養護教諭研修⑤ 新規採用栄養教諭研修⑤	
19	⊕			
20	⊕			
21	月	第2回 小・中学校校長研修会(瀬戸会館)		
22	火		東予地区 人権・同和教育研究協議会 (四国中央市)	
23	水	●勤労感謝の日	県中学駅伝大会	
24	木	教科外研修会	初任者研センター研⑤(中)	
25	金		2年目フォローアップ研修④(授業研)小	
26	⊕	中学校教職員バレーボール大会	全国 人権・同和教育研究大会(鹿児島) ～27日	
27	⊕		教育シンポジウム愛媛大会	
28	月	科学奨励賞1次審査会(市庁舎)		
29	火	第2回 不登校対策検討委員会 (市庁舎53)		
30	水		障害児就学指導委員会	

平成23年 12月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	木	第2回 中高生徒指導主事連絡協議会 (文セン) 第4回 就学指導委員会		
2	金			
3	土	海外派遣事後研修会 1	東予管内小中学校事務研修会 (新居浜市女性総合センター)	
4	日		春秋会	
5	月	科学奨励賞 2次審査会(市庁舎)		
6	火			
7	水	第8回 中体連理事会		
8	木		第3回 人権・同和教育資料作成委員会	
9	金		「児童生徒をまもり育てる協議会」管内別連絡会議 (四国中央市、新居浜市：新文セン)	
10	土	海外派遣事後研修会 2		
11	日			
12	月			
13	火	第5回 小・中学校教頭研修会(文セン)	専門家チーム・巡回相談員連絡会議	
14	水		幼稚園中央協議会	
15	木		教育相談員研修会② (西条市ほほえみプラザ)	

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	金		5年担当者会	
17	ⓧ			
18	ⓧ	中学生海外派遣事業報告会(ウイメンズ)		
19	月			
20	火			
21	水			
22	木	第2学期 終業式		
23	ⓧ	●天皇誕生日		
24	ⓧ			
25	ⓧ			
26	月	第7回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)	幼稚園10年研共通研②	
27	火			
28	水		仕事納め えひめこども美術展搬入	
29	木			
30	金			
31	ⓧ			

平成24年 1月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 (日)	●元日		
2 月			
3 火			
4 水		仕事始め えひめこども美術展中央展	
5 木	特別支援教育スキルアップ連続講座 ～6日		
6 金			
7 (土)			
8 (日)			
9 (月)	●成人の日	えひめこども美術展表彰式 えひめこども美術展搬出	
10 火	市立幼小中始業式 第5回 小体連理事会		
11 水			
12 木	第9回 中体連理事会		
13 金	新居浜市小・中学校科学奨励賞発表会準備 (科博)		
14 (土)	新居浜市小・中学校科学奨励賞発表会 (科博)		
15 (日)			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	月			
17	火			
18	水		青少年赤十字研究会(神奈川)～20日	
19	木	第4回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)		
20	金		所長・教育指導課長会②	
21	ⓧ			
22	ⓧ			
23	月			
24	火	第8回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)		
25	水			
26	木			
27	金	第6回 小中学校教頭研修会		
28	ⓧ			
29	ⓧ			
30	月			
31	火			

平成24年 2月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日 曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1 水	小学校親善球技大会		
2 木			
3 金	新居浜こども美術展(作品搬入)	第6回 所長・管理主事会 愛媛研究大会(特別支援)	
4 ①	新居浜こども美術展～14日		
5 ②			
6 月			
7 火	第3回 地域発達支援協議会(大会議室)	管内学校教育担当者会②(東予地方局)	
8 水		広域特別支援連絡協議会(県庁)	
9 木	第10回中体連理事会 校区別人権・同和教育懇談会運営委員会反省会 (消防庁舎)		
10 金	第3回 教育研究所員会(市庁舎)	愛媛研究大会(幼・小)	
11 ③	●建国記念の日		
12 ④			
13 月	第3回 不登校対策検討委員会 (市庁舎53)		
14 火	新居浜こども美術展(作品搬出) 第5回 人権・同和教育主任会専門部会 (瀬戸会館)	中：初任者研修事務所研修⑧ 2年目フォローアップ研修⑤(東予地方局) 愛媛の教育を語る会	
15 水			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	木	第3回 小中生徒指導主事連絡協議会 (文セン)	小：初任者研修事務所研修⑧ 2年目フォローアップ研修⑤(東予地方局)	
17	金	第6回 小体連理事会	総合教育センター研究発表会	
18	⊕			
19	⊕			
20	月	第9回 社会科副読本編集委員会 (市庁舎大会議室)	学校組織マネジメント研修② (東予地方局)	
21	火	第7回 小中学校教頭研修会(文セン)	専門家チーム・巡回相談員連絡会議	
22	水			
23	木		管内校長連絡会(今治市波方公民館)	
24	金		愛媛研究大会(中)	
25	⊕			
26	⊕			
27	月			
28	火			
29	水	ALT等派遣計画打合会(市庁舎)		

平成24年 3月 行事予定表

新居浜市教育委員会

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
1	木	中体連会計監査 第5回 就学指導委員会		
2	金			
3	⊕			
4	⊕			
5	月			
6	火			
7	水	第3回 小中学校校長研修会 (マリンパーク)		
8	木			
9	金			
10	⊕		叙勲・受賞者祝賀会	
11	⊕			
12	月			
13	火			
14	水			
15	木			

日	曜	市教育委員会関係行事	県教委・教育事務所	市立幼稚園・小・中学校
16	金	中学校卒業証書授与式		
17	⊕	幼稚園卒園式		
18	⊕			
19	月			
20	⊖	●春分の日		
21	水			
22	木	小学校卒業証書授与式		
23	金	幼小中学校修了式		
24	⊕			
25	⊕			
26	月			
27	火			
28	水			
29	木			
30	金			
31	⊕			

平成22年度のあゆみ

目 次

教育委員会の主な施策と実績	102
1. 平成22年度決算額	102
2. 主な施設の建設及び環境整備事業	105
社会教育課の主な施策と実績	106
1. 青少年を対象とした事業	106
2. 家庭を対象とした事業	106
3. 女性を対象とした事業	106
4. 高齢者を対象とした事業	107
5. 成人を対象とした事業	107
6. 新規事業及び強化事業	107
7. 学校体育施設開放の利用状況	109
8. 公民館事業報告	110
○ 新居浜公民館	110
○ 口屋跡記念公民館	112
○ 地域交流センター	114
○ 金栄公民館	116
○ 高津公民館	118
○ 浮島公民館	120
○ 惣開公民館	122
○ 若宮公民館	124
○ 垣生公民館	126
○ 神郷公民館	128
○ 多喜浜公民館	130
○ 大島公民館	132
○ 泉川公民館	134
○ 中萩公民館	136
○ 船木公民館	138
○ 大生院公民館	140
○ 角野公民館	142
○ 別子山公民館	144
青少年センターの主な施策と実績	146
1. 運営協議会	146

2. 街頭補導	146
3. 相談活動	146
4. 関係機関・団体との連絡連携	147
5. 青少年善行表彰	147
6. 青少年健全育成の活動状況	147
学校教育課の主な施策と実績	148
1. 教職員研修の推進	148
2. 教育研究所の歩み	150
3. 適応指導教室(あすなろ教室)の歩み	150
4. 教育における国際化への対応	151
5. 中学生による国際交流事業	152
6. 奨学金等	154
7. 新居浜市寺尾音楽教育振興基金	156
8. 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金	157
9. 就学援助制度	157
10. 特別支援教育就学奨励費	158
11. 幼稚園就園奨励事業	159
12. 私学助成	159
13. 学校保健	159
14. 学校体育活動の推進	161
15. 人権・同和教育実践の状況	162
発達支援課の主な施策と実績	163
1. 学校特別支援教育支援員の配置	163
2. 就学指導委員会の開催状況	163
3. 校区外自閉症・情緒障がい学級通学費補助	163
4. 新居浜市地域発達支援協議会の開催状況	164
5. 総合相談	164
6. 巡回相談の実施状況	164
7. 講演会等の開催状況	165
学校給食課の主な施策と実績	166
1. 学校給食の意義	166
2. 学校給食の運営等	166
3. 学校給食の充実等	166

4. 主な主催行事	166
5. 給食の状況	167
体育文化課の主な施策と実績	168
1. 市民体育・スポーツの振興	168
2. 市民体育振興事業	168
3. 競技力向上事業	168
4. 講習会・研修会事業	169
5. 野外活動施設整備と運営	169
6. 芸術文化活動	169
7. 文化財の保存活用	169
8. 体育文化施設の充実	169
9. 総合文化施設建設計画	169
10. 総合体育施設建設計画	169
11. 総合型地域スポーツクラブ設立	169
12. (財)新居浜市文化体育振興事業団	170
13. 銅山の里自然の家利用状況	170
14. 体育施設・文化施設年度別利用状況	171
15. 平成22年度体育施設等月別利用状況	172
16. 平成22年度月別利用状況(市民文化センター)	174
郷土美術館の主な施策と実績	176
1. 展示内容と開設教室	176
2. 文化教室	177
広瀬歴史記念館の主な施策と実績	178
1. 展示内容等	178
2. 資料の収集状況	178
3. 平成22年度事業実績	178
4. 平成22年度月別観覧者内訳	178
図書館の主な施策と実績	179
1. 図書館の利用状況	179
2. 主な事業	181

教育委員会の主な施策と実績

1. 平成22年度決算額

(1) 教育費

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計		
教育総務費	教育委員会費	委員報酬	6,365	6,622	693,797		
		委員会費	257				
	事務局費	人件費	418,103	422,127			
		事務局運営費	4,024				
	諸費	指導費	1,226	265,048			
		研究所費	1,882				
		教育振興補助金等	528				
		奨学金	452				
		教育施設防火等管理費	9,281				
		特別支援教育運営費	885				
		文化施設管理運営費	126,211				
		文化施設環境整備事業	21,195				
		学校音楽教育振興費	39				
		パソコン管理費	9,396				
		中学生海外派遣費	4,837				
		交通災害遺児修学援助費	63				
		事務用パソコン整備費	3,385				
		公共施設ごみ収集費	8,974				
		いじめ・不登校問題等対策費	10,140				
		教職員住宅管理運営費	249				
		奨学金給付費	12				
		生きた英語教育推進費	20,952				
		別子ハイツ自然学習館管理費	7,803				
		スクールソーシャルワーカー活用事業費	441				
		発達支援教育運営費	1,478				
		発達支援教育充実費	2,197				
		義務教育課程研究県指定校費	1,100				
		発達支援センター整備事業	26,952				
		省エネルギー対策費	1,653				
		市民文化センター大ホール改修計画調査費	3,717				
小学校費		学校管理費	人件費		5,340	572,912	2,167,817
			小学校管理運営費		276,002		
	小学校保健費		36,420				
	小学校体育費		1,113				
	小学校施設環境整備事業		43,087				
	小学校施設環境整備事業(繰越分)		18,965				
	小学校エコ改修事業(繰越分)		191,985				
	教育振興費		34,447	405,450			
	小学校理科教材備品購入費	1,088					
	小学校教育研究県指定校費	100					
	小学校指導図書改訂費	468					
			小学校教育充実費	22,571			

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計	
		社会科副読本発行費	1,361	1,189,455		
		小学校教育用コンピュータ整備費	26,050			
		小学校通学援助費	1			
		小学校特別支援教育充実費	50,695			
		小学校夢広がる学校づくり推進事業費	3,683			
		いじめ・暴力から身を守る学習事業費	1,193			
		小学校ハートなんでも相談員設置事業費	1,400			
		小学校情報通信技術整備事業(繰越分)	262,393			
		学校建設費	小学校耐震補強対策事業			2,888
			小学校耐震補強対策事業(繰越分)			1,186,567
中学校費	学校管理費	中学校管理運営費	149,941	340,423	1,776,538	
		中学校保健費	23,497			
		中学校体育費	11,604			
		中学校施設環境整備事業	26,238			
		中学校施設環境整備事業(繰越分)	33,144			
		中学校エコ改修事業(繰越分)	95,999			
		教育振興費	中学校就学援助費			27,795
		中学校理科教材備品購入費	1,450			
		中学校教育研究県指定校費	300			
		中学校教育充実費	18,830			
		中学校指導図書改訂費	97			
		小学校ハートなんでも相談員設置事業費	2,520			
		中学校教育用コンピュータ整備費	25,369			
		中学校通学援助費	9			
		中学校特別支援教育充実費	10,246			
		運動部活動競技力向上事業費	455			
		中学校情報通信技術整備事業(繰越分)	213,634			
	学校建設費	中学校耐震補強対策事業	264,303	1,135,410		
		中学校耐震補強対策事業(繰越分)	871,107			
	幼稚園費	幼稚園費	人件費	49,723		104,981
王子幼稚園管理運営費			2,238			
神郷幼稚園管理運営費			2,063			
幼稚園保健費			769			
就園奨励補助費			30,360			
私立幼稚園私学助成費			4,679			
幼稚園特別支援教育充実費			4,977			
幼稚園施設環境整備費			10,172			
社会教育費	社会教育総務費	人件費	118,633	144,839	466,189	
		社会教育振興費	2,483			
		文化教育費	3,138			
		文化振興基金積立金	189			
		文化財保護費	138			
		社会教育充実費	18,969			
		芸術文化振興費	1,281			
		こども夢未来基金積立金	8			

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
	公民館費	公民館管理運営費	92,850	156,851	
		公民館活動費	7,573		
		公民館推進費	1,213		
		公民館施設環境整備事業	12,865		
		公民館施設環境整備事業(繰越分)	11,816		
		地域主導型公民館推進費	30,534		
	図書館費	図書館管理運営費	51,924	92,622	
		図書館充実費	25,444		
		図書館整備事業	1,334		
		図書館図書整備基金積立金	21		
		ブックスタート事業費	1,679		
		学校図書館支援推進費	12,220		
	郷土美術館費	郷土美術館管理運営費	6,626	9,015	
		郷土美術館充実費	2,389		
	青少年教育費	青少年育成強化費	2,316	2,316	
	青少年センター費	青少年センター管理運営費	2,814	3,053	
		補導活動充実費	239		
	広瀬歴史記念館費	広瀬歴史記念館充実費	1,650	57,493	
		広瀬歴史記念館管理運営費	32,286		
		広瀬歴史記念館(旧広瀬邸)整備事業	23,557		
	保健体育費	保健体育総務費	市民体育振興費	5,008	
市民体育祭費			3,918		
学校開放費			6,606		
市民体育充実強化費			7,474		
体育施設建設基金積立金			399		
青少年育成スポーツ活動費			470		
国民体育大会振興費			1,344		
体育施設費			野外活動施設整備費	1,218	274,572
		体育施設管理運営費	254,412		
		体育施設環境整備事業	18,942		
学校給食費		人件費	236,104	499,574	
		給食運営費	146,566		
		高津共同調理場管理運営費	2,326		
		学校給食センター管理運営費	96,788		
		給食運営改善事業	17,790		
教育費合計				6,008,687	

(2) 総務費

(単位：千円)

項	目	行政目的	事業費	目合計	項合計
総務管理費	企画費	地域交流センター建設事業	22,806	22,806	22,806

2. 主な施設の建設及び環境整備事業

平成22年度に実施した主な事業は、次のとおり。

【北中学校体育館改築工事】

内 容 鉄筋コンクリート造 1,138㎡

事業費 246,517千円

完 成 平成23年 3月



【垣生小学校運動場排水整備工事】

内 容 U型側溝・集水柵・暗渠排水等設置、
運動場整地、防球ネット設置工事

事業費 17,400千円

完 成 平成23年 2月



【こども発達支援センター改修工事】

内 容 間仕切壁増設、身障用トイレブース
更新、落下防止手摺設置、センター
横庭芝生植栽、空調設備工事、給排
水衛生設備工事ほか

事業費 19,144千円

完 成 平成22年 9月



【若宮公民館トイレ男女別改修工事】

内 容 内装工事、給排水・衛生設備工事、
電気設備工事

事業費 3,150千円

完 成 平成23年 3月



社会教育課の主な施策と実績

住民が主体的に取り組む地域活動、公民館活動の展開を図るために、平成20年4月から「地域主導型公民館」へと移行を図っている。また、社会教育拠点、生涯学習拠点、地域づくり拠点と様々な特性を持つ公民館であるが、それぞれの地域の特徴を活かした活動を一層充実させることが公民館の存在意義を高めることに繋がるものとの視点から、それら地域活動を支える人材の発掘及び育成を図るべく「公民館活動リーダー(志縁人)養成塾」を開設した。ここで養成された地域活動や公民館活動に対して高い志を持ち、社会教育やまちづくりに関する知識・技術を持った人材を公民館活動に積極的に登用することによって、地域との連携を促進し、自分たちのことは自分たちで行う共助への意識転換を図り、公民館を自立した人づくりの拠点とする動きが見られた。

また、「放課後子どもプラン」が引き続き実施されるとともに、「こども夢未来基金」を活用した事業も実施され、子どもたちに様々な体験の機会を提供した。

さらに、学校を地域で支える「学校支援地域本部事業」に取り組み、これら事業を通じ、学校と地域の連携体制を整備していくなかで、教員が子どもと向き合う時間の拡充が図られたとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を活かす場として、新たな地域づくりや住民のネットワークづくりが推進される契機となった。

1. 青少年を対象とした事業

(1) 子どもの居場所づくりを推進するために、放課後子ども教室推進事業に取り組んだ。

金子、金栄、高津、多喜浜、泉川、大生院、笑顔がいっぱい 計7教室開設

平成22年度延参加者数 6,359人

(2) 公民館生涯学習事業、公民館いきいきプラン推進事業等において、もちつき大会やしめ縄づくり、郷土芸能保存などの地域の伝統行事、サマーキャンプなどの自然体験等、各種体験活動事業に取り組んだ。

(3) 青年協議会、子ども会、愛護班、ボーイスカウト・ガールスカウトなどの青少年団体の年間の各種行事に対する支援を行った。

(4) 地域全体で子どもの健全な成長、安全・安心を守るため、見守り隊組織の結成及び育成を図った。

平成22年度子ども見守り隊参加者数 約2,200人

2. 家庭を対象とした事業

(1) 未就学児を持つ親を対象とした子育て教室を公民館生涯学習事業等において開設した。

金子、惣開、神郷、大生院 計4教室開設 平成22年度延参加者数 1,772人

(2) 公民館生涯学習事業において、家庭教育講座を開設するとともに、愛護班が実施する家庭教育懇談会などを通じて、保護者としての意識向上を図る事業を推進した。

公民館生涯学習事業における家庭教育講座開設数 11講座

平成22年度延参加者数 2,603人

3. 女性を対象とした事業

女性として、地域や家庭での役割を考え、講座などを通して学ぶことにより、地域コミュニティの一員として、地域に貢献した。具体的には、女性ならではの講座(料理教室や手芸教室等)をすることにより地域コミュニティの輪を広げていき、健康教室や軽スポーツ、七草がゆ、観月会など、老若男女を問わない事業を行うことにより、地域活動への参画を促進していった。また、他団体(P T Aや老人会等)と合同の講座を開くことにより、他団体との交流も深めた。講座は、手芸・園芸等といった趣味的な要素を含むものや健康教室・人権同和教室など教養を深める講座や校区の盆踊り教室等、校区に関係しているもの

や清掃活動等の奉仕作業など多岐にわたるテーマの講座を行うことにより、組織作り、社会活動への参画を促進した。

女性講座数：13講座 年間人数：3,146人

4. 高齢者を対象とした事業

地域で大切にされる高齢者ではなく地域で必要とされる高齢者となるため、地域や家庭の一員として果たすべき役割、健康づくり、社会の変化への対応などについて学習するための講座を開設した。具体的には、輪投げや花づくり等の趣味を兼ねた体を動かす講座や介護予防教室をすることにより、生きがいや健康面での留意点を見つけた。また、人権・同和教育講座や交通安全教室等の講座によって知識を深めた。更に、しめ縄づくり教室や校区の歴史教室、凧作り教室や昔のあそび等を通して地域文化の継承や世代間交流を図った。見守り隊や清掃活動等のボランティア活動の推進により、地域で必要とされる高齢者となるよう努めた。

高齢者講座数：13講座 年間人数：5,774人

5. 成人を対象とした事業

- (1) 現代的課題である「環境問題」、「安全・安心のまちづくり」、「自主防災」、「介護福祉」、「子育て支援対策」等について、出前講座を活用し、公民館で開催される講座等に積極的に取り入れ、「役に立つ公民館」の推進を図った。
- (2) 人権・同和教育関係の講座の実施を各種団体へ提言するとともに、お茶の間人権教育懇談会の開催を積極的に呼びかけ、「差別のないまちづくり」の推進に寄与した。
- (3) 婦人会、愛護班、PTA、青少年団体等の各種社会教育団体との連携を密に行い、「市民と行政の協働のまちづくり」形成を図った。
- (4) 健康の増進、住民相互の親睦のため、市内小・中学校のグラウンド、体育館等の学校体育施設を広く一般に開放した。平成22年度は、延411,988人の利用があった。

6. 新規事業及び強化事業

(1) 学校支援地域本部事業

地域全体で学校教育を支援するため、学校と地域の連携体制の構築を図り、多様な形態の教員支援を行うことで、教員が子どもと向き合う時間の拡充を図るとともに、地域住民が社会教育で学んだ成果を活かす場を提供し、地域活動及び地域教育力の活性化を目指す事業として、文部科学省から委託を受け、平成20年度から9つの学校支援地域本部が立ち上がり、取り組んでいる。

泉川中学校支援地域本部、惣開小学校支援地域本部、垣生小学校支援地域本部、
中萩中学校支援地域本部、船木中学校支援地域本部、角野中学校支援地域本部、
北中学校支援地域本部、浮島小学校支援地域本部、多喜浜小学校支援地域本部
主な支援活動：登下校指導、授業補助、部活動・クラブ活動指導、環境整備など

(2) 『公民館活動リーダー(志縁人)養成塾』の実施

地域の住民が主体的に地域づくりに取り組み、行政との協働の中で、安心でき住んでよかったと誇りを感じられるまちづくり推進のため、その地域活動のリーダーとなる人材発掘、人材育成を目指し、大学教授等による講義、先進地研修、ワークショップ等を計16回開催し、延べ385名が参加した。当事業の目的である新規人材の発掘及びすでに活動している人材のレベルアップの両面において成果が見られるとともに、修了生には、各公民館における学級講座の運営や地域イベントの担い手として、学校支援地域本部事業の地域コーディネーターや学校支援ボランティアとしての活躍が期待される。

(3) こども夢未来基金事業の実施

子どもたちの豊かな心の成長と夢広がるふるさとづくりに資するため、こども夢未来基金を活用し、以下の3つの事業を実施した。

① 新居浜防災少年団リーダーづくり事業

「震災を知らない子どもたちのリーダー研修」として、平成23年2月26日(土)、小学5年生約40人が、北淡震災記念公園(兵庫県淡路市)及び人と防災未来センター(神戸市)の二つの防災関連施設を訪問し、被災者の体験談を聞き、施設見学を行った。悲惨な震災の被害、防災事業の大切さ、自分達でできる自主防災などを学んだ。

今後は、各学校における防災学習のリーダーとしての活躍が期待される。

② 新居浜子ども博士養成講座

新居浜市発展の礎となった別子銅山に関する現地学習を通じて、先人の偉業を振り返り、その歴史の上に今の自分達が生きていることを知ってもらうとともに、それらを通じて得た学習成果を確認し、自信をつけることで、地域を愛する心の醸成を図ることを目的に一連の事業を実施した。

ア 別子銅山子ども探検隊 平成22年10月30日(土) 参加児童数 22人

旧別子登山学習、東平地区の散策学習

新居浜ひうちライオンズクラブ共催、新居浜南高校情報科学部生徒4名によるガイド

イ とっておきの新居浜ジュニア検定 平成22年11月6日(土)

児童11名受検 新居浜商工会議所との共催

10名が合格し、新居浜こども博士の認定証をもらった

③ 新居浜子ども環境キャンプ

別子山地区のフィールドにおいて新居浜市内の子ども達が集い、環境をテーマに集団活動を行う機会を提供することで、新居浜市の歴史のルーツを探り、郷土への誇りを感じるとともに、真の生きる力を身に付けた青少年の育成を図ることを目的に事業を実施した。

日程 平成22年8月5日(木)～8日(日) 参加者数 39人

旧別子登山学習、自然体験学習、新居浜の歴史学習、環境学習

講師：愛媛大学教授、総合科学博物館学芸員等

新居浜南高等学校情報科学部生徒4名によるガイド、松山東雲女子大学生2名の協力

(4) 「こころのことばコンクール」の実施

新居浜中央ライオンズクラブとの共催事業。夏休み期間中の課題として小中学生を対象に募集した。子どもたちが日頃感じていることを正直に綴ってもらい、大人がその言葉に向き合うことで、子どもの気持ちに少しでも近づくことができればとの思いで実施した。発表式の中では、人形劇の上演も行われた。

応募総数 小学生 484作品 中学生 334作品 合計 818作品

受賞発表式 平成22年11月23日(火) 13:30～15:30

場所 銅夢にはまイベントホール 参加者約300人

7. 学校体育施設開放の利用状況

- 開放校 小学校 17校 中学校 10校
- 照明設備使用料（運動場 710円、体育館 200円、武道場 100円）

(単位：人)

区分 年度 学校名	運 動 場			体 育 館 等		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
新 居 浜 小	10,145	11,075	9,489	15,777	13,369	12,379
宮 西 小	11,598	11,348	10,006	7,709	7,608	9,958
金 子 小	5,494	5,022	5,708	11,173	10,940	11,896
金 栄 小	3,515	3,219	3,304	18,173	16,614	15,067
高 津 小	10,787	11,861	10,408	14,289	14,920	18,098
浮 島 小	6,196	5,858	5,504	7,666	5,218	5,600
惣 開 小	5,755	5,037	4,629	7,050	8,115	8,017
若 宮 小	2,491	2,997	2,302	9,215	6,900	7,594
垣 生 小	5,923	5,786	4,156	7,741	7,264	5,812
神 郷 小	15,456	13,982	9,480	17,064	14,932	16,982
多 喜 浜 小	6,322	4,722	4,239	12,299	9,960	9,207
泉 川 小	10,096	8,087	9,157	10,858	9,749	8,596
中 萩 小	12,579	14,185	10,973	27,429	30,533	27,138
船 木 小	11,906	12,341	11,496	18,811	18,838	16,344
大 生 院 小	6,151	5,830	7,146	8,449	8,099	9,736
角 野 小	7,873	9,057	10,503	15,136	14,614	14,316
別 子 小・中	0	0	0	741	669	542
東 中	2,228	1,964	1,933	12,156	11,825	11,363
西 中	1,061	1,227	835	4,901	4,988	6,082
南 中	2,365	1,681	1,383	8,196	7,847	8,993
北 中	2,046	1,794	1,592	11,833	11,583	6,261
泉 川 中	0	0	0	12,716	13,828	12,205
中 萩 中	2,438	2,131	2,456	8,261	8,895	7,789
船 木 中	2,364	1,849	1,266	6,377	6,619	5,270
大 生 院 中	1,631	1,583	1,445	5,102	3,408	3,476
角 野 中	2,191	1,770	887	12,080	11,189	11,870
川 東 中	2,492	2,822	2,512	10,386	9,481	8,588
計	151,103	147,228	132,809	301,588	288,005	279,179

8. 公民館事業報告

新居浜公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

◎ 夢・ロマン・感動を求めて

1. 学校・家庭・地域を結ぶ青少年健全育成と見守り隊の推進
2. 生涯学習の活性化と推進
3. 三世代交流を活かした地域文化の伝承活動とリーダーの育成
4. 小学生・中学生の居場所づくりと交流

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
				男	女	
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	小学校PTA	H22.6.4～H23.2.24	12.0		33
	女性講座	校区内女性	H22.5.29～H23.1.11	18.5		147
	高齢者講座	校区内高齢者	H22.8.4～H23.2.24	16.0		192
	餅つき・しめ縄づくり等	校区住民	H22.12.18	6.0		390
	スポーツ健康教室	校区住民	H22.9.6～H22.9.13	4.0		15
	小学生教室	小・中学生親子	H22.8.1～H22.8.26	28.0		228
いきいきプラン推進事業		校区住民	H22.6.6～H23.1.23	27.0		1,185
校区 行事	校区文化祭（芸能祭）	校区住民	H22.11.13～H22.11.14			1,600
	校区運動会	校区住民	H22.5.16			800
その他						

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 事業名 小・中学生料理教室



年4回、新居浜小学生・北中学生が料理教室に参加し、貴重な体験をすることができた。

(イ) 事業名 三世代ウォークラリー



平成21年度に作成した新居浜公民館記念誌を利用して校区内の史跡を巡るウォークラリーを開催した。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 学級生の固定化・高齢化が目立っており、また学級生に家庭をもっている人が多いため、年間を通じた学習活動の展開が難しい。
- (イ) 今後、地域住民が主体的な地域づくりや社会教育を推進するために必要な推進体制の整備、新しい事業の創造等の事業を実施することで、より多くの住民が公民館活動に参加できるよう取り組む。

口屋跡記念公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～心触れ合う、住みよい地域づくりをめざして～

1. 豊かな心を育てる生涯学習の充実
2. 青少年の健全育成
3. 社会教育関係団体相互の連携・交流
4. 人権・同和教育の推進
5. 生涯スポーツの振興、生活文化活動の育成

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	小学校PTA	H22. 6. 8～H23. 3. 4	18	0	82	92
	女性講座	女性	H22. 6. 7～H23. 3. 1	24	1	212	252
	高齢者講座	高齢者	H22. 6. 7～H23. 3.14	29	134	220	374
	高齢者・女性合同講座	高齢者・女性	H22. 5.14	2	16	38	54
	生活文化講座	小学生・保護者	H22. 8.29	16	1	15	44
	スポーツ健康教室	校区住民	H22. 9. 7～H22.11.25	6	53	32	120
	三世代交流福祉もちつき大会	校区住民	H23. 1.29	4	80	110	238
校区行事	三世代交流大運動会	校区住民	H22. 5.16		350	350	950
	文化祭	校区住民	H22.11. 7		460	520	1,100
その他							

(3) 特色ある事業紹介



三世代交流福祉もちつき大会

毎年恒例の「三世代交流福祉もちつき大会」を1月29日に実施しました。昨年から、お餅の代わりに赤飯を独居老人宅へ配るようになりました。この事業は核家族で育つ子供達には地域行事への参加を通じて三世代が触れ合える貴重な体験になったと思います。また、出来上がった赤飯に子供達が心をこめて書いた手紙を添えて、75歳以上の独居高齢者宅を訪問しました。毎年心待ちにしてくれているお年寄りとの触れ合いを通じて人との関わり方の大切さを肌で感じる貴重な体験が出来たと思います。



紙ひこうき作り

もちつきと並行して行われていた竹トンボ作りは、昨年から紙ひこうき作りになりました。老人会の指導のもと、子供達は一生懸命紙ひこうきを作りました。自分のオリジナリティ豊かな作品を完成させた充実感、そして創意工夫してうまく飛んだ時の達成感に笑顔があふれていました。地域が一体となる「三世代交流福祉もちつき大会」は各種団体及び地域住民の連帯感につながり、子供達の健全育成及び地域の活性化のためにも継続していきたい大切な行事だと思っています。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域一体となった生涯学習の、より一層の充実に取り組む。
- (イ) 各種団体との連携を密にし、地域の活性化を図る。
- (ウ) ボランティア活動等を通し、地域の福祉増進を図る。
- (エ) 各種団体・地域住民と連携を図り、安心・安全のまちづくりの実現を目指す。

地域交流センター（ふれあい金子）

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～活気のある地域交流センター～

1. 生涯学習スポーツの推進
2. 青少年健全育成をめざした地域社会での心豊かな人間の育成
3. 各種団体との協力体制の強化
4. 地域主導型
5. 入間市金子公民館との交流事業の充実

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	家庭教育講座	小学生及び保護者	H22. 5.11～H23. 2.12	16.5	438	1,006	1,444
	高齢者講座	高齢者	H22. 6. 7～H23. 2. 7	19.0	138	163	301
	文化教養講座	一般		15.0	52	120	172
	健康教室	一般	H22. 6.13～H22.11.27	13.0	105	110	215
	ふれあい教室	児童及び一般	H22.12.26	7.0	49	41	90
	乳幼児講座	乳幼児及び保護者	H22. 5. 6～H23. 1.21	37.0	94	285	379
	小学生宿泊研修	小学生4～6年	H22. 8.21～H22. 8.22	27.0	38	42	80
放課後子ども教室推進事業		児童及び一般	H22. 5. 1～H23. 3.27	100.0	10	10	1,000
金子校区まちづくり推進事業		地域住民	H22. 7.15～H23. 3.15	7.0	254	251	505
校区 行事	ラブ金子ふるさと夏まつり	地区住民	H22. 7.24	4.0	1,400	1,600	3,000
	校区文化祭	地区住民	H22.11.14	6.0	750	850	1,600
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 乳幼児講座



核家族化が進む現代においては、子育ての悩みを一人で抱え奮闘している母親世代が少なくない。子育て中の母親が楽しみながら子供の育て方、しつけ等について学習したり、疲労・ストレス解消・癒しの場として情報交流するなど、幅広い教養が身につけられる場として開設している。

(イ) ラブ金子ふるさと夏まつり



一宮神社の宮の市を再現し、昔を懐かしむと共に地域手作りの夏まつりを開催しています。今回で19回を迎えました。三世代がふれあい、ひとつの輪になって絆を深めるよい機会でもあります。児童の司会進行で始まり、ビンゴゲーム・花火大会などがあります。また、校庭のやぐらを囲んで浴衣姿の婦人やはっぴ姿の小学生が「小女郎たぬきおどり」を踊り、心に残る夏まつりが実施されました。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民主体の生涯学習の推進
- (イ) 新しい人材の発掘とリーダーの養成
- (ウ) 学校、関係機関および各種団体の連携と円滑な事業の推進
- (エ) 他地域との交流事業の推進

金栄公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

1. 青少年の健全育成
2. 地域福祉の充実
3. 安全・安心の校区づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	高齢者講座	高齢者	H22. 5.19～H23. 3. 8	16.5	141	258	399
	婦人講座	婦人	H22. 5.19～H23. 3. 8	17.5	1	166	166
	家庭教育講座	小学生を持つ親	H22. 5.19～H23. 3. 8	7.0	1	76	88
	文化講座	一 般	H22.10.28～H23. 2. 3	8.0	1	31	32
	料理講座	一 般	H22. 8. 5～H22.12. 9	5.0	19	17	36
	環境美化講座	一 般	H22. 4. 5～H23. 3. 2	56.0	0	272	272
	部活動推進事業	一 般	H22. 4. 5～H23. 3. 7	44.5	201	251	468
	いきいきプラン推進事業	一 般	H22. 8. 7～H23. 3. 5	—	503	829	1,690
	放課後子ども教室推進事業	小 学 生	H22. 6.12～H23. 3. 5	49.0	105	225	864
校区行事	校区文化祭	一 般	H22.11.14	—	570	750	1,600
	校区運動会	一 般	H22. 5.16	—	230	220	600
	盆踊り大会	一 般	H22. 8.14	—	210	300	660
その他							

(3) 特色ある事業紹介

平成22年度の事業は、地域が一体となって、青少年健全育成、地域福祉の充実、安全安心の校区づくりを目標に事業を行った。

(ア) 金栄見守り安全ボランティアの会・地域防犯パトロール

金栄小学校児童の登下校時を中心に地域のボランティアが活動を行っている。また、2か月に1回、校区内を班ごとに分かれパトロールし、危険箇所や街灯等のチェックも行っている。



(イ) 校区盆踊り大会



平成21年度より、数十年振りに復活させた。子ども達や男性・女性・高齢者も一緒になり、地域住民の夏の憩いの場として、また三世代交流の場となっている。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域子ども教室の充実
- (イ) 見守り隊への支援
- (ウ) 自主防災組織の充実と意識の向上（安全安心のまちづくり）

高津公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点目標）

～住民が主体的に携わる公民館を目指して～

1. 住民の自治能力の向上に努める
2. 住民が自ら考え行動する生涯学習の推進
3. 学校、家庭、地域が一体となった青少年の健全育成
4. 地域の連帯を図る三世代交流とふれあい活動の充実
5. 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延 べ 参加者数	
				男	女		
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	女 性 セ ミ ナ ー	女 性	H22. 6.10～H23. 2.17	16.5	1	32	224
	高 齢 者 講 座 (明 治 大 学)	高 齢 者	H22. 5.20～H23. 2.24	23.25	33	55	744
	健 康 講 座	一 般	H22.10.24	6.5	60	63	123
	健 康 ウ ォ ー キ ン グ	一 般	H22.10. 3	8	15	28	43
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	一 般	H22. 6. 3～H22. 6. 6	8.5	22	17	129
いきいきプラン推進事業		一 般	H22. 4.17～H23. 3.15		810	930	1,740
放課後子ども教室推進事業		児童・一般	H22. 6. 5～H23. 3.12	66	20	20	1,452
校 区 行 事	三 世 代 交 流 大 運 動 会	一 般	H22. 5.16		550	600	1,150
	校 区 文 化 祭	一 般	H22.11. 7		1,139	1,304	2,443
	公 民 館 文 化 部 発 表 会	一 般	H22.12. 5	3	40	180	220
	青 少 年 健 全 育 成 講 演 会	一 般	H23. 3. 4	1.5	25	72	97
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 青少年健全育成講演会



社会福祉協議会高津支部と共催して、東中学校生徒指導の阪本先生をお招きして「あたりまえの難しさ」をテーマに講演をしていただきました。当日は、大変寒さ厳しい日でありましたが、多くの校区住民の参加で、会場は熱気あふれる状態でした。青少年の健全な育成について、少しでも関心をもっていただくため、これからも続けてまいります。

(イ) 健康ウォーキング



いまや校区の人気行事となった健康ウォーキング。住民の親睦・交流と健康づくりを目的に実施しております。今年度は「内子町並み散策と大洲城ウォーキング」に行きました。先着順45名の皆さん、知らない者同士も昼過ぎには和気あいあい、楽しい一日を過ごしました。参加された皆さんには、これからの校区の行事等に理解と協力をいただけるものと思っております。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民の学習関心、学習要求に応じた魅力ある学習プログラムを取り入れ、生涯学習の一層の浸透を図る。
- (イ) 世代交流事業、ふれあい活動を充実させ、地域住民の交流の輪を広げる。
- (ウ) 小・中学校、PTA、愛護班等、各種団体と連携して、青少年の健全育成を図る事業を充実させる。

浮島公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域の誰からも親しまれる公民館に～

1. 地域が一体となった青少年の健全育成に努める
2. 誰もが気軽に参加できる各種事業の推進
3. 「安全・安心の校区づくり」を目指し、校区内諸団体との連携強化

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	小学生を持つ親	H22. 6. 6～H23. 1.30	16	152	225	377
	婦人講座	校区婦人	H22. 6.24～H23. 2. 8	16	7	128	135
	高齢者講座	校区高齢者	H22. 5.21～H23. 1. 5	16	113	100	213
	門松・七草	校区住民	H22.12.18～H23. 1. 7	8	119	95	214
	男性料理教室	校区高齢者	H22. 5. 7～H23. 2.25	22	195	33	228
	スポーツ健康教室	校区住民	H22. 7.13～H22. 7.15	6	51	16	67
校区行事	校区文化祭	校区住民	H22.11.14		265	555	820
	小学校合同運動会	浮島小学校・校区住民	H22. 9.26		415	265	680
その他							
	まもるくんパトロール		H22. 4. 1～H23. 3.31		—	—	1,600

(3) 特色ある事業紹介

(ア) あいさつ励行運動



あいさつ看板作り

浮島公民館では、昭和60年から青少年健全育成、挨拶を通じて明るいまちづくりを推進することを目的に、地域が一体となって「あいさつ運動」を展開している。

小学生が考案した標語を記入した「あいさつ看板」を作成・設置し、校区内に掲示している。長年親しまれている看板は地域のシンボルの一つとなっている。

あいさつを通じて心が通い合い、地域の連帯感を広げるきっかけができています。

(イ) 門松作り



門松作り

正月の伝統的な飾り付けである門松であるが、最近は飾り付けをする家庭等も減り、見る機会も少なくなっている。門松を竹等の材料採取から制作・設置まで全ての過程を地域住民で実施している。地域住民で実施することで、住民同士の交流や地域の伝統継承につながっている。

校区内施設に設置した門松は、地域住民から好評を得ている。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 住民主体の活動を目指し、公民館活動の担い手となる人の確保に努める。
- (イ) 地域の多様化するニーズを把握し、ニーズに沿った学習情報の提供・講座を進める。
- (ウ) 「安全・安心のまちづくり」に向け、校区内諸団体と連携、活動充実に努める。

惣開公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～どこまでも住民主役の公民館を目指して～

1. 事業の企画・立案への住民の参画促進（公民館協力会の設置）
2. 地域資源を活かしたまちづくり
3. 三世代交流を活かしたまちづくり
4. 学校支援地域本部事業への取組

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	高齢者講座	高齢者	H22. 5.28～H23. 1.14	25.0	198	236	434
	婦人講座	婦人・一般	H22. 6.21～H23. 1. 7	24.5	60	173	233
	乳幼児学級	乳幼児をもつ親	H22. 6.19～H23. 2. 9	5	26	168	194
	生活文化講座	一般	H22. 6.14～H23. 2.28	27.5	83	270	353
	トライアングルそうびらき	校区住民	H22. 7.24～H23. 3. 5	6	526	695	1,221
校区行事							
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 地域の資源を活かしたまちづくり事業



惣開校区には別子銅山の近代化産業遺産が多く残り、それらを活かしたまちづくり事業を行った。そうびらき「未来への鉱脈」探検マップを活かしウォークラリーや別子銅山産業遺産めぐり、また西中生が案内役となり子ども地域探検を行った。

(イ) 卒業記念もちつき大会 (H23.3.5)



小学校6年生の卒業を記念して、毎年恒例で開催している。

P T Aや社会福祉協議会、婦人会、地域の高齢者などがボランティアで参加し、小学校時代のよき思い出をつくとともに、古き良き日本の伝統文化にふれ、三世代交流が図られた。

また、新居浜市ではじめて「みかんもち」作りに挑戦し、子どもから大人まで好評だった。

婦人部手作りの赤飯に、6年生の手紙が添えられ、校区内の独居高齢者に配られた。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 世代間の交流のある講座の推進
- (イ) 魅力があり、だれもが気軽に参加できる講座の開設
- (ウ) 地域住民に対する生涯学習への認識と啓発（特に青年層）による新規参加者の増加

若宮公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域の連帯を図り、安全・安心で住みよい若宮校区づくりを目指す～

1. 子どもが主役のまちづくり
2. 高齢者が安心して暮らせるまちづくり
3. 環境にやさしいまちづくり
4. スポーツと健康づくり

(2) 実施事業一覧表

	学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者 数
					男	女	
公 民 館 生 涯 学 習 事 業	環境にやさしいまちづくり	校区住民	H22. 5.25～H23. 3. 2	13	37	59	96
	子どもと親の自然・環境学習計画	小中学生・保護者	H22. 8.20～H23. 1. 7	13	52	89	141
	高齢者が安心して暮らせるまちづくり	高齢者	H22. 4. 7～H23. 3. 1	37	148	426	574
	スポーツと健康	校区住民	H22. 5.22～H22.11.26	15.5	48	97	145
	自然観察農園	校区住民	H22. 6.14～H22.11.15	12	22	20	42
	旬の素材にこだわった家庭料理教室	校区住民	H22. 4.13～H23. 2. 8	28	21	121	142
	万葉集をひもとく	校区住民	H22. 5.18～H23. 2.28	10	18	74	92
	趣味の世界	校区住民	H22. 6.18～H22. 9.17	11	0	52	52
	史跡巡り	校区住民	H22. 7.29	9	8	19	27
	いきいきプラン推進事業	校区住民	H22. 4.21～H23. 2.16	174.5	394	360	754
校 区 行 事	校区文化祭	校区住民	H22. 11. 14	5.5	425	495	920
そ の 他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 太陽エネルギーってすごい！

遊びながら、自然の大切さを学ぶ体験学習活動として夏休みに親子参加で学習した。パワーポイントを使って、太陽や地球の大きさ等、環境についてクイズ形式で学び、続いて親子で協力してソーラークッカーを作った。



カーを作った。

大きなソーラーパネルでは、ポップコーンやウインナーを焼いた。子どもたちは興味津々で大喜びでした。また、校区の中学生にもボランティア参加してもらい交流もできた。

太陽エネルギーが身近な生活に利用出来ることを学び、身近なエコ活動につながるように関心を持ってもらいたいへん有意義な学習だった。

(イ) 健康ウォーキング（東平）



東洋のマチュピチュと呼ばれて人気がある別子銅山の産業遺産が残る東平へ行った。山の大自然を楽しみ、5月の青葉のすがすがしい中をウォーキングした。

新居浜の原点である「別子銅山」の歴史をガイドさんの説明を聞きながら歩くことができ、勉強にもなった。

参加者みなさんが、別子銅山にたいへん興味を持ち、引き続いて秋にも角野方面の文化財巡りをした。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 平成23年度計画は、前年度実施状況を見直し、継続する。
- (イ) 公民館活動への住民の参画を促進する。
- (ウ) 事業内容の周知の方法を検討し、新規参加者の増加を図る。

垣生公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域と共に歩む公民館～

1. 地域住民に親しまれ支えられる公民館づくり
2. 自ら学ぶ生涯学習の推進
3. 各種団体・機関との連携強化
4. 生活文化活動の振興
5. 安全で住みたい垣生づくり

(2) 実施事業一覧表

	学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
					男	女	
公民館生涯学習事業	家庭教育講座 (家庭教育コース)	小学生及び その保護者	H22. 7. 4～H23. 3. 6	15	68	131	199
	婦人講座 (婦人コース)	婦 人	H22. 5.22～H23. 2.17	34	152	559	711
	高齢者講座 (高齢者コース)	高 齢 者	H22. 6.17～H23. 2.25	28	42	136	178
	ふるさと文化講座 (文化コース)	小学3～6年生 及び一般	H22. 9.13～H22.12.23	5	125	125	250
	成人講座	成人男女	H22. 5.29～H23. 2.25	24	143	61	204
	パソコン講座	小学5～6年生 及び一般	H22. 8. 2～H22. 8. 5		52	40	92
	スポーツ健康教室	校区住民	H22. 6.14～H23. 2. 7	6	94	68	162
いきいきラン推進事業	稲づくり体験教室	小学5年生	H22. 6. 7～H22. 9.13	5	63	55	118
	イルミネーション ファンタジー	校区住民	H22.12.23	4	110	140	250
校区行事	納涼祭	校区住民	H22. 8.14	3	—	—	700
	校区芸能祭	校区住民	H22.11. 6	3	—	—	190
	校区文化祭	校区住民	H22.11.14	8	—	—	1,400
	校区大運動会	校区住民	H22. 5.16				1,600
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 垣生山遊歩道整備



毎年2回、自治会を中心とした各種団体の協力を得て、春、秋の2回、遊歩道整備を行います。春の展望台は、チューリップ、水仙、桜の花がきれいに咲き誇ります。秋には大気が澄んで、天候が良い日には来島大島も展望できます。

(イ) イルミネーションファンタジー



垣生公民館及び垣生山を年末年始の間、イルミネーションで装飾する。毎年12月23日にイルミネーション点灯式を行い、そこでカウントダウンイベントや来館者へ豚汁の無料配布を行う。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 公民館運営方針の実現に向け、更に魅力ある講座を展開する。
- (イ) より一層の地域主導を目指し、運営審議会の充実を図る。
- (ウ) 地域・学校・家庭がより連携し、青少年健全育成に取り組む。

神郷公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

家庭・学校・地域の連帯強化を図り、一人ひとりが大切にされる、安全・安心で住みよい地域づくりを目指す。

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
				男	女	
公民館生涯学習事業	(家庭教育) 家庭教育講座	児童を持つ親	H22. 6.26 ~ H23. 1.22	10.0	6 (子ども63)	51 120
	婦人講座	婦人	H22. 4.19 ~ H23. 1.24	39.5	2	187 189
	(高齢者講座) 老人大学	高齢者	H22. 6.15 ~ H22.11.25	26.0	146	164 310
	乳幼児期家庭づくり教室	乳幼児を持つ親	H22. 6. 5 ~ H23. 2.16	15.0	66 (子ども260)	287 613
	三世代交流事業	一般・子供	H22. 8. 1 ~ H22.12.17	4.5	60 (子ども46)	50 156
	いきいきプラン推進事業	一般	H22. 8. 7	4		2,000
校区行事	校区運動会	一般	H22. 5. 16	6.5		1,050
	校区夏祭り	一般	H22. 8. 7	4		2,000
	校区文化祭	一般	H22. 11. 14	6		2,500
その他						

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 三世代交流事業

夏休み中の日曜日に三世代交流事業として、おはよう体操を実施している。朝6時30分からのラジオに合わせてラジオ体操をし、その後、小学校児童によるあいさつ標語の優秀作品の表彰をしている。



おはよう体操



あいさつ標語の表彰式

(イ) 乳幼児期家庭づくり教室 ～サマーレクリエーション～

幼稚園PTAが中心となり園庭にて、三世代が楽しめる工夫満載で暑い夏の思い出作りに汗を流している。子どもたちははじける笑顔が疲れを吹き飛ばしてくれる。



(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) どの事業もみんなで計画し、より多くの校区住民の参加を目指す。
- (イ) 各自治会、諸団体の自治能力の育成強化を図り、地域発展につなげる。
- (ウ) 学校・公民館・地域の連携を一層深め、青少年の健全育成に取り組む。
- (エ) 神郷史情をより多くの校区住民の方々に知っていただき、保存・伝承していきたい。

多喜浜公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～笑顔にあふれ、元気の出る公民館を目指して～

1. 潤いと生きがいのある安全・安心なふるさとづくりの推進
2. 世代間の交流、人材の発掘
3. 学校・家庭・地域が一体となった青少年の健全育成
4. 郷土の伝統文化の継承と郷土意識の向上
5. 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数
				男	女	
公民館生涯学習事業	(高 齢 者) 高 齢 者 大 学	高 齢 者	H22. 6 ～ H23. 2	21.0	193 288 (子ども 8)	489
	三 世 代 交 流 事 業	一 般	H22. 7 ～ H23. 2	15.5	59 82 (子ども 124)	265
	婦 人 講 座	一 般	H22. 7 ～ H23. 3	2.0	1 111	112
	ス ポ ー ツ 健 康 教 室	一 般	H22. 7 ～ H23. 3	8	45 40 (子ども 13)	98
放課後子ども教室推進事業		児童・一般	H22. 5 ～ H23. 3	45	52 255 (子ども 366)	691
いきいきプラン推進事業	環 境 講 座	一 般	H22. 5 ～ H23. 3	6	39 21	60
	地 域 住 民 交 流 事 業	一 般	H23. 2.27	8	15 15	30
	多喜浜塩田回想録作成講座	一 般	H22.10 ～ H23. 3	5	22 6 (子ども 21)	49
校 区 行 事	校 区 運 動 会	自 治 会 員	H22. 5.16	7	360 370 (子ども 150)	880
	校 区 文 化 祭	校 区 住 民	H22.11.14	8	400 500 (子ども 100)	1,000
	演 芸 大 会	校 区 住 民	H22.10.30	5	120 170 (子ども 10)	300
そ の 他	青少年健全育成団体連絡協議会	一 般	H22. 7.15	2	50 55 (子ども 8)	113

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 多喜浜塩田

別子銅山とほぼ同時期(江戸時代の中頃元禄時代)に生まれた塩田は、新居浜の発展を支え、昭和30年代まで多喜浜の住民とともにあった。廃田以降、人々の記憶から忘れ去られつつある多喜浜塩田を後世に継承していこうという声が地域から高まり、住民が主導してその伝承活動に努めている。今やらなければ手遅れになる活動を地道に重ねて



いくこととし、塩田の在りし日を知るお年寄りには思い出を語り、未来を担う子ども達に多喜浜塩田の歴史文化を正しく伝える取り組みをしている。主な事業内容は、“ソルティ多喜浜”を活用した塩づくり体験学習、多喜浜塩田学習(VTR学習・資料室学習)、塩田遺跡めぐり学習、校区文化財塩田ガイドブックの作成、塩田回想録作成などがある。

(イ) 少年の日を祝う会



校区内で「少年の日」を迎える中学2年生を招待し、地域を挙げて祝う「少年の日を祝う会」を開催している。

式では、中学生、保護者、地域住民とが協力し、御祝いのために、紅白のお餅をついた。

また、マグカップに自分の夢や目標を書くポーセラーツを行った。その後記念式典を行い、最後に自治会女性部やPTAが作った昼食を食べながら地域の方々との交流を行った。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 世代間の交流(20代・30代の活性化)と人材の育成

(イ) 地域住民の自主性を生かせる学習内容の選択

大島公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域に根ざした公民館づくり～

1. 生涯学習の拠点として、学習の推進を図る
2. 各種団体との連携と協調・課題の解決
3. 潤いと生きがいのあふれるふるさとづくりの推進
4. 奉仕活動の強化、快適で潤いのあるまちづくりの推進
5. 人権・同和教育の学習、軽スポーツの普及

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館 生涯 学習 事業	家庭教養講座	一般	H22. 5.10～H23. 2.24	11	24	25	49
	文化講座	一般	H22. 5. 1～H22.10.14	47	46	85	131
	教養講座	一般	H23. 2.24～H23. 3. 6	11	0	21	21
	ふれあい交流	児童・一般	H22. 7.24～H22. 7.25	16	5 (子ども 28)	13	46
	とうど祭り	児童・青少年・一般	H22.12.11～H23. 1.10	42	196 (子ども 123)	140	459
	手芸講座	児童・一般	H22. 5.21～H22.12. 9	15	0 (子ども 1)	47	48
	いきいきプラン推進事業		H22. 6. 9～H23. 3.10	22	18 (子ども 3)	6	27
校区 行事	文化祭	一般	H22.11. 7	4	45	175	220
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 異年齢交流サマーキャンプ（一泊二日）



海岸道路ごみ拾い奉仕活動

小学生・中高生・大学生及び社会人が集い、社会性や自立性や自立心の醸成など、感性豊かで好奇心旺盛な子ども本来の特性を見直すとともに青少年健全育成を目的として実施した。

(イ) 白芋づくり



大島特産品「白いもづくり」体験

休耕地を利用しての大島特産「白芋づくり」とおし、異年齢の体験交流及び島内外の人達との交流を図った。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 住民参加による、地域の活性化対策
- (イ) 豊かな自然を生かした、大島でしか出来ない交流学习の推進
- (ウ) 各種講座の見直し、公民館利用者の拡大を図る

(3) 特色ある事業紹介

1) 子どもの育ちに関する事業

ア) みんなで発見、安全安心マップづくり

新一年生用にと安全安心マップをつくるための情報を全校児童と地域や保護者、高校生などのボランティアでまち歩きをし、「安全安心マップ」を作成する事業の実施
実施日 平成22年10月23日(土)



イ) 健康フェスタ ウォーキング in 泉川

「ウォーキングで広がる地域の輪」「ふれ合おう地域の人と、感じようふるさとの自然」それぞれ地域、子どもたちのキャッチフレーズにして、12月の心地良い日差しを浴びながら子どもたちと一緒にまち歩きをし、コミュニケーションづくりを目的に実施する。

実施日 平成22年12月4日(土)



ウ) ワクワク通学合宿



家庭から離れ、泉川公民館で共同生活をしながら通学し、自分たちの力で生活体験することでお互いの立場を理解し助け合う心を育むことを目的に実施する。

実施日 平成22年12月12日(日)～15日(水)

2) まちづくり協議会健康づくり部会による「健康体操」の普及啓発事業

健康づくり10カ条を基に「運動」「食事」「医療」の3つの方面から専門の先生方の講演、ご指導を頂きながら活動をすすめてきた。その中で「運動」面で、新居浜市、県の生涯学習講師・青木三恵先生の指導のもと「泉川健康体操」を完成。この体操は、サランラップの芯(エコ)を使ってのストレッチ、肩こり、転倒防止、失禁、筋力アップを取り入れた体操である。

平成22年5月12日に第1回泉川まちづくり協議会開催にあたり「泉川健康体操」のお披露目をする。

以後、普及啓発のために町民運動会、公民館では協議会、各種団体の会合の前に健康体操を行ってから始めることをお願いし、月に5回程度の普及活動をしている。徐々にであるが定着しつつ、広がりを見せているように思われる。



(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 泉川まちづくり協議会の啓蒙活動
- (イ) まちづくり理念の浸透

中萩公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～住民主役の公民館運営を目指す～

1. 生涯学習・生涯スポーツ活動の推進
2. 青少年健全育成の推進
3. 社会福祉活動の推進
4. 人権・同和教育の推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	女性セミナー	女性	H22. 5.26～H23. 3. 9	31		100	716
	高齢者セミナー	高齢者	H22. 6. 7～H23. 2. 7	30	60	40	1,308
	男女共同料理教室	校区住民	H22. 6. 9～H23. 2.14	24	10	10	93
	スポーツ健康教室	校区住民	H22. 7.21～H22. 8. 6	5	30	20	120
	その他の講座	校区住民	H22. 6. 3～H23. 3. 3	84.25			2,048
	いきいきプラン推進事業	校区住民	H22. 5. 6～H23. 3.15				269
校区行事	校区運動会	校区住民	H22. 5.16	8			3,500
	校区文化祭	校区住民	H22.11.14	6			6,000
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 篠笛教室

この篠笛教室は、地域にすばらしい講師がおり、講座を開いています。伝統文化の一環として毎月1回の練習を行っており、美しい音色の演奏が聴けます。公民館の行事や各地での公演、情報誌等への掲載から静かなブームとなっており、年々メンバーも増えています。



(イ) 水質浄化活動



地域で問題意識の高い環境問題(特に水質浄化)について、環境浄化微生物えひめA I-2を製造し取り組んでいます。主婦が、流し、洗面所、風呂、排水口、トイレ等に日常的に使用してくれるなど、地域の方からも好評で、これからも中萩校区をあげて取り組みます。また、活動を通して、地域がますます一丸となるよう活動の輪を広げます。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 公民館の各事業が、各種団体の積極的な支援と協力により有効に実施することができた。
- (イ) 萩っ子の健全育成について、地域の各種団体と緊密な連携をとりながら、尚一層の充実を図る。
- (ウ) 要支援者等への福祉の取り組みの方向性の転換を図り、より充実することが出来たが、今後も一層押し進めたい。
- (エ) 地域の人々のニーズや実態を把握し、地域力の向上を図り、より多くの人々の参加を目指して、魅力ある事業を展開する。
- (オ) 開かれた公民館として、地域の人々の誰もが活動し、また誰もがつながっている公民館にしていくことを目指す。

船木公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～安全・安心して快適に暮らせるまちづくり～

1. 青少年の健全育成
2. 心豊かな福祉のまちづくりの推進
3. 生涯学習の推進
4. 人権・同和学習の推進
5. 地域に根ざした親しまれる公民館づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	高齢者講座	高齢者	H22.5～H23.2	18.0	134 (子ども223)	191	548
	総合講座	一般	H22.5～H23.2	46.5	240 (子ども54)	692	986
	スポーツ健康教室	一般	H22.6～H22.6	6.0	134 (子ども79)	65	278
まちづくり推進事業		地区住民	H22.9～H22.11	13.0	101 (子ども15)	103	219
いきいきプラン推進事業		地区住民	H22.6～H22.8	9.0	200 (子ども100)	250	550
区 行 事	長寿大運動会	高齢者	H22.10.24				460
	校区マラソン駅伝大会	小・中学生	H23.2.12				222
	校区夏まつり	地区住民	H22.8.15				3,300
	校区住民運動会	地区住民	H22.5.16				850
	池田池菖蒲まつり	一般	H22.6.6				800
	校区文化祭	地区住民	H22.11.7				2,400
	校区成人式	成人者等	H23.1.3				60
	校区とうど祭り	地区住民	H23.1.16				95
三世代交流校区徒歩探訪会		地区住民	H23.2.20				240

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 船木ふるさと夏まつり



毎年8月15日に船木ふるさと夏まつりを小学校グラウンドで開催している。

太鼓台を囲んでの盆踊り、太鼓台の運行・差し上げで、お盆で帰省してきた人や地域の人たちで賑わう。

(イ) 三世代交流徒歩探訪



6月と10月の2回にわたり、ノルディック・ウォーキング教室を開催した。ノルディック・ウォーキングとは、2本のポールを持ってクロスカントリーのように行うウォーキングである。ポールを使うので、膝への負担軽減にもなり、リハビリからトレーニングまで幅広く活用できる。

2回合わせて60名ほどの参加があり、インストラクターからの簡単な説明の後、池田池の周りをウォーキングし、自然を満喫した。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

(ア) 子どもの参加者が減少している。

(イ) 事業がマンネリ化しているため、新しい事業の展開や内容の再検討が必要である。

大生院公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域住民が集まり、共に進む公民館～

1. 事業の企画・運営の住民参画を通して、人材の育成・発掘を図る
2. 自然という地域資源を活かした特色ある事業の推進
3. 放課後子ども教室推進事業への取り組み
4. 自治会各種団体等と連携した安心・安全の地域づくりの推進

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	くらしのセミナー	希望者一般 児童・保護者	H22. 6. 7～H23. 2. 9	18	27	156	183
	がくしゅうセミナー	希望者一般 児童・保護者	H22. 4.16～H22. 7. 2	14	22	151	173
	つなげるセミナー	希望者一般 児童・保護者	H22. 5. 5～H23. 2. 2	15	258 (子ども)	244 (469)	971
	子育てセミナー	希望者一般 児童・保護者	H22. 6. 8～H23. 2. 8	33	47 (子ども)	127 (412)	586
	スポーツ健康教室	希望者一般 児童・保護者	H22. 6. 6～H22. 8.29	4	60 (子ども)	60 (20)	140
	いきいきプラン推進事業	希望者一般 児童・保護者	H22. 4.17～H23. 3.10	95	307 (子ども)	405 (218)	980
	放課後子ども教室推進事業	希望者一般 児童・保護者	H22. 4～H23. 3	82	81 (子ども)	66 (839)	986
校区行事	校区運動会	校区住民	H22. 5.16	7	200 (子ども)	150 (150)	500
	校区文化祭	校区住民	H22.11. 7	9	450 (子ども)	450 (200)	1,100
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 歩いてゆく大野山ツアー



平成16年の台風被害で銚子の滝の吊り橋が崩落していましたが、昨年の夏に違った形で生まれ変わり、このツアーも3回目を迎えました。

名木探訪コースでは目通5.8mのコガノキに魅了され、銚子の滝コースでは流れ落ちる雄大な滝に感動した歩きでした。歩いた後の手作り昼食、竹細工作り、俳句作りと大野山の自然を堪能し、環境について考えた一日でした。

後日俳句の先生に選句して頂いた中から紹介します。

葉桜に 友好深め 山歩き
水多し 銚子の滝の 水しぶき
汗の後 美味しく食べる あめご焼き

(イ) 大生院寄席



介護予防寄席を平成21年度に実施した流れで平成22年度は独自の大生院寄席を開催しました。地域の人たちが笑って元気になってもらいたいと考えて企画したところ、9月7日、12月22日、3月10日の3回で計250人が参加しました。芸乃虎や志一門に加えて3月にはプロの三遊亭兼好さんにも出演して頂いて大いに笑い、大生院が元気になりました。地域住民の希望があり、諸団体の協力も得られるので、23年度も更に継続していきたいと考えています。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 事業後、参加数が増加し、地域住民が公民館に集う元気な公民館に近づきつつある。
- (イ) 地域住民が主体性をもって活動できるような場面を企画し、運営に参画できる人を更に増やす。

角野公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～共に学び・話し・喜び合える地域づくりを目指して～

1. 思いやる心を育てる生涯学習を推進する地域づくり
2. 伝統文化の継承と郷土愛を育てる地域づくり
3. 学社融合で青少年健全育成、安全で安心の地域づくり
4. 自分達で命を守る防災組織の確立を図る地域づくり
5. 三世代交流や人と自然の調和、健康で笑顔あふれる地域づくり

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	合同セミナー (三世代交流)	子ども～高齢者	H22. 5.25～H23. 2. 9	17	795	981	1,776
	女性セミナー	女 性	H22. 6.18～H23. 1.24	12.5	0	89	89
	生き生きセミナー	高 齢 者	H22. 6.21～H22.11.24	16	124	189	313
	家庭教育セミナー	幼・小・中の 子どもと保護者	H22. 8.27～H22.12.11	15.5	35	42	77
	スポーツ健康教室	一 般	H22.10.23	2	22	3	25
	いきいきプラン推進事業	校区住民	H22. 6～H23. 2	144	1,325	1,979	3,304
校区行事	町民大運動会	校区住民	H22. 5.16	8	900	900	1,800
	すみの夏まつり	校区住民	H22. 7.18	5	910	1,040	1,950
	文 化 祭	校区住民	H22.11. 7	8	1,700	1,750	3,450
	芸 能 祭	校区住民	H22.11.20	8	205	215	420
その他							

(3) 特色ある事業紹介

(ア) すみの夏まつり（ちびっこ相撲）



別子銅山300年の歴史と伝統を「別子音頭」にのせて、後世に永く伝えるため、夏まつりを開催しています。

今回も、小学生を対象としたちびっこ相撲からスタートし、踊りや各種団体によるバザーコーナーなど、大勢の人で賑わい、最高の盛り上がりを見せました。

(イ) 角野ウォークラリー（合同セミナー）



角野地区でコマ地図を頼りに、児童・園児とその家族や校区の人達と一緒に史跡等を巡り、楽しくゲームやクイズに挑戦することで、地域社会との交流を深めています。各種団体の協力のもとに、毎年40チーム余り300名程度の参加者があり人気の行事となっています。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 地域住民が主体性をもって活動できるよう魅力のある学習内容を取り入れ、意識を高める。
- (イ) 各種団体を中心に地域の連携を一層深める。
- (ウ) 地域として積極的に青少年健全育成に取り組む。
- (エ) 次世代を担う人材の育成。

別子山公民館

(1) 平成22年度の公民館活動の概要（重点事業）

～地域づくりの拠点として、暖かく温もりのある公民館を目指して～

1. 学校・地域との連携を図り、地域活性化に繋げる
2. 伝統文化の継承と郷土愛の醸成を図る
3. 人権・同和教育の推進
4. 青少年の健全育成を図る
5. 世代間交流の充実強化

(2) 実施事業一覧表

学級講座事業名	対 象	実施期間 (実施年月日)	時間数	学級生数		延べ 参加者数	
				男	女		
公民館生涯学習事業	家庭教育講座	校区住民	H23. 1.25～H23. 2.25	6	10	20	30
	ふれあい体験学習	幼児・児童生徒・PTA	H22. 6.20～H22.11.20	19	68	41	109
	教 養 講 座	校区住民	H22. 7.12～H22.11.20	6	19	24	43
	いきいきまちづくり	校区住民	H23. 8.20～H22. 9.12	17.5	100	114	214
校 区 行 事	秋 季 大 運 動 会	校区住民	H22. 9.12	10	111	70	181
	産 業 文 化 祭	校区住民	H22.11.14	9	220	243	463

(3) 特色ある事業紹介

(ア) 民話教室



毎年度、別子小中学校児童生徒を中心に、校区の敬老会での発表を目的に実施しており、今回は、紙芝居「ばばの面」及び昔話の人形劇「どっこいしょ」を教えて頂き、児童生徒の皆さんも真剣に取り組み、先生から覚えも早いし取組み方も素晴らしいとお褒めいただきました。

敬老会での発表は、少ない人数ながら、それぞれが練習の成果を存分に出し、素晴らしい発表でした。

(イ) 炭焼き体験・炭アート教室



今年度は、別々に行われていた教室を一つにまとめ、神野さんの簡易炭窯を利用した炭焼き体験並びに、炭アート教室を開催いたしました。

昨年とはちがい好天に恵まれ作業も順調に進み、釜詰め作業から火入れまで行いました。

毎年度くり返し、炭づくりを体験することで、それぞれが炭の持つ特性を深く理解することが出来ており、別子山地域独自の身になる体験となっている。

また、炭の火入れまでが完了した後、炭アートを行い、炭山水という炭に穴をあけ、そこに山野草等を差し込み作るもので、植え付けられた山野草が炭の持つ個性を引き立たせており、本来燃料となる炭も、華やかに植え付けられ素晴らしい作品が完成しました。

(4) 平成22年度事業の反省及び今後の課題

- (ア) 溢れる自然という地域素材を利活用した、体験型学習の推進を図る。
- (イ) 地域住民の生涯学習の推進を図り、人材育成につなげる。
- (ウ) 地域づくりの拠点として、地域課題を検討し、今後の地域発展につなげる。
- (エ) 地域の連携を一層深める。

青少年センターの主な施策と実績

1. 運営協議会

青少年センターの運営に必要な運営方針、重点目標、業務計画、少年補導委員の推薦、青少年の善行表彰の審議等について協議している。

協議会の開催状況（平成22年度）

第1回 平成22年6月29日

第2回 平成23年2月14日

2. 街頭補導

街頭補導は、少年補導委員を中心に活動場所を選んで効果をねらうとともに、計画的・組織的に問題少年、非行少年集団早期発見、早期補導を基本に取り組んでいる。

(1) 実施の状況（平成22年度）

街頭補導回数	従事補導委員延人数	補導した少年延人数
610回	2,777人	36人

(2) 行為別内容（平成22年度）

（単位：人）

区分	児童生徒	その他	計
飲酒喫煙 怠学・怠業 盛り場徘徊 夜遊び 暴走行為 ゲームセンター 無灯火・重乗等 その他	3 15 10	 6	5 21 10
計	28	8	36

3. 相談活動

国際化、少子化、高齢化、情報化などが進む今日、青少年を取り巻く社会環境も変化し、また、青少年自身の価値観、意識、行動も変容している。

このような社会の中で、保護者をはじめ、学校関係者、地域住民、関係機関等が連携を密にし青少年の健全育成に取り組んでいるが、いじめや非行などが減少しない傾向にある。

この問題解決には、子どもたちの人間性を豊かにし、たくましく生きる力を育成することが必要である。

子どもの非行、いじめなどで悩みをもっている家庭、関係者、青少年自身からも相談を受け、問題の早期解決、予防、生活習慣の改善策等について話し合っって支援をし、必要な場合は関係諸機関とも連絡し、相談、助言、指導を行っている。

ア. 相談の日 毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時（祝日・年末年始の休日を除く）

イ. 相談の方法 来所相談・電話相談・招致相談

ウ. 平成22年度少年相談の状況

項目	来所相談	電話相談	招致相談	合計
相談件数	0	11	0	11

○相談対象者

学 識	小 学 生	中 学 生	高 校 生	そ の 他	合 計
相談件数	3	1	4	3	11

○相談内容

相 談 内 容	ぐ 犯 ・ 不 良 行 為	触 刑 罰 法 令 に	そ の 他	合 計
相談件数	3	0	8	11

4. 関係機関・団体との連絡連携

家庭、学校、警察、大型店、関係機関、団体等との連携により問題少年、非行集団少年等の早期発見、早期補導に努めた。

関係機関や団体が催す青少年健全育成、非行防止等の研修会、連絡会等に積極的に参加し、情報の収集、情報交換等に努めた。

5. 青少年善行表彰

青少年の資質の向上を目的に日常生活や行動において善行著しい者について、運営協議会の決定に基づいて学校に出向いて表彰を伝達した。

【善行表彰受賞者（平成22年度）】

高校生 1名

6. 青少年健全育成の活動状況

新居浜市では、7月1日～7月31日の期間を「青少年の非行・被害防止全国強調月間」、11月1日～11月30日の期間を「子ども・若者育成支援強調月間」と定め、青少年健全育成のための活動を展開している。

ア. 青少年健全育成に関する啓発資料の作成と配布

広報紙による啓発と未成年者の飲酒・喫煙防止、不健全図書等販売店への協力依頼のためのチラシ配布

イ. 青少年健全育成に関する標語

各小・中・高校へ標語を募集し、審査の後、表彰した。

最優秀(3点)、優秀(5点)、入賞(12点)作品は、広報誌に掲載及び強調月間中、ポスターを作成し、小・中・高校、公民館、市役所等に掲示し、啓発に努めた。

最優秀作品

- ごめんなさい すなおに言える きれいな心
- 一度だけ 心の油断が 落とし穴
- 気付いてる? 相手の気持ちと 周りの視線

中萩小3年 藤田 琉 吾
大生院中3年 曾我部 紗 貴
商業高1年 大西 未来子

優秀作品

- テレビより お話しようよ お父さん
- うれしいな ちいきの人の ごあいさつ
- NOと言え 心の勇気で 身を守れ
- やめるんだ その一言で 友救う
- 非行の芽 地域の力で 摘み取ろう!

高津小1年 岡田 雅 弘
大生院小2年 村上 ひより
船木中3年 野村 桃 香
川東中3年 山田 樹 利
西高1年 丹下 剛 希

学校教育課の主な施策と実績

平成22年度の重点目標を「基礎的・基本的な事項の確実な定着を図り、「生きる力」の基となる、確かな学力と豊かな心、健やかな体の育成をめざし、家庭や地域社会との連携を深めながら、個性を生かす特色ある学校教育の充実に努める。また、安全管理の徹底を図り、健やかな学習環境の整備に努める。」として、前年度の反省を活かし、調和のとれた教育課程の編成と実施に努めた。また、地域に根ざした開かれた学校経営に努めるとともに、創意を生かした特色ある学校づくりをめざし、その改善・充実に努めた。

夢を育む学校づくり

小学校15校が「夢広がる学校づくり推進事業」に取り組み、特色ある学校づくりに成果が見られた。

生徒指導

最重要課題として「いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくり」を掲げ、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽してその防止・解決に努めた。不登校対策検討委員会・生徒指導委員会と関係機関との連携を図り、実態に即した活動を実施した。

昨年度に引き続き本年度も、教育委員会、各学校及び青少年の健全育成団体との連携を図るため、「教育懇談会」を中学校区別に実施した。

各学校と「あすなる教室」との連携を深め、進路相談会や研修会を実施した。

人権・同和教育

校区別人権・同和教育懇談会開催事業として、基礎研修、学級・学年別研修及び地区別懇談会の三本立で実施した。地区別懇談会は、中学校区ごとに運営委員会を開催して取り組み、小・中学校、保護者、行政、地域住民が協力する取組が定着してきた。

国際・情報化

3名のALTと小学校英語指導員との連携により、生きた英語教育の充実に努めることができた。また、市内全小・中学校がホームページを開設している。

1. 教職員研修の推進

研修内容の3本柱として、「特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実」「人権・同和教育の充実」「生徒指導の徹底」を挙げ、次のとおり研修に努めた。

(1) 重点目標

豊かな人間性や生きる力の育成

(2) 最重要課題

いじめ・不登校を生まない楽しい学校づくり

(3) 研修の内容

① 特色ある学校づくりの推進と学習指導の充実

ア 基礎的・基本的事項を確実に身につけ、個性を生かす学習指導の充実と評価方法の確立に努める。

イ 児童生徒や地域の実態等を十分に踏まえ、創意工夫を生かした特色ある教育活動を展開する。

ウ 豊かな体験を通して、道徳的実践力の育成と情操教育の充実に努める。

エ 学校図書館や教育機器(コンピュータ等)の活用による指導法の改善に努める。

オ 体験的・問題解決的な学習を重視し、チームティーチングや少人数による授業の実施等、多様な学習指導の工夫に努める。

カ 授業研究、事例研究等の研究を通して、「生きる力」を育てる実践的指導力の向上を図る。

② 人権・同和教育の充実

- ア 相互に認め合い、戒め合い、支え合う仲間意識を育て、いじめ等を生まない集団づくりに努める。
- イ 家庭・地域・学校の連携をより深め、人権思想の啓発と高揚を図る。
- ウ 困難な条件のもとにある児童生徒の教育条件を整備し、学力の向上と進路保障の体制を整える。
- エ 差別の現実を正しくとらえ、差別を解消する視点を明確にし、問題解決への実践力を身につける
同和問題学習の推進に努める。
- オ 小・中学校の連携を図りながら、教職員一人一人の同和教育観の確立と同和問題解決の力量を高める。

③ 生徒指導の徹底

- ア いじめ・不登校・非行の問題について、校長を中心に全教職員が一致協力し、全力を尽くしてその防止・解決に努める。
- イ 学習指導と生徒指導の一体化を図り、一人一人のよさを認め、可能性を伸ばすよう指導の改善に努める。
- ウ 教職員と児童生徒、保護者との信頼関係を確立し、積極的な生徒指導に努める。
- エ 児童生徒や保護者に対する教育相談を充実し、温かい人間関係のなかで、児童生徒理解に努める。
- オ 学校と家庭・地域社会・関係諸機関等との連携を密にし、協力体制の一層の充実を図る。

(4) 研修の日程と協議内容

ア 小・中学校長研修会

- 4月12日 東予教育事務所 平成22年度基本方針の説明
新居浜市教育委員会 平成22年度基本方針の説明
平成22年度 校長研修会計画

- 11月26日 「人権・同和教育の視点から児童虐待防止に向けた対応について」
講師 山内幸春
演題 児童虐待について

- 3月7日 「学校経営の反省と今後の教育に望むこと」

イ 小・中学校教頭研修会

- 5月28日 「学校の安全確保・危機管理のために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」
「小中学校の連携推進のために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」

- 8月18日 「新学習指導要領への円滑な移行と学習指導の改善を進めるために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」
「いじめや不登校を生まない楽しい学校づくりのために、教頭としてどのように取り組んでいるか。」

ウ 小・中学校教務主任研修会

- 5月11日 「新学習指導要領実施に伴う移行措置期間において、自校における教育活動を充実させるために、教務主任としてどのように取り組んでいるか。」

- 8月26日 「「いじめや不登校を生まない楽しい学校づくり」のために、教務主任としてどのように取り組んでいるか。」
「学力向上を図るための学習指導の改善に、教務主任としてどのように取り組んでいるか。」

エ 小・中学校生徒指導主事研修会（連絡協議会）

- 4月28日 「不登校の未然防止について」
- 8月17日 「自校における生徒指導関係の情報交換や意識統一について」
- 2月17日 「ワークショップ研修 非行問題・問題行動防止」

オ 交通安全指導担当者研修会

- 4月16日 「自校の交通安全対策について」

カ 人権・同和教育主任研修会

4月30日 5月21日 7月26日 8月25日 1月21日 2月18日

平成22年度人権・同和教育の推進について

- ・校区別人権・同和教育懇談会の取り組みについて
- ・地区別人権・同和教育研究協議会の取り組みについて
- ・新居浜市小中学校人権・同和教育研究大会の取り組みについて
- ・人権作文の取り組みについて
- ・共通教材について
- ・平成22年度の人権・同和教育の推進の反省と今後の課題について

キ 教科・教科外研修会（新居浜市教育研究所中間発表会と兼ねる）

6月23日(水) 教科研修会において授業研究を行った。

11月12日(金) 教科外研修会において授業研究を行った。

ク 新居浜市小・中学校人権・同和教育研究大会の開催

平成22年11月24日(水)

小・中学校同日開催とし、小・中の交流を深めた。

【研究主題】 「差別の現実から深く学び、同和問題について正しい認識を深め、全教育活動をとおして人権意識を高め、差別をなくそうとする児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか」

小学校 〔会場〕 A群 金子小学校 B群 神郷小学校

C群 高津小学校 D群 船木小学校

中学校 〔会場〕 A群 東中学校 B群 角野中学校 C群 船木中学校

2. 教育研究所の歩み

19期の1年次として、「教科研究」を中心に授業実践を通じた研究に努めた。基礎・基本の定着を図り、わかる授業の徹底と家庭学習の充実により、学力の向上を図る実践研究を行った。

教育研究所員については、19期において次の体制のもとに実践研究を行った。

- ① 教科・教科外研修会の授業者が兼ねる。
- ② 小学校6校、中学校4校の各学校の研修主任とする。
- ③ 原則1年とし再任を妨げない。
- ④ 19期教育研究所の期間は、平成22年4月～25年3月(3年間)とする。
- ⑤ 研究校は毎年小学校1/3校、中学校1/3校とし、輪番で研究を行う。

研究成果を、研究紀要にまとめるとともに、各学校へ電子媒体による情報提供を行い、研究成果の共有を図った。

【主な活動】

5/17 (月) 第1回 社会科副読本編集委員会

5/25 (火) 第1回 教育研究所員会

7/30 (金) 第2回 社会科副読本編集委員会

8/24 (火) 第2回 教育研究所員会

1/27 (木) 第3回 社会科副読本編集委員会

3. 適応指導教室(あすなる教室)の歩み

不登校児童・生徒の数が全国的にも、また新居浜市においても増加の傾向にあることから、平成5年9月に青少年センターが旧図書館の一階に移転したのを機会に、同年10月から青少年センター内に「適応指導教室」を設置した。当初は、中学校生徒の受入れのみで始まったが、学校教育課所管になった平成10年度から、児童の受入れも開始した。

〔入級児童・生徒数〕

年 度	人 数 (名)	備 考
平成 13 年度	22	うち 児童 1 名
平成 14 年度	11	うち 児童 1 名
平成 15 年度	13	うち 児童 1 名
平成 16 年度	12	うち 児童 1 名
平成 17 年度	23	うち 児童 3 名
平成 18 年度	23	
平成 19 年度	34	うち 児童 4 名
平成 20 年度	16	うち 児童 2 名
平成 21 年度	23	うち 児童 4 名
平成 22 年度	20	うち 児童 5 名

4. 教育における国際化への対応

(1) A L T (外国語指導助手) による訪問指導

新居浜市では、総務省・文部科学省及び外務省の協力で行っている「JETプログラム」(語学指導を行う外国青年招致事業)の事業目的に則りA L T (外国語指導助手)として、3名を招致した。

ア 趣 旨

各中学校の英語担当教員及び生徒に、A L Tによる生きた英語に接する機会を提供し、本市の英語教育の充実発展を図り、合わせて国際理解教育推進の一助とする。

イ 訪問期間

平成22年4月(1学期初め)～平成23年3月(3学期末)

ウ 訪問(派遣)方法

訪問日は、月曜日から金曜日までとする。1校への訪問期間は原則として、1週間を単位とし、市内11中学校を2名が順次指導訪問する。また、市内17小学校を1名が順次指導訪問する。

エ A L Tの職務

- (ア) 英語教師の授業補助(ティームティーチング)
- (イ) 英語担当の教員の研修(現職教育)
- (ウ) 英語クラブ等課外活動の指導
- (エ) 教材作成の援助
- (オ) その他、学校長に指示された職務

オ 成 果

「A L Tとのふれあいや授業を通して、発音やスピーチ能力が高まり、英語に関心をもつ生徒が増えた。」とか、「自分の英語力を試そうとする生徒が増え、コミュニケーション能力が育ってきている。」等の学校からの報告がある。このようなA L Tとのティームティーチングによる授業を通して生きた本場の英語を体験させ、学ぶ楽しさと国際理解を深めることができた。

(2) 第21回新居浜市中学生英語スピーチコンテストの開催

英語によるコミュニケーションや表現に興味を持たせ、国際化社会に対応できる生徒を育成することをねらいに、新居浜市中学生英語スピーチコンテストが、市内英語教科会の協力のもとで開催された。

- ア 主 催 新居浜市教育委員会 新居浜ライオンズクラブ
- イ 日 時 平成22年9月30日(木) 14:00～16:20
- ウ 会 場 新居浜市市民文化センター 中ホール
- エ 弁 士 11名
- オ 題 材 自由(5分以内)

(3) 小学校英語指導員による訪問指導

英語指導員が市内の全小学校を訪問指導し、外国語活動や総合的な学習の時間などを活用して、小学生の英語活動や英会話学習、国際理解教育の指導に当たっている。

5. 中学生による国際交流事業

(1) 趣 旨

21世紀を担う中学生が国際交流を通して、その国の文化・経済・生活習慣・国民性等を理解して、友好親善の絆を結ぶとともに、国際的視野の拡大を図り、国際感覚を磨き、さらには本市の活性化に通じる諸活動を推進するため、昭和61年度から中高生を中心に海外派遣研修事業を実施している。なお、新居浜市国際交流推進委員会の審議を経て、平成19年度からは中学生海外派遣事業としてアメリカ合衆国フランクリン市へ中学生を派遣することになった。

(2) 実施状況

年度	区分	訪問国(都市)	名 称	日 程	訪 問 者
61		中国 (泰安・済南・徳州)	日中友好の翼 ニイハマ訪中団	7/23～7/31	市長、教育委員、 市議会議員、教師等 11人 中高生 20人
62		東南アジア (シンガポール・バンコク)	東南アジア 友好のかけ橋 '87団	7/23～7/29	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 25人
63		韓国	'88日韓友好団	8/1～8/8	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 30人
元		アメリカ (ロサンゼルス)	太平洋横断 夢の使節 '89団	7/30～8/8	団長(助役) 教師等 6人 中高生 30人
2		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Hello. Australia 希望とふれあい '90	7/26～8/3	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 30人
3		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Friendship with Australians 青春・発見・感動 '91	7/25～8/1	団長(教育委員長) 教師等 8人 中高生 30人
4		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Good day with Aussie '92	7/27～8/3	団長(収入役) 教師等 8人 中高生 30人
5		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	A good will mission to Australia '93	7/29～8/5	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
6		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Jump into the life of Australia '94	7/28～8/4	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人
7		オーストラリア (シドニー・メルボルン)	Let's make wonderful friendships in Australia '95	7/26～8/3	団長(助役) 教師等 6人 中高生 25人
8		オーストラリア (シドニー・キャンベラ)	Let's go to Australia to find the same smiles! '96 — 同じ笑顔を探して —	7/29～8/6	団長(教育委員長) 教師等 7人 中高生 25人

年度	区分	訪問国(都市)	名 称	日 程	訪 問 者
9		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Making new friends in the land of the Southrn Cross — 南十字星の下で 友情を誓って —	7/28 ~ 8/5	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
10		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Put our Hearts Together into One — 深いきずなをこの一時で —	7/27 ~ 8/4	団長(市長) 教師等 6人 中高生 25人
11		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	In Australia, Let's Shine Together! 1999 ☆ — みんな輝いて —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
12		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Spread Your Wings. Let's Go To A New Age — 翔け 未来へ —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員長) 教師等 5人 中高生 25人
13		オーストラリア (シドニー・ キャンベラ)	Building Bridges. Let's Make Borderless Countres. — 国境をこえて… —	7/26 ~ 8/3	団長(教育委員) 教師等 5人 中高生 25人
14		韓国(ソウル)	韓国訪問団友好新風	8/21 ~ 8/25	団長(教育長) 教師等 6人 中高生 45人
15		中 止			
16		韓国(ソウル)	「日韓友好輝団'04」 — 輝く自分を見つけて —	8/9 ~ 8/13	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 45人
17		韓国(ソウル)	「日韓栄光親善団'05」 — 全ての隔たりを越えて —	8/8 ~ 8/12	団長(教育委員長) 教師等 6人 中高生 45人
18		韓国(ソウル)	「日韓新世代交流団'06」 — 未来へ生かすこの時を —	8/1 ~ 8/6	団長(中学校長会長) 教師等 6人 中高生 41人
19		アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Dream Chaser 2007 — 笑顔は世界の共通語 —	10/31 ~ 11/9	代表 指導主幹 教師等 2人 中学生 20人
20		アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Let's Make Friends 2008 — 国境を越えた仲間づくり —	10/28 ~ 11/7	代表 指導主幹 教師等 2人 中学生 20人
21		中 止			
22		アメリカ合衆国 ウィスコンシン州 (フランクリン市)	Friendship Link 2010 — 世界はひとつ 友情の輪 —	10/30 ~ 11/9	代表 指導主幹 教師等 2人 中学生 19人

6. 奨学金等

(1) 新居浜市入学準備金貸付制度

【貸付対象及び資格】

入学準備金貸付金は、高等学校又は高等専門学校に入学しようとする者の保護者で、入学準備金の調達が困難なものについて、次の各号に該当するものに貸し付ける。

- ア 本市に住所を有し、引き続き2年以上居住している者
- イ 高等学校又は高等専門学校への入学が確実である者の保護者

【基金の額】

基金の総額は350万円とし、毎年度予算の範囲内で積み立てるものとする。

【貸付金額】

入学準備金の貸付金の額は、高等学校又は高等専門学校に入学しようとする者1人につき50,000円とする。

【貸付条件】

入学準備金の貸付条件は、次の各号に定めるところによる。

- ア 無利子とする。
- イ 貸付期間は、3年以内とする。
- ウ 貸付金の償還は、定額割賦を原則とする。

【償還期間】

貸付金の償還期間は、貸付金を貸付けた月から起算して5月据え置き31月内に月賦償還とする。

【貸付状況】

年 度	貸付者(人)	貸付額(円)	年 度	貸付者(人)	貸付額(円)
13	1	50,000	18	0	0
14	1	50,000	19	0	0
15	0	0	20	1	50,000
16	0	0	21	1	50,000
17	0	0	22	2	100,000

(2) 新居浜市奨学資金貸付制度

【貸付けを受ける者の条件】

奨学資金の貸付けを受ける者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、高等学校、高等専門学校、大学または専修学校(専門課程)に在学し、その学資の支弁が困難であり、次の各号に該当する者でなければならない。

- ア 学業が優秀で性行の善良な者
- イ 身体が健康な者
- ウ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与または貸与を受けていない者

【基金の額】

基金の総額は、1億3,400万円とする。

【貸付金額】

奨学資金の貸付額は、次の区分による。

- ア 高等学校の生徒は、卒業まで毎月8,000円
- イ 高等専門学校の学生は、1年から3年まで毎月10,000円
4年から5年まで毎月18,000円
- ウ 大学(短期大学を含む)または専修学校(専門課程)の学生は、卒業まで毎月26,000円

【返還方法】

奨学資金の貸付けを受けた者は、卒業後満1年後から15年間以内に無利子で月賦、半年賦または年賦によって返還しなければならない。

【貸付状況】

(単位：円)

区分 年度	高 等 学 校		高 等 専 門 学 校		大 学		計	
	人数	貸付額	人数	貸付額	人数	貸付額	人数	貸付額
13	0	0	0	0	23	7,176,000	23	7,176,000
14	3	288,000	0	0	26	7,956,000	29	8,244,000
15	3	288,000	1	120,000	29	8,736,000	33	9,144,000
16	3	288,000	0	0	24	7,488,000	27	7,776,000
17	1	96,000	0	0	25	7,800,000	26	7,896,000
18	1	96,000	0	0	20	6,240,000	21	6,336,000
19	2	192,000	0	0	17	5,304,000	19	5,496,000
20	1	96,000	0	0	11	3,432,000	12	3,528,000
21	4	384,000	1	216,000	11	3,432,000	16	4,032,000
22	4	384,000	1	120,000	10	3,120,000	15	3,624,000

(3) 新居浜市青野記念奨学資金貸付制度

【貸付け及び給付の条件】

奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住する者の子弟であって、新たに大学(修業年限4年以上)へ入学した者で、その学資の支弁が困難であり、かつ、次の各号に該当するものとする。

ア 学業が優秀で性行が善良な者

イ 身体の健康な者

ウ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与もしくは貸与を受けていない者

【基金の額】

基金の額は、現金7,000万円とする。

【貸付・給付金額】

奨学資金の貸付け及び給付の額は、1人月額32,000円とし、うち16,000円は貸付金、16,000円は給付金とする。(平成5年度以前決定した奨学資金の貸付及び給付の額は、1人月額20,000円とし、うち10,000円は貸付金、10,000円は給付金である。)

【貸付・給付期間】

奨学資金の貸付け及び給付をする期間は、4年を限度とする。

【返還方法】

奨学資金の貸付け及び給付を受けた者は、卒業後1年を経過した日の属する月から15年以内に無利子で月賦、半年賦または年賦によって貸付金を返還しなければならない。

【貸付・給付状況】

(単位：円)

区分 年度	大 学		備 考
	貸付者(人)	貸付額	
13	4	1,536,000	うち給付金 768,000
14	4	1,536,000	うち給付金 768,000
15	4	1,536,000	うち給付金 768,000
16	3	1,152,000	うち給付金 576,000
17	4	1,536,000	うち給付金 768,000
18	4	1,536,000	うち給付金 768,000
19	4	1,536,000	うち給付金 768,000
20	4	1,536,000	うち給付金 768,000
21	4	1,536,000	うち給付金 768,000
22	4	1,536,000	うち給付金 768,000

(4) 新居浜市特別奨学資金貸付制度

【貸付け及び給付の条件】

奨学資金の貸付け及び給付を受けることのできる者は、3年以上本市に在住するものの子弟であって、大学院（修士課程、博士課程）に在学する者又は海外の大学に在学する者で、次の各号に該当するものとする。

- ア 学業が優秀で中正妥当な性格で特に研究熱心な者
- イ 留学生は、高等学校卒業で30歳未満の者
- ウ 学資が乏しく修学困難な者
- エ 身体が健康な者
- オ 他の育英または奨学等の趣旨による学資の給与もしくは貸与を受けていない者

【貸付・給付金額】

奨学資金の貸付け及び給付の額は、1人月額30,000円とし、うち20,000円は貸付金、10,000円は給付金とする。

【貸付・給付期間】

奨学資金の貸付け及び給付をする期間は、5年を限度とする。ただし、修士課程及び留学生は2年とする。

【返還方法】

奨学資金の貸付け及び給付を受けた者は、卒業後1年を経過した日の属する月から10年以内に無利子で半年賦又は年賦によって貸付金を返還しなければならない。

【貸付・給付の状況】

(単位：円)

年度	区分		備 考
	大学院・留学生		
	貸付者(人)	貸付額	
13	4	1,440,000	うち給付金 480,000
14	4	1,440,000	うち給付金 480,000
15	3	1,080,000	うち給付金 360,000
16	1	360,000	うち給付金 120,000
17	1	360,000	うち給付金 120,000
18	3	1,080,000	うち給付金 360,000
19	1	360,000	うち給付金 120,000
20	0	0	うち給付金 0
21	2	720,000	うち給付金 240,000
22	3	1,080,000	うち給付金 360,000

7. 新居浜市寺尾音楽教育振興基金

【設 置】

故 寺尾貞子氏の遺志を継がれた遺族の寄附金により学校音楽教育の振興を図ることを目的として、新居浜市小・中学校音楽教育振興会が行う事業の経費に充てるため、平成元年度に設置した。

【基金の額】

基金の額は、現金1,000万円とする。

【学校音楽教育振興資金】

学校音楽教育振興資金は、次の各号に掲げる事業を行う新居浜市小・中学校音楽振興会に補助する。

- ア 学校音楽教育における教職員の資質向上のための研修事業
- イ 特に、学校音楽教育発展に貢献し、その功績が顕著な者の表彰
- ウ その他新居浜市小・中学校音楽教育振興会が行う事業で教育委員会が承認する事業

【運用収益の処理】

基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、学校音楽教育振興資金に充てるものとする。

教職員の研修に関する事業

ア NHK全国学校音楽コンクール課題曲及び自由曲の指導についての研修

平成22年7月15日(木)、16日(金) 市民文化センター大ホール

講師 前田美子先生

平成22年7月21日(水)、22日(木) 市民文化センター大ホール

講師 今井博隆先生

イ 小学校金管バンド講習会

平成22年8月20日(金) 市民文化センター大ホール

講師 愛媛県立新居浜東高等学校吹奏楽部の生徒

8. 新居浜市工藤交通災害遺児修学基金

【設置】

故 工藤圓治氏の寄附金により、交通災害遺児に対する修学援助を図ることを目的として平成5年度に設置した。

【基金の額】

基金の額は、1,000万円とする。

【修学援助】

交通災害遺児（義務教育就学中の児童及び生徒）に対し、図書券又は文具券を支給

【支給状況】

(単位：人)

年度	小 学 校			中 学 校			計
	対 象 者	図 書 券	文 具 券	対 象 者	図 書 券	文 具 券	
18	10	10	0	4	4	0	14人 42,000円
19	6	6	0	7	6	1	13人 39,000円
20	6	5	1	4	4	0	10人 30,000円
21	3	3	0	7	7	0	10人 30,000円
22	1	1	0	5	4	1	6人 18,000円

9. 就学援助制度

【趣 旨】

学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって、就学困難と認められる学齢児童又は学齢生徒の保護者に対して必要な援助を行う。

【援助の対象】

援助を受けることのできる者は、新居浜市に住所を有し、小学校又は中学校に在学する児童生徒の保護者で生活保護法第6条第2項に規定する要保護者に準ずる程度に困窮している者

【就学援助の種類】

学校給食費、通学費、修学旅行費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、校外活動費(宿泊を伴うもの)、学用品購入費、新入学児童・生徒学用品費等、通学用品購入費

【就学援助の状況】

(単位：円)

年度	区分	小 学 校		中 学 校		計	
		対象者	援助金	対象者	援助金	対象者	援助金
13		289	17,534,678	138	12,125,730	427	29,660,408
14		333	19,477,509	170	14,548,616	503	34,026,125
15		375	22,774,376	189	15,289,085	564	38,063,461
16		422	23,717,398	207	16,507,050	629	40,224,448
17		476	27,028,561	219	17,453,354	695	44,481,915
18		541	30,263,504	236	20,125,180	777	50,388,684
19		528	29,736,266	272	21,867,494	800	51,603,760
20		550	31,268,587	284	23,944,412	834	55,212,999
21		568	32,112,257	297	23,958,257	865	56,070,514
22		549	32,913,315	320	27,268,325	869	60,181,640

10. 特別支援教育就学奨励費

【目 的】

市町村が特別支援学級に就学する児童または生徒の保護者の経済的負担を軽減するため、その負担能力の程度に応じ、特別支援学級への就学のため必要な援助をし、もって特別支援教育の振興に資することを目的としている。

【対 象】

市内の小学校及び中学校の特別支援学級に就学する児童又は生徒の保護者

【就学奨励の種類】

学校給食費、通学費、職場実習交通費、交流学习交通費、修学旅行費、校外活動費(宿泊を伴わないもの)、校外活動費(宿泊を伴うもの)、学用品購入費、新入学児童・生徒学用品費等、通学用品購入等

【就学奨励の状況】

年度	区分	小 学 校		中 学 校		計	
		対象者	奨励金	対象者	奨励金	対象者	奨励金
14		36	1,144,827	17	710,075	53	1,854,902
15		42	1,319,556	11	378,775	53	1,698,331
16		36	1,080,939	8	335,512	44	1,416,451
17		37	1,113,729	11	457,135	48	1,570,864
18		40	1,085,946	12	502,556	52	1,588,502
19		38	1,059,076	17	529,097	55	1,588,173
20		37	1,075,878	15	601,833	52	1,677,711
21		37	1,019,641	21	766,194	58	1,785,835
22		50	1,533,286	16	526,473	66	2,059,759

11. 幼稚園就園奨励事業

【目的】

幼稚園教育の振興に資するため、国の補助を受け、幼稚園に就園する3歳児、4歳児及び5歳児の保護者の所得に応じた経済的負担の軽減と公私立幼稚園間の保護者負担の格差是正のため就園奨励に努めている。

【補助金の交付状況】

区分		年度						
		16	17	18	19	20	21	22
対象園児 (人)	市立	8	4	3	9	7	5	12
	私立	962	965	916	893	851	852	860
	(計)	970	969	919	902	858	857	872
補助金額 (減免額) (千円)	市立	160	75	48	164	134	98	240
	私立	35,517	34,483	32,597	31,846	29,479	29,795	30,359
	(計)	35,677	34,558	32,645	32,010	29,613	29,893	30,599

【平成22年度所得階層別内訳】

(単位：円)

	所得階層区分	補助(減免)単価 (年額)	対象園児	補助金額 (減免額)
市立	市民税所得割非課税世帯 (生活保護世帯を含む。)	20,000	12	240,000
私立	市民税非課税世帯 (生活保護世帯を含む。)	90,000	35	3,045,000
	市民税所得割非課税世帯	70,000	36	2,426,500
	市民税所得割課税額 183,000円以下	32,000	789	24,886,700
	計			30,358,200
合	計			30,598,200

12. 私学助成

就学前教育の充実を図るため、私立幼稚園の運営に対し助成を行っている。

9園 4,679,200円

13. 学校保健

(1) 学校職員・児童生徒の健康診断の拡充

近年、飽食の時代になり成人に多く見られている病気(生活習慣病)が児童生徒にも多く発生している。そこで、検診機会の少ない児童生徒に対し、集団検診を実施することで早期発見・早期治療に努める。また、教職員においても各種検診を実施している。

(2) 学校保健委員会の推進

心身共に健康でたくましく生きる児童生徒の育成に向け、学校・地域社会・家庭との連携を深め、自ら積極的に健康づくりに取り組む。

昭和60年度から市内小・中1校ずつ指定校を置き、学校保健委員会を設立し、学校保健委員会の充実と有効活用に努めている。

(3) 健康・安全教育の推進

児童生徒が健康でなければ楽しい学校生活は送れない。そこで疾病の早期発見・早期治療に努めるとともに、交通安全、学校内の災害発生防止に向け、健康・安全教育を推進している。

(4) 日本スポーツ振興センター災害共済給付制度加入促進

日本スポーツ振興センター災害共済給付制度へは、原則全員加入している。

体位測定表

(平成22年度)

		人 数	身長 (cm)	体重 (kg)	座高 (cm)	
			平 均	平 均	平 均	
幼 稚 園	4 歳	男	44	103.2	17.0	58.4
		女	42	102.7	16.5	57.9
	5 歳	男	52	109.6	18.6	61.7
		女	38	109.8	18.4	61.7
小 学 生	6 歳	男	600	116.5	21.5	64.9
		女	535	115.8	21.3	64.5
	7 歳	男	563	122.0	23.9	67.6
		女	524	121.3	23.8	67.4
	8 歳	男	602	127.7	27.1	70.2
		女	586	126.9	26.4	69.6
	9 歳	男	592	132.7	30.1	72.1
		女	574	133.2	29.9	72.7
	10 歳	男	578	138.5	34.0	74.7
		女	609	140.1	34.1	75.8
	11 歳	男	573	144.0	37.7	77.0
		女	528	146.6	39.1	79.2
中 学 生	12 歳	男	582	151.9	44.2	80.8
		女	615	151.4	43.3	81.5
	13 歳	男	585	159.1	48.1	84.3
		女	585	154.5	47.0	83.6
	14 歳	男	560	164.6	54.6	88.1
		女	555	155.9	50.0	84.4

歯科検診成績

(平成22年度)

区 分	検 査 人 員	む し 歯		その他歯・口腔 疾患異常者数
		処置完了者	未処置ある者	
幼 稚 園	162 人	20 人	54 人	23 人
小 学 校	6,893	2,304	2,848	553
中 学 校	3,434	1,030	1,045	513
計	10,489	3,354	3,947	1,089

脊柱側弯症検診

(平成22年度)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数
小 学 校	1,205 人	31 人
中 学 校	1,202	41
計	2,407	72

- 検査対象は小学校5年生、中学校1年生全員
モアレ写真撮影による（一次検診）

血液検査結果

(平成22年度)

区 分	検 査 人 員	一次検診異常者数	二次検診異常者数
小 学 校	1,382 人	458 人	74 人
中 学 校	1,309	372	38
計	2,691	830	112

- 検査対象者は小学校4年生、中学校1年生全員
(小学校5・6年生、中学校2年生で昨年異常だった者の再検査を含む。)

14. 学校体育活動の推進

学校体育団体育成と体育行事の充実推進

学校体育の推進を図る新居浜市小学校体育連盟、新居浜市中学校体育連盟においては、充実した事業計画のもとに的確な運営を行い、多くの実績をあげた。

【新居浜市小学校体育連盟】

体育活動を通しての児童の健全育成については、新居浜市水泳記録会・新居浜市陸上記録会・親善球技大会を中心として実施した。記録会においては、多くの児童が自己記録を更新するための継続した練習を行い、能力及び体力の向上に大きく貢献した。また、親善球技大会では、サッカーの技能を高めるとともに、スポーツの楽しさや学級のチームワークを育成することにも大きく役立った。

【新居浜市中学校体育連盟】

各部各種目ともに活発な推進活動が行われ全体的に成果が上がっている。

公式大会として市長旗争奪新居浜市中学校選手権大会、新居浜市中学校総合体育大会、新居浜市中学校新人体育大会を開催し、活動及び指導内容が向上し対外的にも力を発揮している。中学校駅伝大会においては、東中学校の女子が通算7度目、北中学校の男子が初めて全国大会に出場した。

行事实績

新居浜市小学校体育連盟

小学校教職員ソフトボール大会	5/9	河川敷ソフトボール場	
小学校教職員バレーボール大会	6/12	市民体育館他	400人
小学校体育実技講習会	6/7・8/20・11/19	山根運動公園屋内プール他	100人
小学校水泳記録会	7/21	新居浜小・惣開小	400人
小学校陸上記録会	10/21	河川敷陸上競技場	400人
小学校親善球技大会	2/2	各小学校(会場)	600人

新居浜市中学校体育連盟

市長旗争奪中学校選手権大会	4/24・25・29	市営野球場他	1,400人
中学校教職員ソフトボール大会	雨天のため中止		
中学校総合体育大会	6/1・2・5	市営野球場他	2,300人
中学校新人体育大会	10/5・6	市営野球場他	2,300人
中学校駅伝競走大会	11/3	河川敷陸上競技場周辺	400人

15. 人権・同和教育実践の状況

(1) 新居浜市小学校人権・同和教育研究大会

ア 期 日 平成22年11月24日（水）
 イ 会 場 A群 金子小学校 B群 神郷小学校
 C群 高津小学校 D群 船木小学校

ウ 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題等について正しい認識を深め、全教育活動をとおして、人権意識を高め、差別をなくそうとする児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。

エ 研究授業

群	分科会	会 場	教科等	題 材 名
A	低 1年	金子小学校	道徳	友だちっていいな 「くまさんのなみだ」
	中 3年	金子小学校	道徳	自分らしさ「じゃがいもの歌」
	高 5年	金子小学校	道徳	正しいと信じることを貫こう 「コスモスの花」
B	低 1年	神郷小学校	道徳	やめろよ
	中 4年	神郷小学校	道徳	「やめろ！」のひと声が
	高 5年	神郷小学校	道徳	変わっていくぼくの心
C	低 2年	高津小学校	道徳	たかしくんの黄色いズボン
	中 4年	高津小学校	道徳	このままではいけない…
	高 6年	高津小学校	社会	世界に歩み出した日本 「生活や社会の変化」
D	低 1年	船木小学校	道徳	いっしょにやろうね
	中 3年	船木小学校	道徳	たった一言
	高 6年	船木小学校	社会	世界に歩み出した日本 「生活や社会の変化」

(2) 新居浜市中学校人権・同和教育研究大会

ア 期 日 平成22年11月24日（水）
 イ 会 場 A群 東中学校
 B群 角野中学校
 C群 船木中学校

ウ 研究主題

差別の現実から深く学び、同和問題等について正しい認識を深め、全教育活動をとおして、人権意識を高め、差別をなくそうとする児童生徒を育てる教育実践はどうあればよいか。

エ 研究授業

群	分科会	会 場	教科等	題 材 名
A	1年	東 中 学 校	道徳	牛のかたきうち
	2年	東 中 学 校	道徳	「水平社宣言」に学ぶ
	3年	東 中 学 校	道徳	峠
B	1年	角野中学校	道徳	差別をなくす立場に立つ
	2年	角野中学校	学級活動	水平社宣言に学ぶ ～差別解消の主体者として～
	3年	角野中学校	学級活動	就職差別 ～全国統一応募用紙～
C	1年	船木中学校	道徳	山の粥
	2年	船木中学校	道徳	西光万吉の生き方から学ぶ
	3年	船木中学校	道徳	遺書が私たちに問いかけるもの

発達支援課の主な施策と実績

平成22年10月、地域における発達支援の中核的機関として、総合相談、発達検査、地域療育等を担う「こども発達支援センター」を開所し、センターを中心に関連施設や機関とのネットワークの強化を図りながら発達支援の諸事業を展開した。関係諸機関を包括した新居浜市地域発達支援協議会において、地域療育の考え方、発達支援システムの流れ、地域療育関連施策など今後の新居浜市の地域療育のあり方についての基本的な方向性を取りまとめた。また、臨床心理士等による幼稚園、保育所、小、中、高等学校への巡回相談、宮西小学校で実施していた「ことばの教室」のセンターへの移転、親子通園事業「ひなたぼっこ」の開設など早期療育とサポート体制の充実強化に取り組んだ。さらに、発達障がい等の特性の理解や効果的な支援のあり方に関する連続講座、一般市民を対象にした特別支援教育に関する講演会等の開催により、関係職員の専門性、実践力の向上や発達障がい等の理解啓発を図った。

1. 学校特別支援教育支援員の配置

障がいや発達課題のある児童が在籍する市立幼稚園、小・中学校において、生活や学習上の困難を有する児童生徒に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために学校特別支援教育支援員を配置し、児童生徒や教員を支援することにより、特別な教育的支援を必要としている児童生徒の学習効果を高め、学校生活へのよりよい適応を図った。

種 別	目 的	人数	配 置 学 校
特別支援学級等指導員	特別支援学級等において、学級運営上特別な教育的支援が必要な状況が発生したり、生徒指導上困難な状況が続いたりするなど学級運営に支障がある学級に特別支援学級指導員を配置し、児童生徒や教員を支援することにより、学級の運営を円滑にすることを目的とする。	小学校 (6人)	宮西・浮島
		中学校 (1人)	西
生活介助員	重度の障がいがある児童生徒、市立幼稚園児が市内の学校・市立幼稚園に在籍し、学校の指導体制の現状では、安全確保や学級運営に重大な困難がある場合、生活介助員を配置し、園児、児童生徒に必要な介助を実施することにより学校生活を円滑にすることを目的とする。	幼稚園 (2人)	神郷・王子
		小学校 (34人)	宮西・浮島・神郷・泉川・船木・中萩・大生院・角野
		中学校 (12人)	東・西・中萩・大生院・角野・川東
学校支援員	発達障がい等のある児童が在籍する通常学級において、生活や学習上の困難を有する児童に対し、生活上の介助や学習指導上の支援を行うために学校支援員を配置し、児童や教員(担任)を支援することにより、特別な教育的支援を必要としている児童の学習効果を高め、学校生活へのよりよい適応を図ることを目的とする。	小学校 (6人)	新居浜・宮西・金子・金栄・高津・浮島・垣生・神郷・多喜浜・泉川・船木・中萩・大生院・角野

2. 就学指導委員会の開催状況

児童等の心身の障がい並びに発達課題の種類及び程度に応じ必要な調査及び検討を行い、教育上特別な配慮を要する幼児、児童及び生徒について適正な就学指導を行った。

開催回数	判断依頼数
6回	159件

3. 校区外自閉症・情緒障がい学級通学費補助

通学区域外の自閉症・情緒障がい学級に通学する児童生徒にその通学費の一部を補助することで、特別支援教育を推進するとともに保護者の負担軽減を図った。

対象児童生徒数	5人
---------	----

4. 新居浜市地域発達支援協議会の開催状況

地域発達支援協議会では、地域療育の施策課題、考え方、発達支援システムの流れ、地域療育関連事業の整備方向性、中・長期的な施策展望など今後の新居浜市の地域療育のあり方についての基本的な方向性を取りまとめた。

開催日	協議内容
7月9日	今年度のスケジュールについて、こども発達支援センターについて
7月15日	第1回 専門部会 地域療育の現状と課題、就学前の療育について
8月4日	第2回 専門部会 療育、支援の流れについて、療育施策について
8月11日	発達支援関連施設の視察
8月18日	第3回 専門部会 外来療育、専門療育について
11月10日	地域療育の推進について（中間まとめ）
2月9日	地域療育の推進について、平成23年度の事業概要について

5. 総合相談

障がいや発達課題のある子どもの育児や発達、就学について保護者の方々が抱えている不安や疑問について相談にのり、適切な支援へつなげていった。また、必要に応じて、学校や園や医療機関と調整を行うなど関係機関との連携を図った。

実施件数と内訳	相談内容
幼児 実件数 123件 延件数 314件 ・ 1歳児 9件 ・ 2歳児 15件 ・ 3歳児 34件 ・ 4歳児 26件 ・ 5歳児 37件 ・ 6歳児 2件	障がい、発達障がい、子ども理解、就学相談、入園相談
小学生 実件数 132件 延件数 581件 ・ 1年生 33件 ・ 2年生 20件 ・ 3年生 22件 ・ 4年生 19件 ・ 5年生 11件 ・ 6年生 27件	障がい、発達障がい、不登校 その他（担任不信、自傷等）
中学生 実件数 51件 延件数 278件 ・ 1年生 22件 ・ 2年生 15件 ・ 3年生 14件	いじめ、障がい、発達障がい、進路相談 その他（場面緘黙等）
高校生 実件数 15件 延件数 93件	適応相談
成人 実件数 23件	人間関係

6. 巡回相談の実施状況

保育所、幼稚園、小学校、中学校、高等学校における障がいや発達課題のある子どもの早期発見、発見後の具体的支援方策の協議、相談を通しての現場の教職員のスキルアップ、保護者や関係機関との情報の共有、信頼関係の構築が図られた。

実施件数と内訳	相談形式とその後の経過（重複あり）
保育所：124件 ・ 5歳児 20件 ・ 4歳児 48件 ・ 3歳児 39件 ・ 2歳児 9件 ・ 0～1歳児 7件	保護者へのサポート 29件 （その後の経過） ・ 定期相談へ 18件 ・ ことばの教室など関係機関へ 5件 ・ 就学先への支援の引継ぎ 12件
幼稚園：22件 ・ 5歳児 8件 ・ 4歳児 2件 ・ 3歳児 12件	保護者へのサポート 7件 （その後の経過） ・ 定期相談へ 4件 ・ 就学先への支援の引継ぎ 2件
小学校：126件 ・ 1年生 26件 ・ 2年生 25件 ・ 3年生 28件 ・ 4年生 16件 ・ 5年生 25件 ・ 6年生 6件	保護者へのサポート 6件 （その後の経過） ・ 定期相談へ 3件 ・ 就学先への支援の引継ぎ 6件
中学校：8件 ・ 1年生 8件	保護者へのサポート 3件 （その後の経過） ・ 定期相談へ 2件
高等学校：5件 ・ 1年生 5件	保護者へのサポート 2件 （その後の経過） ・ 定期相談へ 2件

7. 講演会等の開催状況

講演会や連続講座の開催を通して、障がいや発達課題のある子どもの特性理解や実態把握の方法、具体的な支援のあり方の理解を深め、専門性と実践力を高めることができた。また、発達障がいや特別支援教育に関する地域社会の理解の向上を図った。

(1) 第1回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成22年8月6日(金) 13時30分～15時45分
- 場 所 新居浜市市民文化センター大ホール
- 目 的 自閉症スペクトラムについて特性理解を深めるとともに、支援を必要とする幼児児童生徒に対し適切な支援方策を学ぶ。
- 参加者 600名(小中高等学校教職員、幼稚園教諭、保育士、関係機関職員、保護者)
- 内 容 発達障がいの特性理解と支援のあり方を見直す ～小中学校のステージに分けて～
- 講 師 愛媛大学教授 花熊 暁

(2) 第2回 特別支援教育研修会

- 日 時 平成22年8月28日(土) 9時30分～15時15分
- 場 所 新居浜市別子銅山記念図書館 ホール
- 目 的 発達障がいについて理解を深めるとともに、支援を必要とする幼児への気づき、そして適切な支援へとつなげることができるようにする。
- 参加者 60名(幼稚園教諭、保育士、関係機関職員)
- 内 容 講演1「幼児の困り感に寄り添う支援について」
～発達障がい概論・気づき・アセスメント～
講演2「幼児の困り感に寄り添う支援について」
～事例から学ぶ支援の実際～
- 講 師 千葉大学教授 富田 久枝

(3) 発達支援スキルアップ連続講座(前期)

- 日 時 平成22年8月30日(月)～31日(火) 10時～15時
- 場 所 市庁舎5階大会議室
- 目 的 発達障がいの子どもの支援する者が、的確な実態把握の方法や、背景にある機序、具体的な支援のあり方の理解を深め、その専門性と実践力を高める。
- 内 容 気になる子どもの特性と理解
- 参加者 66名(教職員、保育士、幼稚園教諭、関係機関職員等)
- 講 師 愛媛大学教育学部准教授 吉松 靖文

(4) 発達支援スキルアップ連続講座(後期)

- 日 時 平成23年1月5日(水)～6日(木) 10時～15時
- 場 所 新居浜市市民文化センター4階大会議室
- 目 的 前期と同じ
- 内 容 子どもの発達を五感から考える、特別支援教育の最近の動向について
- 参加者 120名(教職員、保育士、幼稚園教諭、関係機関職員等)
- 講 師 特別支援教育士スーパーバイザー 渡部 徹

学校給食課の主な施策と実績

1. 学校給食の意義

- (1) 児童生徒に栄養のバランスのとれた食事を提供することにより児童生徒の健康の増進、体位の向上を図り、又、これらを通して日常における正しい食習慣を身につける。
- (2) 事前の準備、後片づけを通して児童生徒は大きな生活体験を持ち、共同生活の基本的態度を身につける。
- (3) 食事を共にすることにより、教師と児童生徒、児童生徒相互の心のふれ合いの場を作り、好ましい人間関係の育成を図る。

2. 学校給食の運営等

各調理場の施設・設備の修繕、改善、更新等を適宜に行うとともに、安全で新鮮な物資の納入に努めた。また、学校給食会理事会、学校栄養職員会及び各専門部会を開催し、円滑な学校給食の運営を図った。

学校給食センター及び高津共同調理場を対象とした共同調理場運営委員会を開催し、共同調理場の円滑な運営を図った。

3. 学校給食の充実等

地元の食材を使った郷土料理などの実施やより身近に実感を持って地域の産業、文化等の理解を深めることのできる地元農産物等の利用に努めた。

中学校給食の喫食率は、平成22年度88%と前年度に比べ2ポイント向上した。

4. 主な主催行事

- (1) 学校給食研修会
平成22年7月23日(金) 於) 女性総合センター
〔内容〕 西条保健所生活衛生課講演「最近の食中毒事情と学校給食の衛生管理」
- (2) 新規給食献立調理実習試食会
平成22年8月10日(火) 於) 泉川公民館
- (3) 学校栄養職員研修会
平成22年9月9日(木) 於) 学校給食センター
- (4) 衛生管理研究会
平成22年10月14日(木) 於) 金子小学校
〔内容〕 調理場視察、研究協議
- (5) 学校給食会各専門部会研究発表会
平成23年3月10日(木) 於) 学校給食センター

5. 給食の状況

(1) 実施状況

(平成22年度)

区 分	完 全 給 食		給 食 未 実 施		備 考
	校 数	人 数	校 数	人 数	
小 学 校	18 校	6,954 人	—	人	大島小学校休校
中 学 校	11	3,102	1 校	14	ひびき分校未実施
計	29	10,056	1	14	

(ひびき分校は児童自立支援施設につき別途実施)

(2) 一食あたり単価 (完全給食)

(単位：円)

区 分	平成2～5年	平成6年～	平成21年9月～
小 学 校	200	220	240
中 学 校	220	260	280

体育文化課の主な施策と実績

1. 市民体育・スポーツの振興

- (1) 新居浜市における生涯スポーツの両輪ともいえる新居浜市体育協会(競技スポーツ)と新居浜市連合体育振興会(社会体育)との連携と協力体制の確立に努め、市民体育の振興を図ってきた。各々の団体においても、組織の充実を図るとともに、連携・協力することによって、社会体育の一大事業である「第41回市民体育祭」を成功させることができた。
- (2) 新居浜市体育協会の傘下にある新居浜市スポーツ指導者協議会・新居浜市スポーツ少年団指導者ならびに新居浜市教育委員会が委嘱している新居浜市体育指導委員及び地区体育振興会の傘下にある新居浜市スポーツ推進員に対して、講習会・研修会を実施し、各指導者の資質・指導力の向上と後継者の発掘に努め、社会体育指導者制度の確立と充実を図った。また、各指導者団体独自の研修会を開催し、資質の向上に努めた。
- (3) 重点目標にもある「生涯スポーツ」の普及振興のため、全市的には、各種目競技大会及び地区においては、スポーツ・レクリエーション行事の開催のための企画・プログラムの提供や、運営・指導の促進のための資料提供と広報活動に努めた。
- (4) 少年期のスポーツ活動の推進のため、研修会の開催により指導者の資質の向上を図り、スポーツ教室の開設により底辺の拡大を図り、スポーツ大会の開催により競技力の向上に努めた。また、愛媛国体に向けて各種目スポーツの競技力の向上を図った。
- (5) 新居浜市(愛媛県・四国四県)の代表として、各種目競技の全国大会等へ選手派遣のために、出場選手派遣費の一部補助を行い、全国的に「新居浜」の名を残すことのできるように努めた。

2. 市民体育振興事業

4/18	市民歩け歩け大会	山根市民グラウンド	150名
6/10	クロッケー大会	山根市民グラウンド	70名
7/4	スマイルボーリング・シャフルボード大会	山根総合体育館	96名
9/5	ペタンク大会	山根市民グラウンド	36名
10/3~11/30	市民体育祭	各会場	7,552名
12/5	市民綱引き大会	市民体育館	5チーム 71名

3. 競技力向上事業

4/25	第39回近県ソフトテニス新居浜大会	市民テニスコート他	200名
5/9	第30回全国招待少年剣道大会	市民体育館	3,100名
7/11~19	第23回国領サッカーフェスティバル	市営サッカー場他	250名
7/25~9/18	少年スポーツ大会	各会場	936名
11/3	市内駅伝競走大会	東雲競技場発着	46チーム
3/12~13	第20回近県招待中学生ソフトテニス大会	市民テニスコート他	400名
年間	各種目競技大会(各種目協会)		

4. 講習会・研修会事業

少年スポーツ指導者研修会

6/1、6/3、6/10、7/1、7/6、7/8 延 8回 延 679名

体づくり指導者講習会

5/19、5/26、6/16、7/23、8/20 5回 延 433名

5. 野外活動施設整備と運営

ハイキングコースの維持管理

新居浜市指定のハイキングコースについては、自然の家建設にともない林道、ハイキングコースが整備され充実してきた。

6. 芸術文化活動

地域の芸術文化の水準向上と、すそ野の拡大を課題とし、市民の自由な芸術・文化活動の促進を図るため新居浜文化協会を中心にして春の市民文化祭、秋の芸術祭、市美術展を開催するなど、地域住民が積極的に各種の芸術文化活動に参加し、創作や表現の喜びを味わえる機会の拡大を図った。

また、市内の小中学生に学校施設において優れた芸術に触れる機会を提供する「学校出前コンサート」、「芸術文化出前講座」を行った。

7. 文化財の保存活用

郷土に残された優れた文化遺産に対する正しい理解と認識を深め、その保存活用を図るための調査、文化財めぐり、文化財パトロール等を実施した。

- ・正光寺山古墳発掘調査
- ・市指定天然記念物「アッケシソウ」保存保護事業補助
- ・文化財めぐりの実施 42名 神谷神社、栗林公園、豊稔池堰堤

8. 体育文化施設の充実

体育文化施設の充実を図るために市民プール、市民文化センター等の改修を行った。また、(財)新居浜市文化体育振興事業団及び(有)悠楽技を指定管理者とし、体育文化施設の管理運営や文化及び体育に関する事業を行うことによって、施設の利用促進や効率的な管理運営を図り、体育文化の振興に努めた。

9. 総合文化施設建設計画

(1) 総合文化施設建設資金の確保

平成23年3月31日現在の文化振興基金積立金額 1,831,346,572円

10. 総合体育施設建設計画

(1) 体育施設建設資金の確保

平成23年3月31日現在の体育施設建設基金積立金額 691,596,192円

11. 総合型地域スポーツクラブ設立

平成20年6月8日に金子地域文化スポーツクラブが設立総会を開催し、活動を行っている。

12. (財)新居浜市文化体育振興事業団

新居浜市の文化及び体育施設の管理運営を受託するとともに、文化及び体育に関する事業を行なうこと
 によって、施設の利用促進及び効率的な管理運営を図り、もって文化及び体育の振興に寄与することを
 目的に、昭和61年8月1日に設立され、平成18年4月からは各施設の指定管理者となっている。

所在地 繁本町8番65号

T E L 33-2180

組織 理事9人 監事2人 評議員9人

事業内容 (1) 文化体育施設の指定管理

市民文化センター、市民・山根総合・多喜浜体育館、市営野球場、山根市民グラウンド、
 市民・山根公園テニスコート、東雲市民・山根公園屋内プール、武徳殿、弓道場、重量挙
 練習場、東雲競技場、市営サッカー場、銅山の里自然の家、文化振興会館、女性総合セン
 ター

(2) 文化事業の企画及び実施に関すること

健康食の料理教室、演劇鑑賞教室、市民茶会、市民音楽祭、美術実技講習会、外

(3) 体育事業の企画及び実施に関すること

綱引き大会、市民クロッケー大会、市民軽スポーツ大会、小学生バレーボール講習会、

外

13. 銅山の里自然の家利用状況

月 \ 年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
4	99人	452人	82人	81人	52人
5	462	694	662	449	708
6	279	272	36	191	153
7	678	607	679	759	464
8	783	739	663	955	1,092
9	148	141	97	165	138
10	169	192	114	160	138
11	44	182	46	331	109
12	0	0	0	0	0
1	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0
3	0	0	14	18	22
合計(延人数)	2,662	3,279	2,393	3,109	2,876

使用料納付者のみの利用者数であり、短時間の見学的利用者は含まない。

利用者の平均形態 1泊2日

14. 体育施設・文化施設年度別利用状況

施設名	年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
市民体育館		85,789人	88,952人	87,321人
山根総合体育館		52,960	55,993	55,734
多喜浜体育館		16,669	16,624	17,657
東雲市民プール		52,932	47,757	56,666
山根公園屋内プール		27,410	27,617	27,121
別子山市民プール		197	256	300
市営野球場		29,057	23,005	24,329
武徳殿		27,920	24,480	27,700
弓道場		5,205	4,810	4,590
重量挙練習場		7,830	7,880	8,800
文化振興会館		23,838	23,462	22,451
山根市民グラウンド		82,160	78,990	92,286
別子山市民グラウンド		435	118	153
市民テニスコート		43,077	41,348	40,915
山根公園テニスコート		31,603	43,628	48,164
東雲競技場		29,693	36,611	42,410
市営サッカー場		31,825	34,710	38,140
合計		548,600	556,241	594,737

施設名	年度 項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度	
		回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数
市民文化センター	大ホール	285	84,455人	259	74,956人	291	84,497人
	中ホール	307	46,868	313	46,286	325	49,247
	本館会議室等	940	33,470	922	33,518	—	—
	別館会議室等	2,577	69,688	2,554	67,766	3,524	106,711
小計		4,109	234,481	4,048	222,526	4,140	240,455
ふるさと館			838		1,126		1,296
合計		4,109	235,319	4,048	223,652	4,140	241,751

15. 平成22年度 体育施設等月別利用状況

施設名 月	市民体育館	東雲市民 プ ー ル	市民テニ スコート	山根公園 テニスコート	山根公園 屋内プール	山根市民 グラウンド	山根総合 体 育 館	市営野球場	東雲競技場
4	7,129	0	3,214	3,857	1,700	4,207	4,961	4,667	2,749
5	10,477	0	4,466	4,686	2,110	6,248	5,861	4,341	3,628
6	8,181	5,284	3,046	3,779	3,003	3,887	5,570	2,432	3,141
7	7,235	23,206	3,768	4,605	4,221	4,605	4,905	3,187	3,575
8	6,494	28,176	4,240	4,308	4,165	4,382	3,703	4,217	4,278
9	7,721	0	3,747	3,863	2,790	5,370	5,175	1,781	3,387
10	6,793	0	3,429	3,860	1,926	45,924	5,889	1,065	4,954
11	7,317	0	2,988	3,916	1,644	3,155	3,731	989	2,812
12	6,075	0	2,895	4,047	1,376	3,823	3,607	420	2,772
1	6,793	0	2,896	3,522	1,329	2,803	3,691	70	4,549
2	6,604	0	2,182	3,480	1,436	2,635	3,706	50	3,751
3	6,502	0	4,044	4,241	1,421	5,247	4,935	1,110	2,814
小 計	87,321	56,666	40,915	48,164	27,121	92,286	55,734	24,329	42,410

(山根市民グラウンドは、公式大会参加者のみ)

武徳殿	弓道場	重量挙 練習場	銅山の里 自然の家	市 営 サッカー場	多喜浜 体育館	別子山市民 グラウンド	別子山市 民プール	文 化 振興会館	計
2,700	380	750	52	0	1,273	0	0	1,983	39,622
2,200	380	650	708	0	1,579	0	0	1,104	48,438
2,600	380	750	153	4,460	1,513	0	0	2,478	50,657
2,300	370	750	464	5,380	1,545	20	54	3,401	73,591
2,000	360	750	1,092	6,130	1,527	114	246	1,025	77,207
2,200	380	800	138	4,080	1,490	19	0	1,692	44,633
2,200	450	700	138	4,190	1,640	0	0	2,023	85,181
2,300	380	600	109	3,480	1,811	0	0	2,535	37,767
2,400	360	850	0	3,670	1,126	0	0	1,430	34,851
2,400	370	800	0	3,850	1,223	0	0	1,548	35,844
2,200	330	700	0	2,710	1,306	0	0	1,250	32,340
2,200	450	700	22	190	1,624	0	0	1,982	37,482
27,700	4,590	8,800	2,876	38,140	17,657	153	300	22,451	597,613

16. 平成22年度 月別利用状況（市民文化センター）

施設名 月	大ホール	大・ロビー	中ホール	大会議室	中会議室	小会議室	和室
4	6,018	0	3,293	2,020	3,447	641	90
	(27)	(0)	(24)	(27)	(138)	(66)	(16)
5	8,164	0	4,220	1,695	3,318	605	80
	(23)	(0)	(26)	(23)	(138)	(59)	(12)
6	5,919	0	3,981	2,175	2,841	524	73
	(21)	(0)	(25)	(29)	(127)	(57)	(12)
7	7,274	0	6,657	1,379	3,358	524	55
	(26)	(0)	(34)	(26)	(136)	(59)	(8)
8	6,726	0	5,585	2,276	3,245	477	78
	(25)	(0)	(36)	(31)	(130)	(51)	(14)
9	5,168	241	3,015	1,566	4,196	604	95
	(22)	(3)	(21)	(25)	(161)	(65)	(12)
10	6,128	0	3,882	2,067	4,398	588	70
	(28)	(0)	(25)	(28)	(160)	(67)	(10)
11	14,771	0	5,555	2,615	4,556	621	155
	(32)	(0)	(35)	(34)	(165)	(63)	(14)
12	5,845	0	3,634	906	2,418	359	85
	(20)	(0)	(20)	(14)	(97)	(43)	(12)
1	5,458	0	2,080	1,897	4,874	719	33
	(16)	(0)	(26)	(29)	(167)	(59)	(8)
2	7,466	0	2,895	1,675	9,154	767	53
	(25)	(0)	(23)	(24)	(176)	(67)	(10)
3	5,319	0	4,450	1,870	7,751	578	43
	(23)	(0)	(30)	(24)	(162)	(63)	(8)
累計	84,256	241	49,247	22,141	53,556	7,007	910
	288	3	325	314	1,757	719	136

上段：人数
下段：回数

視聴覚教室	料理教室	茶華教室	展示室	プラネタリウム	ふるさと館	月 計	累 計
1,010	165	326	180	0	41	17,231	17,231
(17)	(7)	(15)	(8)	(0)		345	(345)
1,100	116	251	234	0	202	19,985	37,216
(15)	(5)	(12)	(11)	(0)		324	(669)
1,590	180	272	30	441	152	18,178	55,394
(22)	(8)	(13)	(1)	(23)		338	(1,007)
1,415	165	265	200	201	140	21,633	77,027
(23)	(7)	(12)	(9)	(20)		360	(1,367)
1,864	44	246	240	90	230	21,101	98,128
(27)	(2)	(8)	(10)	(16)		350	(1,717)
1,335	130	336	150	0	68	16,904	115,032
(21)	(4)	(15)	(4)	(0)		353	(2,070)
1,295	117	266	159	0	133	19,103	134,135
(18)	(6)	(10)	(9)	(0)		361	(2,431)
1,369	270	766	395	0	254	31,327	165,462
(21)	(9)	(14)	(12)	(0)		399	(2,830)
855	270	230	45	0	25	14,672	180,134
(12)	(12)	(11)	(4)	(0)		245	(3,075)
1,200	70	126	158	0	4	16,619	196,753
(18)	(3)	(7)	(14)	(0)		347	(3,422)
720	120	351	213	0	6	23,420	220,173
(12)	(5)	(11)	(15)	(0)		368	(3,790)
970	50	241	265	0	41	21,578	241,751
(15)	(4)	(8)	(13)	(0)		350	(4,140)
14,723	1,697	3,676	2,269	732	1,296	241,751	241,751
221	72	136	110	59		4,140	(4,140)

郷土美術館の主な施策と実績

1. 展示内容と開設教室

(1) 常設展示

新居浜の地質、出土品、むかしの暮らし、日本のおもちゃ・太鼓台等の展示

(2) 企画展

- 〈企画展〉泳げ！ゲンゴロウ 北添伸夫古里自然写真展 7月31日(土)～8月11日(水) 1,374人
- 〈企画展〉『加藤禮子洋画展 ～よろこび～』 1月22日(土)～1月30日(日) 3,317人
- 〈企画展〉文化教室成果発表会 3月3日(木)～3月13日(日) 766人

(3) 共催展

- 第43回春の市民文化祭(美術の部)前期 4月10日(土)～4月15日(木) 1,105人
- 第43回春の市民文化祭(美術の部)後期 4月17日(土)～4月22日(木) 905人
- 第19回新居浜南高等学校美術・書道展 7月23日(金)～7月25日(日) 243人
- 誇りある郷土「新居浜発見物語」展 8月19日(木)～8月29日(日) 3,017人
- 第60回新居浜市美術展覧会(秋の市展)前期 10月23日(土)～10月28日(木) 1,413人
- 第60回新居浜市美術展覧会(秋の市展)後期 10月30日(土)～11月4日(日) 1,517人
- 第59回秋季県展新居浜移動展 11月10日(水)～11月21日(日) 4,975人
- 第23回高齢者趣味の作品展 12月8日(水)～12月10日(金) 304人
- 第30回新居浜こども美術展 2月3日(木)～2月10日(木) 2,291人
- 第38回えひめこども美術展西条地区展 2月12日(土)～2月18日(金) 506人

(4) 一般展

- 第9回楽描会展 5月12日(水)～5月16日(日) 557人
- 合田ゆみひ、アメリカンハンドキルト展 5月25日(火)～5月30日(日) 1,016人
- サンシャイン写真作品展 6月22日(火)～6月27日(日) 611人
- 書楽会合同展 6月30日(水)～7月4日(日) 286人
- 第9回水墨画宣山会展 7月7日(水)～7月11日(日) 804人
- 二科会写真部愛媛支部展 7月13日(火)～7月18日(日) 318人
- 第64回同美会展 9月8日(水)～9月12日(日) 475人
- 住友化学愛媛社友会作品展 9月15日(水)～9月19日(日) 720人
- 池田廣・三樹子 二人展 9月29日(水)～10月3日(日) 783人
- 第32回みなづき会写真展 11月25日(木)～12月1日(水) 1,052人
- 書神会新居浜支部書道展 12月2日(木)～12月5日(日) 541人
- サンシャイン写真展 12月14日(火)～12月19日(日) 570人
- アートクラブ院作品展 1月5日(水)～1月10日(日) 262人
- 小野義夫、博、高橋照子・三人展 2月22日(火)～2月27日(日) 920人
- おもちゃ図書館きしゃポッポ 3月16日(水)～3月20日(日) 315人
- シルバー人材センター会員作品展 3月24日(水)～3月27日(日) 334人

(5) 年度別・月別入館者数

月別 \ 年度別	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
4 月	2,432 人	2,106 人	2,396 人	2,840 人	2,719 人	2,663 人
5 月	2,643	988	1,857	1,606	1,733	2,237
6 月	2,741	1,969	1,897	2,891	3,042	1,993
7 月	644	225	2,128	1,828	2,351	2,346
8 月	406	3,347	943	4,284	2,100	5,192
9 月	2,272	2,525	2,553	1,610	1,387	2,262
10 月	3,619	2,930	2,761	3,543	3,517	2,894
11 月	5,777	5,560	6,738	7,784	7,452	7,999
12 月	2,218	1,366	2,827	1,171	2,193	2,066
1 月	71	1,795	3,598	3,951	3,780	3,945
2 月	3,349	3,381	5,190	2,968	6,570	1,931
3 月	2,063	1,584	1,300	1,421	1,872	1,911
計	28,235	27,776	34,188	35,897	38,716	37,439

2. 文化教室

- 書道教室（漢字部門） 4月1日～3月31日 月2回 年24回 講師：越 智 秀 園
- 書道教室（かな部門） ” ” ” 講師：神 野 俊 山
- 水墨画教室 ” ” ” 講師：西 山 悦 兆
- 銅アート教室 ” ” ” 講師：井 上 文 子
- 自然写真教室 ” ” ” 講師：北 添 伸 夫
- 自然散歩の集い 5月30日 年2回 講師：井 上 保 雄
- ” 11月21日 講師：井 上 保 雄
- 夏休み親子野外教室 7月25日 年1回 講師：新居浜市小中学校
理科同好会

広瀬歴史記念館の主な施策と実績

1. 展示内容等

(1) 展示館の内容

広瀬宰平の一生を、テーマごとに映像や実物資料、パネルを用いて紹介する。別子銅山の経営維持に奔走し、採鉱・精錬・陸運の近代化を推進するなど、わが国の殖産興業に尽力した宰平の姿をみることができる。

(2) 旧広瀬邸(国指定重要文化財)の内容

母屋は明治10年建築、明治20年に現在地に移築、新座敷と庭園は明治22年に建築・造園された。伝統的な日本建築様式を持ちながらも、開国により西洋から輸入されたマントルピース、洋式便器、板ガラス、避雷計といった新しい文化が取り入れられており、そのふたつが見事に調和している。

2. 資料の収集状況

広瀬家所蔵品、古文書など約3,740点(平成3年5月7日現調)

3. 平成22年度事業実績

(1) 特別企画展

- ① 特別企画展 「別子銅山が育んだ社宅街 ～別子の山から新居浜へ～」
と き 平成22年10月31日(日)～11月28日(日)
- ② 記念講演会 「別子銅山社宅街の形成と変遷」
と き 平成22年11月13日(土)
講 師 末岡照啓(住友史料館副館長・新居浜市広瀬歴史記念館名誉館長)
参加人数 150名
- ③ 第4回 台所喫茶店
と き 平成22年11月13日(土)・14日(日)
- ④ 旧社宅見学会
と き 平成22年11月13日(土)
場 所 旧住友共同電力社宅

4. 平成22年度月別観覧者内訳

年 月	開館 日数	観 覧 人 数						
		一 般				小 計 ①	中学生以下 ②	人 数 (①+②)
		個 人	個人減額	団 体	免 除			
平成22年 4月	25	576	34	171	156	937	146	1,083
5月	25	577	21	295	187	1,080	52	1,132
6月	26	287	10	22	20	339	16	355
7月	26	258	12	101	0	371	53	424
8月	26	310	16	50	3	379	102	481
9月	24	261	10	45	46	362	128	490
10月	26	308	20	75	130	533	81	614
11月	23	659	132	203	851	1,845	325	2,170
12月	23	133	14	0	161	308	15	323
平成23年 1月	23	172	20	0	3	195	27	222
2月	23	160	10	20	0	190	26	216
3月	26	317	30	71	0	418	67	485
計	296	4,018	329	1,053	1,557	6,957	1,038	7,995

図書館の主な施策と実績

1. 図書館の利用状況

(1) 貸出図書

(22.4.1～23.3.31)

ア. 本館

開館日数 289日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	6,939	15,014	26,572	25,851	30,632	53,421	11,366	53,759	4,671	212,718	7,598	93,486	356	35,159	577,542

イ. 移動図書館

運行日数 162日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	950	1,133	2,182	983	2,994	3,375	657	7,487	711	24,857	316	13,520	1	273	59,439

ウ. 角野分館

開館日数 227日

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	597	554	1,698	952	2,086	3,118	532	4,199	316	18,080	531	10,620	18	1,979	45,280

エ. 合計

分類 区分	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会	4 自然	5 工学	6 産業	7 芸術	8 語学	9 文学	C 紙芝居	E 絵本	その他	雑誌	計
貸出 冊数	8,486	16,701	30,452	27,786	35,712	59,914	12,555	65,445	5,698	255,655	8,445	117,626	375	37,411	682,261

オ. AV資料

	館内	館外	計
C T		15	15
V T	1,363	6,175	7,538
C D	0	12,544	12,544
DVD	1,453	9,229	10,682
L D	21		21
計	2,837	27,963	30,800

(2) 登録者数

(23.3.31現在)

区分	児童 (小学生以下)	一般 (中学生以上)	団体	計
登録者	9,855	62,270	230	72,355

(3) 団体貸出

市内の幼稚園、学校、福祉施設、読書会等に貸出をしている。

貸出冊数 100冊以内、貸出期間は4週間。

平成22年度貸出冊数 22,768冊

(4) 心身障害者に対する図書貸出

市内に在住する心身障害者（身体障害者の場合は1級～3級の手帳を有する者）が、貸出希望を申し出た場合、郵送による貸出及び連絡車による配送を実施している。（郵送に要する費用は図書館が負担している。）

貸出冊数5冊以内、貸出期間は30日間。

(5) 開架図書冊数

(23. 3. 31現在)

館別 \ 区分	一 般	児 童	計
本 館	125,756	34,691	160,447
移 動 図 書 館	3,229	8,778	12,007
角 野 分 館	8,316	8,119	16,435
計	137,301	51,588	188,889

(6) リクエスト

(22. 4. 1～23. 3. 31)

館別 \ 区分	窓 口	館内OPAC	Web OPAC	携帯OPAC	合 計
本 館	9,519	1,841	9,854	114	21,328
角 野 分 館	1,488	48			1,536
移 動 図 書 館	1,054				1,054
合 計	12,061	1,889	9,854	114	23,918

(7) 相互貸借

予約された資料などが自館で手に入らない場合、他館から借用することがある。

(国立国会図書館総合目録ネットワークに参加)

(22. 4. 1～23. 3. 31)

借 受		貸 出	
県内図書館	県外図書館	県内図書館	県外図書館
236	102	295	15

2. 主な事業

(1) 学校図書館支援推進事業

学校図書館を子どもたちが自主的に利用し、調べ物や読書が活発に行えるよう支援することを目的に、平成20年度から学校図書館支援員4人を市立図書館に配置し、学校図書館に派遣。平成22年度は学校図書館活性化推進実践校の4校を重点的に支援し、図書館資料の廃棄・配架等の改造指導や購入図書の特典・受入等の環境整備、読書活動や学習活動に係る情報の提供を行い、学校図書館の活用推進を図る。

(2) 移動図書館運営事業

平成21年4月より小学校6校へ昼休みに移動図書館「青い鳥号」を乗り入れ開始。それにともない、ステーション停車時間の見直しを行い、6ステーション追加。（うち小学校13校、中学校2校）市内33ステーションを運行。

(3) 地域活性化支援・行政支援

ビジネスや住民活動に関する新刊図書、関係機関からの配布資料等を集めた「地域活性化支援(ビジネス支援)コーナー」を設置。無料相談会実施。

図書館入り口に行政の事業等をパネル展示し、関連資料の展示や図書リストの配布等により市民に情報提供。

「保健センター検診案内ロビー展」等 計9回

(4) 健康支援

市民の多様なニーズに応じていくために、医療機関と連携して健康講座を行い、所蔵する健康関係の図書リストを作成し、配布。（健康支援図書コーナーを設置）

「単身赴任や一人暮らしの方、毎日の食事は大丈夫？」 平成22年4月27日(火)

「おしっこの悩みありませんか？」 平成22年9月16日(木)

「漢方を飲んで元気になろう！」 平成22年12月9日(木)

「耳のしくみと難聴について」 平成23年2月22日(火)

(5) 夏の夜のちょっと怖いお話会（夏休みお話会企画）

平成22年8月6日(金) 19:15～20:00 回転木馬

子どもと大人対象の怖いお話、語り等

参加者（子ども112名、大人77名）

(6) 夏休み図書館探検隊ツアー&木の工作

平成22年8月11日(水) 13:00～15:00

書庫等の見学、本が書架にならぶまでのしくみや便利な図書館サービスの紹介

木の工作「ゆらゆらロボット作り」 講師 高橋佐知子（大五木材）

参加者（小学生36名 保護者14名）

(7) 秋の読書週間特別ロビー展「近藤勝也の世界」

平成22年10月19日(火)～11月21日(日)

新居浜市出身のアニメーター近藤勝也氏の子どもころに描いた絵やスタジオジブリで描いたセル画約25点を展示

(8) 図書館まつり（秋の読書週間）

平成22年11月7日(日) 9:00～16:00

日頃、図書館を支えてくださっている市民の皆さんに感謝し、楽しんでもらうため開催
総参加数約618名

「ブックリサイクル」 9:00～

図書館での役割を終えた本や雑誌、市民からの寄贈本（重複及び図書館において資料的価値のないもの）約9,400冊を市民に無償で提供した

参加者（来場者約600人）

「図書館見学ツアー」 13:10～13:50

図書館の概要、書庫、郷土資料室等施設の見学

参加者（大人18名）

「北添伸夫写真deトーク」 14:00～16:00

北添先生が写真家として活動している話や、撮った写真を観賞しながら撮影秘話などを聞く。

参加者（大人11名）

(9) 「井川香四郎ふるさとで語る」 図書館開館80周年記念講演会

平成23年2月6日(日) 13:30～15:30

郷土出身の時代小説作家、井川香四郎氏のふるさとの思い出や、時代小説や時代劇の裏話など

参加者（大人134名）

(10) 「住民に光をそそぐ交付金」事業

角野分館書架入れ替え 平成23年3月24日(木)～4月1日(金)

地域活性化・健康支援関連図書購入及び学校図書館支援図書購入

(11) ブックスタート事業

毎月第1・2火曜日、保健センターの5か月児健康相談（対象1,138名）において司書が説明の言葉を添えて絵本等の入ったブックスタートバックを手渡す。

1,118名 配布率(98.2%)

(12) 出前講座

学校、高齢者福祉施設等へ出かけ「おはなし会」を行い、本やお話に親しんでもらったり、図書館のPRも行った。

学校図書館支援員、協力（ボランティア）回転木馬 計66回

参加者（子ども2,706名、大人342名）

(13) おはなし会

本館 毎月第2・4水曜日（幼児対象） 毎月第4土曜日（小学生対象）

毎月第1木曜日（乳幼児0～3歳対象）

角野分館 毎月第1・3水曜日（幼児対象）

「紙芝居、絵本の読みきかせ、パネルシアター、エプロンシアター、ストーリーテリング、科学実験のお話」等を行った。

協力（ボランティア）回転木馬、民話の里すみの、愛媛県総合科学博物館

参加者（子ども1,100名、大人760名）

新居浜市の教育

平成23年度版

平成23年7月発行

編集発行 新居浜市教育委員会

〒792-8585

新居浜市一宮町一丁目5番1号

TEL (0897) 65-1300

FAX (0897) 65-1306
